

設定支援ソフトウェア 取扱説明書

ラック型非常用放送設備 型名 FS-A2500 *Ver. 2.2*



このたびは、TOA ラック型非常用放送設備をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 正しくご使用いただくために、必ずこの設定支援ソフトウェア取扱説明書をお読みになり、末長くご愛 用くださいますようお願い申し上げます。

設定支援ソフトウェアの概要	5
設定の前に 動作環境 使用上のご注意 設置時の設定の流れ	5 5 5 7
設定支援ソフトウェアの準備 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager をインストールする 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager を修復する	8 8 10 11
設定支援ソフトウェアを起動する	12
設定データの新規作成	13
設定の項目メニュー構成メニューバーの項目と解説	34 35 36
機器構成設定 データ情報 機器構成	38 38 39
非常放送設定 出力回線名称設定 出力回線グループ設定 階別信号(EL)名称設定 階別信号(EL)設定 出火階・連動階設定 放送階選択スイッチ設定 非常放送設定 段階鳴動エリア名称設定 段階鳴動エリア移行設定 回線初期値設定 非常マイク出力グループ設定 出力系統・避難メッセージ設定	40 40 41 50 52 56 60 65 66 67 68 70 71
業務放送設定	72 72
ミックスバス設定	73
EV 放送設定	75
優先度設定	77

業務放送動作設定	79
入力音量設定	83
スイッチ・制御設定	84
一音スイッチ設定	84
業務 RM 本体設定	. 87
業務 BM スイッチ設定	90
ファンクションスイッチ設定	
チャイムスイッチ設定	02
制御入力設定	
制御出力設定	
非常新 24 V 出力設定	101
	101
ネットワーク設定	104
システム通信設定	104
音声通信設定	105
立活动中	100
	100
非常首次アーダ編集	106
美務首源ナーダ編集	122
メンテナンス	127
履歴ファイル表示	127
総合点検モード設定	130
オンライン履歴表示	132
システム状能表示	133
非常新 24 V 出力点検	135
FS-A2500EP とパソコンの通信	138
FS-A2500EP とパソコンを接続する	138
FS-A2500EP とパソコンの通信を切断する	140
設定データを FS-A2500EP の SD カードにアップロードする	141
設定データを FS-A2500EP の SD カードからダウンロードする	142
設定・音源データを FS-A2500EP の SD カードに	
アップロードする	143
設定・音源データを FS-A2500EP の SD カードから	
ダウンロードする	144
設定データを FS-A2500EP から直接ダウンロードする	145
履歴ファイルを FS-A2500EP の SD カードから	
ダウンロードする	146
通信ができないときは	147
機器検出とネットワーク設定	148
通信設定をする	151
ラベルの出力	152
履歴の出力	155

設定データの出力	156
設定のコピー	157
設定ファイルの読み込み	158
設定ファイルの保存	159
SD カードイメージの読み込み	160
SD カードイメージの作成	161
設定支援ソフトウェアを終了する	162

[※] Microsoft、Windows、および Excel は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における 登録商標です。

[※] Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

[※] その他の会社名および製品名も各社の商標です。



設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager は、ラック型非常用放送設備 FS-A2500 シリーズ専用のソフト ウェアです。パソコンにインストールして使用します。

FS-A2500 Manager を使用すると、FS-A2500 のシステム稼働に必要な設定データを作成、保存することができます。

パソコンと非常用操作パネル FS-A2500EP を接続することにより、オンラインで設定データの送受信を行ったり、システムの動作状態や履歴を確認することができます。

また、設定データや音源データを SD カードに保存して FS-A2500EP に読み込ませることもできます。

設定の前に

■ 動作環境

設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager を正常に動作させるために、パソコンは以下の条件を推奨します。

• OS	:	Windows 10 Pro (32 bit/64 bit)、Windows 10 Home (32 bit/64
		bit)、Windows 8.1 Pro (32 bit/64 bit)、Windows 8.1 (32 bit/64
		bit)
● CPU	:	Intel Core i5-6200U 2.3 GHz 以上
● メモリー	:	2 GB 以上
 ● ハードディスク 	:	200 MB 以上の空き容量* 1
● ディスプレイ	:	1024 × 768 ピクセル以上
 ●アプリケーションソフトウェア 	:	Microsoft Excel * 2
●その他	:	Microsoft .NET Framework 4.6 以上
		SD カードが読み書きできる環境* ³

- *1 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のインストール時に必要な空き容量です。
- * ² 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager でラベル印刷するときに必要です。 Microsoft Excel 2013 以上のものをお使いください。
- *³ PC カードスロットおよび SD カードアダプターを使用するか、外付けの SD カードリーダー/ライター などを用意してください。

■ 使用上のご注意

● SD カードについて

[データの保存]

- ●設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager で設定したデータを SD カードに保存する場合は、 FS-A2500EP に付属の SD カードを使用してください。
- 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager に関係のないファイルは、SD カードに保存しないでください。 誤動作の原因となります。

[挿抜に関して]

設定データの読み込み中および書き込み中に SD カードを抜き差ししないでください。 設定データや SD カードが破損する可能性があります。

[その他]

他の機器で使用した SD カードは絶対に使用しないでください。

● ソフトウェア使用許諾契約について

設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のインストール時に使用許諾契約への同意が必要です。 契約書の条項に同意されない場合、TOA はお客様にこのソフトウェアのインストールおよび使用のいずれも 許諾することはできません。

● ディスプレイについて

設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager は画面領域 1024 × 768 ピクセルのサイズで作成されています。 1024 × 768 ピクセル以下の画面領域を設定している場合や表示ウィンドウをリサイズした場合には、正し く表示されないことがあります。

● 画面表示について

本書で説明している設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager の画面は表示例です。お使いの設定用パソコンの環境によっては表示が異なる場合があります。

■ 設置時の設定の流れ

設定・音源データを SD カードに保存した後 FS-A2500EP/A2500EX にアップロードします。



FS-A2500EPの設定操作部で「設定・音源データ更新」の操作を行います。(別冊のシステム設定説 明書参照)

ご注意

設定・音源データが保存された SD カードは、そのまま FS-A2500EP に挿入しておいてください。



ご注意

確認画面が表示されます。

- ●以下の作業を行うときは、すべてのアプリケーションを終了させてください。
- 設定用のパソコンには管理者アカウントでログオンしてください。

■ 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager をインス トールする



6 [次へ] ボタンをクリックする。

インストールが開始されます。

🖁 FS-A2500 Manager		-		×
インストールの確認				5
FS-A2500 Manager をインストールす [次へ]をクリックしてインストールを開	る準備ができました。 1始してください。			
	< 戻る(旦)	次へ(<u>N</u>) >	++)	ノセル
0				
FS-A2500 Manager		-		×
☞FS-A2500 Manager FS-A2500 Manager をイン	ッストールしてし	ー います		×
WFS-A2500 Manager FS-A2500 Manager をイン FS-A2500 Manager をインストールし	マントールしてし ています。	ー います		×
FS-A2500 Manager をイン FS-A2500 Manager をイン FS-A2500 Manager をインストールし お待ちください…	マストールしてし	います		×
WFS-A2500 Manager FS-A2500 Manager をイン FS-A2500 Manager をインストールし お待ちください	マストールしてし	_ \ます		×
FS-A2500 Manager FS-A2500 Manager をイン FS-A2500 Manager をインストールし ⁻ お待ちください…	マトールしてし	_ います		×
gr FS-A2500 Manager FS-A2500 Manager をイン FS-A2500 Manager をインストールし ⁻ お待ちください	ています。	ー います		
g FS-A2500 Manager FS-A2500 Manager をイン FS-A2500 Manager をインストールし お待ちください	✓ストールしてし ています。	ー かます		
g FS-A2500 Manager FS-A2500 Manager をイン FS-A2500 Manager をインストールし お待ちください	マトールしてし	ー います		
gr FS-A2500 Manager FS-A2500 Manager をイン FS-A2500 Manager をインストールし お待ちください	マストールしてしています。	- っます 次へ(凹) >	++2	×
g FS-A2500 Manager FS-A2500 Manager をイン FS-A2500 Manager をインストールし [−] お待ちください…	マストールしてしています。	- います 次へ(M) >	÷*)	×

インストールが終了すると、完了画面が表示されます。

🛃 FS-A2500 Manager		-		×
インストールが完了しました。				5
FS-A2500 Manager は正しくインストールされました。				
終了するには、[閉じる]をクリックしてください。				
	-	-		
< 戻る(旦)	閉じる(<u>c</u>		++)	ノセル

7 [閉じる] ボタンをクリックする。 これで、インストールは完了です。 インストールが完了すると、自動的に、ショートカット がデスクトップに作成されます。

※ 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager をアップデートするときも、インストール手順と同様に行い ます。

■ 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager を修復する

※実行ファイルを削除してしまったときや、破損してしまったときは、以下の手順で修復を行ってください。

1	「FS-A2500_manager_ja_setup.msi」をダブ	
	ルクリックする。 セットアップ画面が表示されます。	<i>聞</i> FS-A2500 Manager ー ス FS-A2500 Manager セットアップ ウィザードへようこそ
		FS-A2500 Manager の 修復または削除のどちらかを選択してください。 ● FS-A2500 Manager の 修復(E) ● FS-A2500 Manager の削除(<u>M</u>)
2	「FS-A2500 Manager の修復」を選択し、[完了] ボタンをクリックする。 修復が開始されます	< 戻る(日) 完 了(日) キャンセル
		🔀 FS-A2500 Manager – 🗆 🗙
		FS-A2500 Manager をインストールしています
		FS-A2500 Manager をインストールしています。
	修復が終了すると、完了画面が表示されます。	
		< 戻る(日) 次へ(N) > キャンセル
		🔀 FS-A2500 Manager — 🗆 🗙
		インストールが完了しました。
		FS-A2500 Manager は正しくインストールされました。 終了するには、[閉じる]をクリックしてください。
3	【閉じる】ボタンをクリックする。 これで、修復は完了です。	
		< 戻る(日) (開じる(Q)) キャンセル

■ 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager をアンイン ストールする

1 [コントロールパネル]を開く。 「コントロールパネル」画面が表示されます。

2 「プログラムのアンインストール」をクリックする。 現在インストールされているプログラムが表示されます。

3「FS-A2500 Manager」を選択する。

4 [アンインストール] をクリックする。 ソフトウェアがアンインストールされます。



インストール時、デスクトップに作成された設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager の ショートカットをダブルクリックする。

または、デスクトップ画面のスタートボタンをクリックし、プログラムから [TOA → FS-A2500 Manager] を選択する。

設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager が起動します。

20局60Wの機器構成の画面が表示されます。



2 設定データを新規作成する場合は P. 13 へ進む。

既存のデータを開く場合は P. 158 へ進む。

起動時のデータを基に編集する場合は P.34 へ進む。

設定データの新規作成

1 メニューバーから [ファイル→新規作成] を選択する。

新規作成の手順を示す画面が表示されます。上から順に設定します。



- データ情報の設定画面が表示されます。
- ② 本体構成の設定画面が表示されます。
- ③リモコン構成の設定画面が表示されます。
- ④出力構成の設定画面が表示されます。
- ⑤この画面が閉じます。

[チェックボックス]

⑥ このボックスにチェックを入れると、[ファイル→ 新規作成] 選択時にこの画面が表示されず、ソフト ウェア起動時と同じく 20 局 60 W の機器構成の画 面(前ページ)が表示されます。

2 「1. データ情報の設定」の [設定] ボタンをクリックする。

データ情報の設定画面が表示されます。モードを設定し、各情報を入力してください。

	▶ データ情報		×
	放送設定データ情報		
1	€−ド	: 通常 🗸	
	作成者	: 作成者名	
	物件名称	: 物件名称	
	納入日時	: yyyy/mm/dd hh:MM:ss	
	作成日時	: 2022/02/25 14:13:03	
2	備考	: なし	
	l		
	白小根シュニー語会		
	「日八年189人」」Aague 【ご注意】		
	自火報システム連携を「お 当社営業所にご相談くだ	が」に設定して使用する場合は、 さい。	
3	自火報システム連携	: 🎝 🗸 🗸	
		OK キャンセル	

①モード

システム動作モードの設定です。(デフォルト:通常) パワーアンプの接続方法を選択します。

│ 設定範囲 │ 通常、アンプ拡張 A、アンプ拡張 B

各設定のパワーアンプ接続方法については、別冊の設置説明書「付録:アンプ拡張モード」および別冊の はじめにお読みください「アンプ拡張モード使用時」をお読みください。

② 作成者、物件名称、納入日時、作成日時、備考

設定データの作成者、物件名称、納入日時、作成日時、備考を入力します。 入力できる文字数は以下のとおりです。 備考欄以外:36文字(全角/半角区別なし) 備考欄 :1000文字(全角/半角区別なし)

③自火報システム連携

自火報システムとの連携について設定します。(デフォルト:なし) 「なし」で使用してください。

設定範囲はなし、あり

ご注意

自火報システム連携を「あり」に設定して使用する場合は、当社営業所にご相談ください。

3 [OK] ボタンをクリックする。

データ情報の設定画面が閉じ、新規作成の手順を示す画面に戻ります。

4 [2.本体構成の設定]の[設定]ボタンをクリックする。 本体の構成設定画面(手順5参照)が表示されます。

5 本体構成の設定をする。

5-1 増設操作パネルタブをクリックして、増設操作パネルの設定をする。

[本体構成設定画面(増設操作パネル)]

🖬 本体設定		×
本体の構成を設定します。 「本体(EP.PM.EM)		
	「時設壊作化パネル を) アックマトリクスパネル 非常系統拡張パネル 非常的24V出力拡張パネル 「意思対条化パネル の 「意思対条化パネル 合数 8 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
• Kee • FS-A2500EP	No. 品番 1 FS-2520EP(20局) 2 FS-2520EP(20局)	
	3 FS-2520EP(20局) 4 FS-2520EP(20局) 5 FS-2520EP(20局)	
本(本(EX) 1	6 FS=2520EP(20局) 7 FS=2520EP(20局) 8 FS=2520EP(20局)	
増設操作パネノ		
2		
3		
	<u> </u>	
×		

①増設操作パネル台数

ボックスをクリックし、増設操作パネル台数を選択します。(デフォルト:1台)

| 設定範囲 | 1~25

②増設操作パネル品番

5-2 電源パネルタブをクリックし、EP タブをクリックして、電源パネルの設定をする。

[本体構成設定画面(電源パネル)]

▼ 本体設定	×
本体の構成を設定します。 - 本体(EP,PMEM) 3 増設操作にない、電源パネル 実務停電 有効 〜 EP	
Image: State of the state	
2 3 6	
 ・ ・ ・	ıL

③業務停電

業務停電放送機能を使用するかしないかを選択します。(デフォルト:無効)

| 設定範囲 | 無効(使用しない)、有効(使用する)

④電源(非常用操作パネル)

ボックスをクリックし、電源パネル台数を選択します。 業務停電放送機能を使用するか使用しないかで、接続できる台数は異なります。 (デフォルト:1台 ※業務停電放送機能を使用するときは2台) FS-2000RF に接続されている電源パネルの数も含めて登録してください。

[業務停電放送機能を使用するとき]

非常用電源パネル、業務用電源パネルをそれぞれ4台(アンプ拡張時は7台)まで登録できます。

│設定範囲 │2~8(アンプ拡張時は2~14) ※2台単位

[業務停電放送機能を使用しないとき]

非常用電源パネルを8台(アンプ拡張時は14台)まで登録できます。

設定範囲 | 1~8(アンプ拡張時は1~14)

⑤電源パネル品番

ボックスをクリックし、電源パネルの品番を選択します。(デフォルト:FS-2500DS(400VA)[非常用]) 業務停電放送機能を使用するか使用しないかで、設定できる品番が異なります。 「ID」は各機器のアドレススイッチで設定された番号を表します。

[業務停電放送機能を使用するとき]

設定範囲	FS-2500DS	(400VA)	[非常用]、	FS-2500DS	(400VA)	[非常用	(アンプ専用)]、
	FS-2500DS	(400VA)	[業務用]、	FS-2500DS	(400VA)	[業務用	(アンプ専用)]

[業務停電放送機能を使用しないとき]

設定範囲	ES-2500DS	(400VA)	[非常用].	ES-2500DS	(400VA)	「非常田	(アンプ専田)]
	10200000	(+00 V/)		10200000	(+00 V/1)		

メモ

FS-2500DS には以下の4種類があります。使用目的に合わせて設定してください。

FS-2500DS [非常]	制御部電源とパワーアンプ用で非常用の電源として設置している
	FS-2500DS。
FS-2500DS [業務]	業務停電放送を行うときに、制御部電源とパワーアンプ用で業務用
	の電源として設置している FS-2500DS。
FS-2500DS [非常 (アンプ専用)]	パワーアンプ用で非常用の電源として設置している FS-2500DS。
FS-2500DS [業務 (アンプ専用)]	業務停電放送を行うときに、パワーアンプ用で業務用の電源として
	設置している FS-2500DS。

非常用と業務用では、FS-2500DSの電源用途設定スイッチの設定が異なります。(📭 別冊の設置説明書 「業務停電放送をするときの設定」)

5-3 プリアンプマトリクスパネルタブをクリックして、プリアンプマトリクスパネルの設定をする。

[本体構成設定画面(プリアンプマトリクスパネル)]

🖬 本体設定		×
本体の構成を設定します。	リアンフマトリクスパネル台数	
本(本(EP,PM,EM)		
	増設操作パネル 電源パネル 2000フィアリクスパネル 非常系統拡張パネル 非常断24V出力拡張パネル	
	1 FS-2500PM 0	
• FS-A2500EP •	2 FS-2500PM 1	
. 🕀 🛛 🕹	3 FS-2500PM 2	
本(本(E)X)		
2		
3	C	
		-11
¥	OK キャンセル	

⑥ プリアンプマトリクスパネル台数

ボックスをクリックし、プリアンプマトリクスパネル台数を選択します。(デフォルト:0台)

| 設定範囲 | 0~3

⑦ プリアンプマトリクスパネル品番

プリアンプマトリクスパネルの品番が表示されます。 「ID」は各機器のアドレススイッチで設定された番号を表します。

5-4 非常系統拡張パネルタブをクリックして、非常系統拡張パネルの設定をする。

[本体構成設定画]	面(判	=常系統拡張/	パネル)]		
🔽 本体設定						>
本(体の構成を設定します。 本(体(EP,PMEM) ・ 3 8	增設操作パ. 非常系統拡	ネル 電源パネル プリアンプマ 3限パネル合数 8		常系統拡張パネル 予常断24V出	力拡張パネル	
• FS-2500PM	No.	品番	ID			
	1	FS-A2500EX	1			
• FS-A2500EP	2	FS-A2500EX	2			
× 4						
- 本体(EX)						
► <u>C</u> FS-A2500EX						
2 • • • • • • • • • • • • • • • • • • •						
3 F5-A2500EX × 2				ļ	6	
					ОК	キャンセル

⑧非常系統拡張パネル台数

ボックスをクリックし、非常系統拡張パネル台数を選択します。(デフォルト:0台)

設定範囲 0~13

ご注意

非常系統拡張パネルを1台以上設定した場合は、電源パネルタブで非常系統拡張パネルに接続する電源パネルの設定を行ってください。(■③次ページ**手順 5-5**)

⑨非常系統拡張パネル品番

非常系統拡張パネルの品番が表示されます。 「ID」は各機器のアドレススイッチで設定された番号を表します。

5-5(非常系統拡張パネル使用時のみ)電源パネルタブをクリックし、EX1~3タブをクリックして、非常系統拡張パネルに接続する電源パネルの設定をする。

非常系統拡張パネルタブで非常系統拡張パネルの台数を「1」~「13」の範囲で設定すると、電源パネルタブで以下のように表示され、設定した非常系統拡張パネルに接続する電源パネルの設定ができるようになります。

▼ 本体設定	×
本体の構成を設定します。 - 本体(EP,PM,EM)	
No. 品書 ID 1 FS-2500DS(400VA)[非常用] 00 2 FS-2500DS(400VA)[非常用] 01 3 FS-2500DS(400VA)[非常用(アンプ専用)] 02	
□ 本 (4 FS-2500DS(400VA)【葉 (2)(アンプ専用)] 03 3	
2 ² [●] [●] [●] [●] [●] [●] [●] [■]	
3 ▼F5-A2500EX 	
	いセル

設定項目は非常用操作パネルのとき(**I**S P. 15 **手順 5-2**)と同様です。 設定範囲は、以下の部分のみ非常用操作パネルのときと異なります。

④電源(非常用操作パネル)

[業務停電放送機能を使用するとき]

非常用電源パネル、業務用電源パネルをそれぞれ 10 台(アンプ拡張時は 18 台)まで登録できます。 | 設定範囲 | 2 ~ 20(アンプ拡張時は 2 ~ 36) ※ 2 台単位

[業務停電放送機能を使用しないとき]

非常用電源パネルを20台(アンプ拡張時は36台)まで登録できます。

設定範囲 1~20	(アンプ拡張時は1~36)
-----------	---------------

5-6(非常断 24V 出力拡張パネル使用時のみ)非常断 24V 出力拡張パネルタブをクリックして、非常断 24V 出力拡張パネルの設定をする。

[本体構成設定画面(非常断 24V 出力拡張パネル)]

▼本体設定 X
* # dec. * * * dec. * * * dec. * * * dec. * * dec. * * * dec. * * dec. * </td

⑩非常断 24V 出力拡張パネル台数

ボックスをクリックし、非常断 24V 出力拡張パネル台数を選択します。(デフォルト:0台)

設定範囲 0~10

①非常断 24V 出力拡張パネル品番

非常断 24V 出力拡張パネルの品番が表示されます。 「ID」は各機器のアドレススイッチで設定された番号を表します。

6 [OK] ボタンをクリックする。

本体構成の設定画面が閉じ、新規作成の手順を示す画面に戻ります。

7(非常用リモコンまたは業務用リモコン使用時のみ)「3. リモコン構成の設定」の[設定] ボタンをクリックする。

リモコン構成の設定画面が表示されます。

※非常用リモコンおよび業務用リモコンを使用しない場合は、手順9(P.23)に進んでください。

🔽 リモコン設定	3	×
PE2-204構成を設定します。 増設操作パネル合数	非常不M1 非常不M2 非常不M3 非常不M4 業務不M1 業務不M2 業務不M3 業務不M4 機種 「想設操作がネル合数 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(D:00)
※務リモコン 「モニン合数」 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	No 品書 ID 1 FS-2500DS(400VA)[非常用] 00 2 FS-2500DS(400VA)[建筑用] 01	-+>ZU1

[リモコン構成設定画面(非常 RM1 タブ選択時)]

①非常リモコン台数

ボックスまたは矢印キーをクリックし、非常リモコン台数を選択します。(デフォルト:0台)

設定範囲 0~16

②業務リモコン台数

ボックスまたは矢印キーをクリックし、業務リモコンの合計台数を選択します。(デフォルト:0台)

ご注意

接点式リモコン RM-1100 の台数は含みません。接点式リモコンを使用するときは音源名称・接続設定画面(P. 72)で PM 音声入力の接続先を「接点式 RM」に設定します。

設定範囲 0~8

③非常リモコン、業務リモコン選択タブ

設定を行いたいリモコンを選択します。 非常 RM タブを選択した場合、非常リモコンの機種や増設操作パネル、電源パネルの設定をします。 業務 RM タブを選択した場合、業務リモコンの機種や拡張局数の設定をします。 非常/業務リモコンの台数設定後に、リモコンのアイコンをクリックしても、同様の操作が行えます。

7-1 非常 RM タブを選択して、非常用リモコンの設定をする。

④ 機種

ボックスをクリックし、非常リモコンの機種を選択します。(デフォルト:FS-2500RM)

| 設定範囲 | FS-1010RM、FS-1020RM、FS-1030RM、FS-2500RM、FS-2500RX

※ 機種を FS-2500RM、FS-2500RX に設定した場合のみ、以降の⑤「増設操作パネル台数」~⑧「電源 パネル品番」までの設定が行えます。

※ 本書では FS-1010RM、FS-1020RM、FS-1030RM を総称して FS-1000RM と呼びます。

⑤増設操作パネル台数

ボックスをクリックし、増設操作パネル台数を選択します。(デフォルト:1台)

設定範囲 1~25

⑥増設操作パネル品番

ボックスをクリックし、増設操作パネルの品番を選択します。(デフォルト:FS-2520EP) 品番を選択できるのは、末端に接続されているユニットのみです。

設定範囲 | FS-2510EP (末端ユニットのみ)、FS-2520EP

⑦電源パネル台数

ボックスをクリックし、電源パネル台数を選択します。(デフォルト:0台) 業務停電放送機能を使用する場合と使用しない場合で、接続できる台数は異なります。 「ID」は各機器のアドレススイッチで設定された番号を表します。

[業務停電放送機能を使用する場合]

| 設定範囲 | 0、2

[業務停電放送機能を使用しない場合]

| 設定範囲 | 0、1

⑧電源パネル品番

「ID」は各機器のアドレススイッチで設定された番号を表します。 電源パネルの品番は、業務停電放送機能を使用するか使用しないかにより、以下のようになります。(デフォ ルトは No. 1:FS-2500DS(400VA)[非常用]、No. 2:一)

[業務停電放送機能を使用する場合]

│ 設定範囲 │ No. 1:FS-2500DS(400VA)[非常用]、No. 2:FS-2500DS(400VA)[業務用]

[業務停電放送機能を使用しない場合]

│設定範囲 │ No. 1:FS-2500DS(400VA)[非常用]、No. 2:—

9 非常用リモコン ID

選択中の非常用リモコンの ID を表します。 ID は各非常用リモコンのアドレススイッチ、DIP スイッチで設定された番号を表します。

7-2 業務 RM タブを選択して、業務用リモコンの設定をする。

業務用リモコンの機種により、設定項目が異なります。

[リモコン構成設定画面(業務 RM1 タブ選択時、機種: RM-500 選択時)]

đ	リモコン設定											×
ļ	ノモコンの構成を設定し 非常リエコン	<i>」</i> ます。		非常RM1	非常RM2	非常RM3	非常RM4	業務RM1	業務RM2	業務RM3	業務RM4	
	リチョン合数	1	2 (1)	Allia Mer	91111 G.L.	BM-500	VI 11 11 11		JACING GOL	24612010110	A.1.0	(D: 00)
	4	 火鉄 リモコン 		1XXVIE		1411 000		\prec				
		FS-2500RM	FS-2500RM	ページ数		1ページ		~				(16)
				バックライ	消灯時間	8分		\rightarrow				
		× 2	× 2 (13	操作音		ON						
		3		マイク表示	灯	ON						
		• FS-2500RM •	FS-1030RM	キーロック		使用しな(() ()	~				
		¥ 7										
		× 2										
		業務用!	Jモコン機種 [」]									
	・業務リモコン	1	2									
	りモコン台致 4 V	RM-500	≜ RM-500									
		3	4									
		皇 RM-200F	盖 RM-200FW							- (
		** 20	t <u>ia</u> 80							Č	5	
L												
									(ОК		キャンセル
	1.1.1. AL (MITORCIT											

[リモコン構成設定画面(業務 RM3 タブ選択時、機種:RM-200F(卓上)または RM-200FW(壁掛) 選択時)]

🚺 リモコン設定											×
リモコンの構成を設う 「非常リモコン ――	定します。		非常RM1	非常RM2	非常RM3	非常RM4	業務RM1	業務RM2	業務RM3	業務RM4	
リモコン台数	・ XII リモコン		機種		RM-200F	(卓上)					(D: 02)
	• FS-2500RM • 8	FS-2500RM	拡張局数		20局		<u> </u>				(16)
	⇒ × 2	× 2									
	3 9 UT	4									
	• FS-2500RM •	F5-1030RM									
	× 7										
東お9リモコン リモコン台数	1	2									
4 ~											
	3										
	RM-200F	RM-200FW 80							8		
		増設操作パ	ネル周	数				(ок		キャンセル

⑩ 業務リモコン機種

ボックスをクリックし、業務用リモコンの品番を選択します。(デフォルト: RM-500)

| 設定範囲 | RM-500、RM-200F(卓上)、RM-200FW(壁掛)

①ページ数(機種が RM-500 の場合のみ)

ボックスをクリックし、液晶画面に表示するページ数を選択します。(デフォルト:1) 1ページにつき 10 局表示でき、80 局まで拡張できます。

設定範囲 1~8

⑦ バックライト消灯時間(機種が RM-500 の場合のみ)

ボックスをクリックし、RM-500の操作をしていないときに液晶画面のバックライトが消灯するまでの時間を設定します。(デフォルト:3分)

バックライトを点灯させると、暗い所でも見やすくなりますが、点灯時間が長くなるほど、バックライト の寿命が短くなります。

│ 設定範囲 │ 常時 OFF、1 ~ 15 分(1 分間隔)、常時 ON

13 操作音(機種が RM-500 の場合のみ)

ボックスをクリックし、RM-500の各キーを押したときに操作確認音を鳴らすかどうかを設定します。(デフォルト:ON)

設定範囲 ON、OFF

(4) マイク表示灯(機種が RM-500 の場合のみ)

ボックスをクリックし、RM-500のマイク使用中にマイク表示灯を点灯させるかどうかを設定します。(デフォルト:ON)

設定範囲 ON、OFF

(5) キーロック(機種が RM-500 の場合のみ)

ボックスをクリックし、キーロック機能を使用するかどうかを設定します。使用する設定にすると、キー ロック操作が有効になります。(デフォルト:使用しない)

| 設定範囲 | 使用しない、使用する

16 業務用リモコン ID

選択中の業務用リモコンの ID を表します。 ID は各業務用リモコンのアドレススイッチ、DIP スイッチで設定された番号を表します。

① 拡張局数(RM-200F、RM-200FWの場合のみ)

ボックスをクリックし、拡張局数を設定します。(デフォルト:0 局) 業務用リモコンの機種により、設定できる局数は異なります。 拡張できる局数は、RM-200F のときは 70 局まで、RM-200FW のときは 80 局までです。



[RM-200F を使用する場合]

設定範囲 0~70(10局単位)

[RM-200FW を使用する場合]

| 設定範囲 | 0~80(10局単位)|

メモ

RM-220FW は1台で20局備えています。

8 [OK] ボタンをクリックする。

リモコン構成の設定画面が閉じ、新規作成の手順を示す画面に戻ります。

9

「4. 出力構成の設定」の [設定] ボタンをクリックする。

出力構成の設定画面(手順10参照)が表示されます。

10 非常用操作パネルタブを選択して、非常用操作パネルの出力構成の設定をする。

 図 出力設定 出力の構成を設定します。 システム台数確認 非常用象作り(ネル 非常系統拡張)(ネル1 非常系統拡張)(ネル2 非常系統拡張)(ネル2 	X SEI(木小3
	アンプ ジャンクションパネル 出力系統設定 出力系統数 1 FS-25000F台数 1 FS-25000Fl(ID: 00) CH 品番 アンプ台数 1 FS-006DA
	OK キャンセル

システム設定確認ボタンをクリックすると、次の画面が表示され、システムに設定されたユニットの台数が確認できます。

31 31 31	ユニット 非常用操作パネル *常系統拡張パネル1 *常系統拡張パネル2 *常系統拡張パネル3	ジャンクションパネル台数 1 1 1 1	DF台数 1 1 1	アンプ台数 1 1 1
▶]]]	非常用操作にパネル 許系統拡張パネル1 許系統拡張パネル2 常系統拡張パネル3	1 1 1	1 1 1	1 1 1
an an an	常系統拉張/(ネル1 常系統拉張/(ネル2 常系統拉張/(ネル3	1	1 1 1	1 1 1
31	常系統拡張パネル2 常系統拡張パネル3	1	1	1
3	『常系統拡張パネル3	1	1	1

ご注意

システムに設定できるジャンクションパネルは最大32台です。

10-1 アンプタブを選択して、デジタルパワーアンプの設定をする。

システム動作モードの設定(P.14)により、設定画面および設定内容が異なります。

❶ 通常モード時

[出力構成設定画面(アンプタブ選択時)]



①出力系統数

非常系統拡張パネルがある場合のみ、出力系統数が選択できます。 ボックスをクリックし、出力系統数を選択します。(デフォルト:1)

| 設定範囲 | 0、1

ХE

出力系統数が0の場合、アンプおよびジャンクションパネルの台数は0に固定されます。

② FS-2500DF 台数

非常用操作パネルの場合は1台で固定となります。

③ パワーアンプフレーム ID

「ID」はアドレススイッチで設定された番号を表します。

④アンプ台数

⑤ デジタルパワーアンプ品番

ボックスをクリックし、各チャンネルで使用するデジタルパワーアンプモジュールの品番を選択します。 (デフォルト:FS-006DA(60 W))

| 設定範囲 | FS-006DA (60 W)、FS-012DA (120 W)、FS-024DA (240 W)

⑥出力系統

非常用操作パネルの場合は1で固定となります。

10-2 ジャンクションパネルタブを選択して、ジャンクションパネルの設定をする。

[出力構成設定画面(ジャンクションパネルタブ選択時)]

	×
出力の構成を設定します。 システム台数確認 非常用操作パネル 非常系統拡張パネル1 非常系統拡張パネル2 非常系統拡張パネル3	
####################################	
OK キャンセル	

④ ジャンクションパネル

ボックスをク	י リックし、	ジャンクションパネルの台数を選択します。	(デフォルト:1	1)
設定範囲	1~8			

⑤ ジャンクションパネル品番

ジャンクションパネル「FS-2420JP(5局×4)」が④で設定した台数分表示されます。

10-3 出力系統設定タブを選択して、出力系統の設定をする。

[出力構成設定画面(出力系統設定タブ選択時)]

📝 出力設定		×
出力の構成を設定します。システム台数確認		
非常用操作パネル 非常系統拡張パネル1 非常系統拡張パネル2 非常系統拡張	現パネル3	
	アンプ ジャンクションパネル (出力系統設定)	
OUT1 5局×4 FS-2420JP 400	出力系統への回線設定	
SS-23000/1 SS-23000/1 SS-2420/P SS-2420/P € SS-2420/P SS-240/P SS-2420/P SS-2420/P SS-2420/P SS-2420/P SS-2420/P SS-2420/P SS-2420/P SS-240/P SS-2420/P	C	
	12	
	OK ++	ven

⑥出力系統への回線設定

接続したい出力系統と回線の組み合わせをダブルクリックすると、「●」マークが表示されます。

最大8組(最大16台)のデジタルパワーアンプモジュールの接続が可能です。

[出力構成設定画面(出力系統数タブ選択時)]

①出力系統数

非常系統拡張パネルがある場合のみ、出力系統数が選択できます。 ボックスをクリックし、出力系統数を選択します。(デフォルト:1)

設定範囲 0、1

ХE

出力系統数が0の場合、アンプおよびジャンクションパネルの台数は0に固定されます。

②出力系統拡張数

ボックスをクリックし、1つの出力系統に接続するデジタルパワーアンプの組数を設定します。 (デフォルト:1)

設定範囲 1~8

[出力構成設定画面(アンプタブ選択時)]



③ FS-2500DF 台数

④ パワーアンプフレーム ID

「ID」は各機器のアドレススイッチで設定された番号を表します。

⑤アンプ台数

ボックスをクリックし、パワーアンプフレームで使用するデジタルパワーアンプモジュールの台数を選択 します。(デフォルト:1)

設定範囲 1	~ 4
---------	----------

⑥ デジタルパワーアンプモジュール品番

ボックスをクリックし、各チャンネルで使用するデジタルパワーアンプモジュールの品番を選択します。 (デフォルト:FS-006DA (60 W))

┃ 設定範囲 ┃ FS-006DA (60 W)、FS-012DA (120 W)、FS-024DA (240 W)

⑦出力系統

ボックスをクリックし、それぞれのアンプが接続する出力系統を選択します。(デフォルト:1-1) 設定範囲 | 1-1 ~設定した出力拡張系統(最大 1-8)

ご注意

FS-2500DF 内の連続しないチャンネル、または異なる FS-2500DF において、同じ出力系統を設定する ことはできません。

[出力構成設定画面(ジャンクションパネルタブ選択時)]

🖬 出力設定	×
出力の構成を設定します。 システム台数確認	
非常用操作パネル 非常系統拡張パネル1 非常系統拡張パネル2 非常系統拡張パネル3	
▲ 出力系統数 アノブ ジャンジョンパネル・出力系統設定	
OUTI - SR×4 (のUTI - SR×4) (の FS-24200F1 - SR×4) (の FS-24200F1 - CSR×4) (の FS-24200F1 - CSR×4) (の FS-24200F1 - CSR×4) (の FS-2500DF1 - CSR×4) (0 FS-2500DF1 - CSR×4) (0	
● S-2420JP(5局×4) 01 スピーカー回線 2 FS-2420JP(5局×4) 01	
P ⊕ 60W ↑ F5-2500DF3 *	
5-2500DF4 *	
* © 1500/ F.5-2500/F4 *	
OK	キャンセル

⑦ ジャンクションパネル

⑧ ジャンクションパネル品番

ジャンクションパネル「FS-2420JP(5局×4)」が⑦で設定した台数分表示されます。

[出力構成設定画面(出力系統設定タブ選択時)]



⑨出力系統への回線設定

接続したい出力系統と回線の組み合わせをダブルクリックすると、「●」マークが表示されます。

11 非常系統拡張パネルの出力構成の設定をする。

※非常系統拡張パネルを使用しない場合、この設定は不要です。手順12(P.33)に進んでください。

画面左側の非常系統拡張パネルタブを選択します。

11-1 アンプタブを選択して、デジタルパワーアンプの設定をする。

システム動作モードの設定(P.14)により、により、設定画面および設定内容が異なります。

● 通常モード時

[出力構成設定画面(アンプタブ選択時)]



①出力系統数

ボックスをクリックし、出力系統数を選択します。(デフォルト:1) 「設定範囲 | 1~8

② FS-2500DF 台数

③パワーアンプフレーム ID

「ID」は各機器のアドレススイッチで設定された番号を表します。

④アンプ台数

⑤ デジタルパワーアンプ品番

ボックスをクリックし、各チャンネルで使用するデジタルパワーアンプモジュールの品番を選択します。 (デフォルト:FS-006DA(60 W))

| 設定範囲 | FS-006DA (60 W)、FS-012DA (120 W)、FS-024DA (240 W)

⑥出力系統

ボックスをクリックし、それぞれのアンプが接続する出力系統を選択します。(デフォルト:1) 「設定範囲 | 1 ~出力系統数(最大 8)

ご注意

FS-2500DF 内の連続しないチャンネル、または異なる FS-2500DF において、同じ出力系統を設定する ことはできません。

11-2 ジャンクションパネルタブを選択して、ジャンクションパネルの設定をする。

[出力構成設定画面(ジャンクションパネルタブ選択時)]

出力の構成結設定しま。 3/5/4台数確認 3/7/4台数確認 3/7/4台数確認 3/7/4台数確認 3/7/4台数確認 3/7/4台数確認 3/7/4台数確認 3/7/4台数確認 3/7/4台数確認 3/7/4台数確認 3/7/4台数確認 3/7/4台数確認 3/7/4台数確認 3/7/4台数確認 3/7/4 5/2/20/7/3/1/3/1 1/7/1/2/20/7/3/2/20/7/3/1 1/7/1/2/20/7/3/2/20/7/3/1 1/7/1/2/20/7/3/2/20/7/3/1 1/7/1/2/20/7/3/2/20/7/3/2/20/7/3/2/20/7/3/2/20/7/3/2/20/7/3/2/20/7/3/2/20/7/3/2/20/7/20/7	M 出力設定	×
OUTI ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	出力の構成を設定します。 システム台数確認 非常用操作ドネル 非常系統拡張パネル1 非常系統拡張パネル2 非常系統拡張パネル3	
	→ HY12HR E (×4) / PH17H84LBJS((×1)/2 → HA788KBJS(×4)/2	
ОК + +>.tzµ	ОК	キャンセル

④ジャンクションパネル

⑤ ジャンクションパネル品番

ジャンクションパネル「FS-2420JP(5局×4)」が④で設定した台数分表示されます。

11-3 出力系統設定タブを選択して、出力系統の設定をする。

[出力構成設定画面(出力系統設定タブ選択時)]

MT 出力設定	×
出力の構成を設定します。 システム台数確認	
非常用操作パネル 非常系統拡張パネル1 非常系統拡張パネル2 非常系統拡張パネル3	
アンプージャンホンパネル(出力系統設定)	
10013 田力系統2 ● 11111111111111111111111111111111111	
OUT6 出力系統4 ●	
(8700)	
Ок	キャンセル

⑥出力系統への回線設定

接続したい出力系統と回線の組み合わせをダブルクリックすると、「●」マークが表示されます。

「アンプ拡張 A」モードまたは「アンプ拡張 B」モードでは、出力系統 1~8 にそれぞれ最大 8 組(最 大 32 台)のデジタルパワーアンプモジュールの接続ができます。

[出力構成設定画面(出力系統数タブ選択時)]

2 出力設定	×
出力の構成を設定します。 システム台数確認	
非常用操作パネル(非常系統拡張パネル1 非常系統拡張パネル2 非常系統拡張パネル3	
 【出力系統執】アンプ ジャンクションパネル 出力系統設定 	
OUT1 - S5.2420JP - S5.2420JP - UD7系統数 4	
● <u>5-24201</u> ● <u>5-24201</u> ● <u>8</u> ◆ <u>10</u> 出力系統1拡張数 8 ◆	
12 F5-25000 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	
240W F5-25000→ F5-25000→ F5-2420JP ()) 出力系統4協張数 1 ✓	
2 5 2 5 0 0 D - S - S - S - S - S - S - S - S - S -	
FS-2500Dr	
アンプの	
合計ワット数	
	OK キャンセル

①出力系統数

ボックスまたは矢印キーをクリックし、出力系統数を選択します。(デフォルト:1)

| 設定範囲 | 1~8

×Ξ

画面アイコンの上側にある左右ボタンを押すことで、出力系統を切り換えて表示することができます。

②出力系統拡張数

ボックスをクリックし、1つの出力系統に接続するデジタルパワーアンプの組数を設定します。 (デフォルト:1)

| 設定範囲 | 1~8

[出力構成設定画面(アンプタブ選択時)]

アンプ拡張モードで使用する出力系統ごとにアンプ設定タブが用意されます。

🔽 出力設定				×
出力の構成を設定します。 システム台数確認				
非常用操作パネル 非常系統拡張パネル1 非常系統拡張パネル2 非常系統拡張パネル3				
1 出力系統動 アンプ ジ	ャンクションパネル 出力	系統設定		
OUT1 - ● F5-2500DF合数	6	~		^
- 5 (400) - 5 (10 × 4) (4) (5 - 2500) F (10 · 00)	СН	品番	拡張出力系統	
• FS-25000r.		FS-024DA	1-1	
▲ 240W 1 ● 5局×4 1 1 5 1 27合数	2	FS-024DA	1-1	
• FS-25000.	3	FS-024DA	1-1	
・ (D) 240W) (G) 5局×4 (1)	4	FS-024DA	1-1	
FS-2500	ОН	品番	拡張出力系統	
240W		FS-024DA	1-2	
5-2500b. 5 (757Bb)	2	FS-024DA	1-2	
	3	FS-024DA	1-3	
• FS-2500Dr .	4	FS-024DA	1-4	
FS-2500DF8(ID: 10)	СН	品番	拡張出力系統	
77. "公正社		FS-024DA	1-5	~
2000 F5-35000 アンプの		6	7	
合計ワット数				
			OK ++)	セル

③ FS-2500DF 台数

④ パワーアンプフレーム ID

「ID」は各機器のアドレススイッチで設定された番号を表します。

⑤アンプ台数

⑥ デジタルパワーアンプ品番

ボックスをクリックし、各チャンネルで使用するデジタルパワーアンプモジュールの品番を選択します。 (デフォルト:FS-006DA (60 W))

| 設定範囲 | FS-006DA (60 W)、FS-012DA (120 W)、FS-024DA (240 W)

⑦拡張出力系統

ボックスをクリックし、それぞれのアンプが接続する出力系統を選択します。(デフォルト:1-1) 出力系統数タブで設定した出力系統を選択することができます。

| 設定範囲 | 1-1 ~ 設定した出力拡張系統(最大 8-8)

ご注意

FS-2500DF 内の連続しないチャンネル、または異なる FS-2500DF において、同じ出力系統を設定する ことはできません。 [出力構成設定画面(ジャンクションパネルタブ選択時)]

7 出力設定		×
▲ 出力設定 出力の構成を設定します。 システム合数幅認2 非常用操作けなル 非常未發析加速度パネル また常未続加速度パネル また常素析加速度パネル また常素析加速度パネル また常素が加速度パネル また常素が加速度パネル またであるないです。 ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	Kネル3 出力系統数 アンプ ジャンクジョンパネル 出力系統設定 ジャンクジョンパネル 4 ~ 7 1 FS-2420JP(5局×4) 00 2 FS-2420JP(5局×4) 01 3 FS-2420JP(5局×4) 02 4 FS-2420JP(6局×4) 03 8 8	×
J		,

⑦ ジャンクションパネル

⑧ ジャンクションパネル品番

ジャンクションパネル「FS-2420JP(5局×4)」が⑦で設定した台数分表示されます。

[出力構成設定画面(出力系統設定タブ選択時)]



※ 設定のしかたは通常モード時と同じです。(12 P. 31)

12 [OK] ボタンをクリックする。

出力構成の設定画面が閉じ、新規作成の手順を示す画面に戻ります。

13 [閉じる] ボタンをクリックする。

機器構成設定が完了し、機器構成画面が表示されます。





メニュー項目

設定画面左に表示されているのが、メニュー項目です。 「機器構成設定」から「スイッチ・制御設定」まで、上から順番に設定していきます。 新規作成で「機器構成設定」が完了している場合は、「非常放送設定」から設定していきます。 メニュー項目をクリックすると、各項目の設定画面が表示されます。

Image:									
7.7 16 2.6 2.7 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1	F F	-A2500 Manager					-		×
7-7484 ● #FX602 ● #FX6025272 ● #FX602527 ● #FX602527 ● #FX602527 ● #FX60252 ● #FX60252 <th>ファイ</th> <th>レ(F) 通信(C) ツ−ル(T) ヘルプ</th> <th>(H)</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>	ファイ	レ(F) 通信(C) ツ−ル(T) ヘルプ	(H)						
□ 非常音源于>編集 □ 算常音源于->編集		A2500 Manager I(F) 通信(C) ツール(T) ヘルプ アーク情報 WR語手防 非常な送気定 出力DIBAを称助定 出力DIBAや不動設定 出力DIBAや不動設定 出力DIBAや不動設定 出力DIBAや不動設定 出力DIBAや活動定 調整の読むたいる不動設定 日間間時に含くにいる不動設定 日間間の動口リア各方設定 日間間の動口リア各方設定 日間間の動口リア各方設定 日間間の動口リア各方設定 日間間の動口リア各方設定 日常常などの力ルーフ設定 事業不良が送設定 日常などのたど動力につき設定 素容素が必要定 電気がく動力を定 二人の手術電気に 二人の手術で見た 二人の子前常的意定 二、クトラ・おきままま コンクトラ・動変などのためにまま 二、クトラ・動変などのためにまま 二、クトラ・動変などのためにまま 二、クトラ・動変などのためにまま コングトレンクションスクレン 調定 コンクトリージまま コンクトリン目的定 コンクトリンクルシスクレージまま コンクトリンクルション コンクトリンクルション コンクトリンクルション コンクトリンクルション コンクトリンクルション コンクトリンクルション コンクトリンクルション	(H)	2 FS-200RM FS-200RM FS-100RM FS-100RM FS-100RM FS-100RM FS-200F FS-	- 本(‡(EP, PM, EM) : ● F - A2500EM : ● S - A2500EM : ● S - A2500EM : ● S - A2500EX : ● S - A2500EX	出力 OUT1 - 『● F5-25000F	非常用操作;/(ネル 480W =	5 / A 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	×
								□通信:切	7断 ::

メニュー項目		設定・表示内容
機器構成設定	(P. 38)	
データ情報	(P. 38)	物件情報を設定します。
機器構成	(P. 39)	機器の構成を設定します。
非常放送設定	(P. 40)	
出力回線名称設定	(P. 40)	出力回線の名称を設定します。
出力回線グループ設定	(P. 41)	出力回線のグループを設定します。
階別信号(EL)名称設定	(P. 47)	階別信号の名称を設定します。
階別信号(EL)設定	(P. 50)	階別信号のメッセージを設定します。
出火階·連動階設定	(P. 52)	出火階に連動して放送する連動階を設定します。
放送階選択スイッチ設定	(P. 56)	増設操作パネルおよび非常用リモコンの放送階選択ス イッチについて設定します。
非常放送設定	(P. 60)	非常放送時の動作を設定します。
段階鳴動エリア名称設定	(P. 65)	段階鳴動エリアの名称を設定します。
段階鳴動エリア設定	(P. 66)	段階鳴動エリアに階別信号を割り当てます。
回線初期値設定	(P. 68)	パイロットトーンおよび回線インピーダンス値を設定し ます。
非常マイク出力グループ設定	(P. 70)	非常マイク出力グループに出力系統を割り当てます。
出力系統・避難メッセージ設定	(P. 71)	出力系統に避難メッセージを割り当てます。
業務放送設定	(P. 72)	
音源名称・接続設定	(P. 72)	音源の名称と接続先または用途を設定します。
ミックスバス設定	(P. 73)	ミックスバスの用途と音源を設定します。
EV 放送設定	(P. 75)	EV 放送の用途、音源を設定します。
優先度設定	(P. 77)	音源の優先度を設定します。
業務放送動作設定	(P. 79)	業務放送時の動作を設定します。
スイッチ・制御設定	(P. 84)	
一斉スイッチ設定	(P. 84)	FS-A2500EP および非常用・業務用リモコンの一斉ス イッチについて設定します。
業務 RM 本体設定	(P. 87)	業務用リモコンの動作を設定します。
業務 RM スイッチ設定	(P. 90)	業務用リモコンのキーについて設定します。
ファンクションスイッチ設定	(P. 92)	ファンクションスイッチについて設定します。
チャイムスイッチ設定	(P. 94)	FS-A2500EP および非常用・業務用リモコンのチャイム スイッチについて設定します。
制御入力設定	(P. 95)	制御入力について設定します。
制御出力設定	(P. 99)	制御出力について設定します。
非常断 24 V 出力設定	(P. 101)	非常断 24 V 出力端子の放送中の動作を設定します。
ネットワーク設定	(P. 104)	
システム通信設定	(P. 104)	ネットワークに関する設定をします。
音声通信設定	(P. 105)	ネットワーク経由で音声を送信するための設定をします。
音源設定	(P. 106)	
非常音源データ編集	(P. 106)	非常用途の内蔵音源データを編集します。
業務音源データ編集	(P. 122)	業務用途の内蔵音源データを編集します。
メンテナンス	(P. 127)	
履歴ファイル表示	(P. 127)	履歴を表示します。
総合点検モード	(P. 130)	総合点検時の動作を設定します。
オンライン履歴表示	(P. 132)	履歴をオンラインで表示します。
システム状態表示	(P. 133)	システムの状態をオンラインで表示します。

■ メニューバーの項目と解説

● ファイル (F)

新規作成(N)	:	FS-A2500 システムの設定データを新規作成します。(📭 P. 13)
開く (O)		
設定ファイル(S)	:	FS-A2500 システムの設定データを読み込みます。(📭 P. 158)
履歴ファイル(H)	:	FS-A2500 システムの履歴データを読み込みます。(📭 P. 128)
防災・放送変換テーブル(X)	:	使用しません。
上書き保存(S)	:	編集中の FS-A2500 システムの設定データを上書き保存します。 (🕼 P. 159)
名前を付けて保存(A)	:	編集中の FS-A2500 システムの設定データを名前をつけて保存します。 (■37 P. 159)
SD カードイメージを読込(R)	:	SD カードから設定データと音源データを読み込みます。(📭 P. 160)
SD カードイメージを作成(W)	:	SD カードに、適切なフォルダー名とファイル名で、設定データと音源 データを保存します。(■③ P. 161)
設定データ出力(B)	:	設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager で設定したデータを csv ファイル形式で出力します。(■3 P. 156)
ラベル出力(L)	:	FS-A2500本体、非常用リモコンおよび業務用リモコンのラベルを出力します。(■37 P. 152)
履歴出力(H)	:	設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager に読み込んだ FS-A2500 システムの履歴データを出力します。(■3 P. 155)
自火報データ出力(D)	:	使用しません。
終了 (X)	:	設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager を終了します。 (🕼 P. 162)

● 通信(C)

接続(C)	:	FS-A2500EP とパソコンを接続します。(📭 P. 138)
切断(D)	:	FS-A2500EP とパソコンの通信を切断します。
		(ILS P. 140)
設定タウンロード(本体 SD → PC)(R)	:	FS-A2500EPのSDカードの設定データを読み込みます。 (■37 P. 142)
設定アップロード(PC →本体 SD)(W)	:	FS-A2500EPのSDカードに設定データを書き込みます。 (II マ P. 141)
設定 · 音源ダウンロード (本体 SD → PC) (O)	:	FS-A2500EPのSDカードの設定・音源データを読み込みます。(■37 P. 144)
設定 · 音源アップロード (PC →本体 SD) (U)	:	FS-A2500EPのSDカードに設定・音源データを書き込み ます。(■37 P. 143)
設定ダウンロード(EP → PC)(L)	:	SD カードを経由せずに、FS-A2500EP から直接設定データ を読み込みます。(■3 P. 145)
履歴ファイル取得(H)	:	FS-A2500EPのSDカードの履歴データを読み込みます。 (II ☞ P. 146)
機器検出・ネットワーク設定(E)	:	ネットワーク設定更新ツールを開きます。(📭 P. 148)
通信設定(S)	:	FS-A2500EPのIPアドレスを設定します。(1137)

● ツール (T)

設定をコピー(C)
 本体・非常リモコン(E): FS-A2500EPまたは非常用リモコンの設定内容を設定対象にコピーします。
 (■③ P. 157)
 業務用リモコンの設定内容を設定対象にコピーします。(■③ P. 157)
 音源データ入れ替え(S)
 第三言語⇔第四言語(L): 非常放送の音声警報の第三言語(デフォルト:中国語)と第四言語(デフォルト:韓国語)の音源データを入れ換えます。
 オプション(O)
 [ファイル→新規作成]を選択したときの画面表示を選択します。
 (■③ P. 13)


ダウンロードサイト(D): ブラウザーを起動して、TOA 商品データダウンロードサイトを表示します。 バージョン情報(A) : 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のバージョン情報を表示します。

機器構成設定

■ データ情報

メニュー項目の「機器構成設定」ー「データ情報」をクリックすると、データ情報画面が表示されます。 設定データ作成時の情報を入力します。 設定の詳細については、P.13「設定データの新規作成」をお読みください。

FS-A2500 Manager	-		×
ファイル(E) 通信(C) ツール(D) ヘルプ(H)			
日 — 11 機器構成設定 → 11 機器構成設定 → 12 機器構成 → 12 機器 → 12 (12 m) → 12 (12			
 □ 出力回線グループ設定 □ 階別信号(EL)名例設定 (作成者名 			
□□ 階別信号(EL)設定 物件名称 : 物件名称			
□ 取受路端銀状/4分支設定 □ 非常放送設定 □ 印度和Kimmahrurz/Galager			
□ # \$P\$\$P\$100027 - 2019022 □ #\$P\$\$P\$10027 - 2019027 - (FLK)日時 : 2022/10/21 12:28:07 □ #\$P\$\$P\$10027 - (FLK)日時 : 2022/10/21 12:28:07			
 □ 回線初期値設定 □ 非常マイク出力グループ設定 (備考 : なし 			
□ 出力系統・避難少セージ設定 □ 一章 葉務政法設定 □ 日本 単本語をた、性容認定			
 □ 優先度設定 □ 業務放送動作設定 			
□ □ 入力音量設定 日-■ 入力音量設定 □ □ □			
- □ 〒 〒 4177800- - □ 葉務RM本体設定 - □ 葉務RMA(クチ設定			
─□ ファンクションスイッチ設定 ─□ チャイムスイッチ設定			
- □ 制御入力設定 自火器システム設定 - □ 制御出力設定 [ご注意] [ご注意] [ご注意] [ご注意] [[ご注意] [[[[[[[[[[[[[[[[[[
□ 毎 非不明な401/8定 □ 毎 ネットワーク設定			
□ 音声通信設定 □ 音源設定 □ 合源設定 □ 上 音源設定 □ 人報システム連携 □ なし ✓			
日 非常音源データ編集 日 変合音源データ編集 日 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			
	5	通信:	切断 .:



メニュー項目の「機器構成設定」ー「機器構成」をクリックすると、機器構成設定画面が表示されます。 増設操作パネル、電源パネル、プリアンプマトリクスパネル、非常系統拡張パネル、非常用リモコン、業務 用リモコン、デジタルパワーアンプ、ジャンクションパネルの設定を行います。 各ユニットのアイコンまたは点線で囲まれた部分をクリックすると、設定画面が表示されます。 設定の詳細については P. 13「設定データの新規作成」をお読みください。



非常放送設定

■ 出力回線名称設定

メニュー項目の「非常放送設定」ー「出力回線名称設定」をクリックすると、出力回線名称設定画面が表示 されます。

各出力回線の回線名称を変更することができます。



①回線番号

出力回線の番号を表示します。 設定可能な回線番号は、非常用操作パネルおよび非常系統拡張パネルに接続されたジャンクションパネル の台数によって決まります。

2回線名称

出力回線の名称を設定します。(デフォルト:回線1〜回線 20)

設定範囲	半角 32 文字以内、全角 16 文字以内	

| 出力回線グループ設定

メニュー項目の「非常放送設定」ー「出力回線グループ設定」をクリックすると、出力回線グループ設定画 面が表示されます。

設定した出力回線グループを割り当てることで、非常放送および業務放送を行うときに、複数の回線へ放送 することができます。

複数のスピーカー回線および1つの制御出力を1つの回線グループとして登録します。スピーカー回線のみまたは制御出力のみ登録することもできます。500グループまで登録できます。



1)名称

出力回線グループの名称を設定します。(デフォルト:グループ1~500)

設定範囲 |半角 32 文字以内、全角 16 文字以内

②制御出力先

グループに割り当てる制御出力先を設定します。ボックスをクリックして選択します。

設定範囲	未使用、EP制御出力1~2*1、PM1~3制御出力1~10*2、
	EX1 ~ 13 制御出力 1 ~ 2* ³ 、業務 RM1 ~ 8 制御出力* ⁴

*1 非常用操作パネルの制御出力。

- *2 プリアンプマトリクスパネルの制御出力。例えば PM1 は 1 台目のプリアンプマトリクスパネルを表します。機器構成に応じて表示されます。
- *³ 非常系統拡張パネルの制御出力。例えば EX1 は 1 台目の非常系統拡張パネルを表します。機器構成に 応じて表示されます。
- * ⁴ 業務用リモコン RM-500 の制御出力。例えば業務 RM1 は 1 台目の業務用リモコンを表します。機器 構成に応じて表示されます。

ご注意

各機器の制御出力を割り当てた場合、制御出力設定画面の該当制御出力の用途は「出力回線グループ連動」 に固定されます。

③選択数

グループに割り当てられた出力回線の数を表示します。

④出力回線 ON/OFF

グループに割り当てる回線を設定します。(設定のしかた ■③ 次ページ) 使用する回線には「●」がつきます。 設定可能な回線番号は、非常用操作パネルおよび非常系統拡張パネルに接続されたジャンクションパネル の台数によって決まります。 また、グループ 500 は全回線が選択されています。グループ 500 の回線設定を変更することはできません。

ご注意

回線が未選択かつ制御出力が未使用のグループ番号については、FS-A2500EP での設定読み込み時にデフォルトに戻ります。

[1回線を追加するときの例]

1 追加したい回線のセルをクリックする。

選択されたセルの枠が緑色になります。 (グループ1の回線2を選択した例)



2回線を選択した状態でダブルクリックするか、または Enter キーを押す。

選択した箇所に「●」がつき、選択数が「1」から「2」に変化します。

(グループ1に回線2を追加した例)



ХE

選択されている箇所をダブルクリック、または Delete キーを押すと選択が解除されます。

7 追加したい回線のセルをドラッグする。

選択されたセルの色が青色になります。

(グループ10の回線1~9を選択した例)



2 Enter キーを押すか、またはマウスを右クリックし「選択エリア設定」をクリックする。



(マウスを右クリックした例)

選択した箇所に「●」がつき、選択数が増加します。

(グループ10に回線1~9を追加した例)

FS-A2500 Manager																										-	C		>	×
ファイル(E) 通信(C) ツール(I) ヘルフ	プ(<u>H</u>)																													
 □ データ情報 □ 裸器構成 ● 非常放送設定 □ 出力回線名称設定 > 出力回線グループ設定 			名称	制御出力先		還択数	1:回線1	2:回線2	3.回線3	4回線4	5/10/5% 5 6/10/6% 5	7.回線7	8.回線8	9:回線9	10回線10	11:回線11	12回線12	13/DF# 13	15回線15	16回線16	17.回線17	18:回編 18	19:回編 19	20년第20	21回線21	22回編22 23回編23	24回線24	25回線25	26回線26	
		1	グループ1	未使用	•	2	٠	٠																						
		2	グループ2	未使用	-	1		٠																						
□ 故送階違択2イッチ設定		3	グループ3	未使用	•	1			٠																					
□ 非常放送設定		4	グループ4	未使用	-	1			•	•																				
		5	グループ5	未使用	-	1				•	•																			
□ 段階鳴動エリア設定		6	グループ6	未使用	-	1						•																		
		7	グループ7	未使用	-	1						٠																		
非常マイク出力グループ設定		8	グループ8	未使用	-	1							٠																	
□ 出力系統・避難メッセージ設定		9	グループ9	未使用	-	1				-	-	-	-																	
□		10	グループ10	未使用	-		•		•	•					•															
□ 音源名称·接続設定		11	グループ11	未使用	-	1										•														
		12	グループ12	未使用	-	1										-	•													
		13	グループ13	未使用	-	1																								
──□ 業務放送動作設定		14	ガループ14	未使用	-	1												•	,											
□ □ 入力音量設定		15	ガループ15	未使用	-	1																								
□-□ 入イッチ・制御設定		16	グループ16	未使用	-	1																								
□ 掌孫RM本体設定		17	/1L-717	+ 使田	-	1														-	٠									
→ □ 業務RMスイッチ設定		18	111-718	+使田	÷	1															-									
		10	570-518 MIL-710	未使用	÷	1																•								
		20	570-513	未成用	-	1																	•							
		20	5/0-720	木使用	-	1																		•						
□ 非常断24√出力設定		21	500-521	木使用	-	1																			•					
□-冊 ネットワーク設定		22	570-722	未使用	-																					•				
──目 システム通信設定		20	570-728	未使用	-																									
□ 日 音声通信設定		24	570-524	木使用	-																						•			
□ 「」 首次設定 □ 非常音源データ編集		25	クループ25	未使用	•																							•		
二日 業務音源データ編集		26	クループ26	未使用	•	1																							•	
□ヘヘ メンテナンス		27	クループ27	未使用	•																									•
		28	クループ28	未使用	•																									
		29	グループ29	未使用	•	1																								
システム状態表示		20	Riiton	土庙田	-																								Þ	1
	• II-																												1	
																											旦〕]信:	切	新:

ХE

解除したい回線を選択し Delete キーを押すか、またはマウスの右クリックで「選択エリア消去」を選択すると、複数回線の選択を解除できます。

[回線の選択状態をコピーして貼り付けるときの例]

1 コピーしたい回線のセルを1つクリックするか、または複数箇所ドラッグする。 選択されたセルの色が青色になります。

2 マウスを右クリックし「コピー」をクリックする。

j FS-A2500 Manager マイル(F) 通信(C) ツール(T) ムルゴ																												2
		名称	制御出力先		還択数	1:回線1	2回線2	8:0883 4:0684	5.回線5	6:0\$\$\$6	7.回線7	800線8	9:回線9	10-回線10	11:回孫11 14回孫10	12/UNR 12	14回線14	15回線15	16回線16	17回線17	18回線18	191007419	211回編20	22回線22	23回線23	24回線24	25回線25	26回線26
—————————————————————————————————————	1	グループ1	未使用	-	2	٠	٠	-	-		-		-	-	-	-	-			-	-	-	-	-			-	-
	2	ガループ2	未使用		1		•																					
— □ 出火階·連動階設定	3	ガループ3	+使用	-	1																							
	4	171174	未使用	Ŧ	1																							
□ \$P\$	5	//u_===?5	主使用	-	1																							
□ 段階鳴動エリア設定	6	/1176	未使用		1				-	•																		
□ 段階鳴動エリア移行設定	7	570-70 Mil.=-17	- 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	÷	1					-	•																	
	0	570-77 811	未使用	÷	1						•	•																
□ 非常マイク出力クループ設定	0	570-70	未使用	-								•																
▲ 1 11/1米駅・歴建メリビーン設定	9	01-79	未使用	-	10								-															
□ 音源名称·接続設定	10	5m-710	未使用	-	10	•				-	-	<u> </u>	1		選択	TU	7 iA f	E(S)	-									
	11	クルーフ11	未使用	-	1										188.40	1711	- 10											
──□ EV放送設定	12	グループ12	未使用	-	1									-	-	(0)	-	-										
	13	グループ13	未使用	-	1							5			JK-	-(<u>C</u>)			-	2								
·····································	14	グループ14	未使用	•	1										胞ワ	19.0	<u>P</u>)											
□ スイッチ・制御設定	15	グループ15	未使用	•	1													۰										
□ 一斉スイッチ設定	16	グループ16	未使用	•	1														٠									
□ 業務RM本体設定	17	グループ17	未使用	•	1															٠								
	18	グループ18	未使用	-	1																•							
	19	グループ19	未使用	-	1																•							
	20	グループ20	未使用	-	1)					
一日 制御出力設定	21	グループ21	未使用	-	1																							
□ 非常断24V出力設定	22	グループ22	未使用		1																							
ネットワーク設定	23	711-723	去使用	-	1																				٠			
	24	511724	未使用		1																					٠		
	25	510	未使用	÷	1																					-		
- □ 非常音源データ編集	20	511-720	未使用	÷	1																						•	•
□ 業務音源データ編集	20	5/1-720	未使用	-	1																							•
メンテナンス	21	5/N-72/	木(沢)円	-	1																							
□ 履歴ファイル表示	28	クループ28	木使用	-	1																							
一日 松吉泉快モート	29	クループ29	未使用	-	1																							
- ロシステム状態表示 し	20	Nu100	土庙田	-	1																							i.
	10-0																											

3 貼り付けしたい回線のセルの先頭をクリックする。

選択されたセルの色が青色になります。



4 マウスを右クリックし「貼り付け」をクリックする。

貼り付けた箇所に「●」がつき、選択数が貼り付けた数だけ増加します。

(グループ11に回線1~9を追加した例)



■ 階別信号(EL)名称設定

メニュー項目の「非常放送設定」ー「階別信号(EL)名称設定」をクリックすると、階別信号(EL)名称設 定画面が表示されます。

● EL 名称設定

EL タブをクリックすると、以下の画面が表示されます。



EL 名称(EL グループ名称)

階別信号(EL)の名称を設定します。EL グループを使用するとき(IIS P. 50)は EL グループ名称を 設定します。(デフォルト:EL1 ~ 640)

設定範囲 半角 32 文字以内、全角 16 文字以内

● 階・区メッセージ名称設定

階・区メッセージタブをクリックすると、以下の画面が表示されます。



② 階·区名称

階・区メッセージの名称を設定します。

設定範囲 半角 32 文字以内、全角 16 文字以内

デフォルトけ次のとおりです

)) /		רי ני	C 9 °				
番号	名称	番号	名称	番号	名称	番号	名称
1	地下1階	26	21 階	51	中央階段	76	新館6階
2	地下2階	27	22 階	52	塔屋	77	新館屋上
3	地下3階	28	23 階	53	エスカレーター	78	新館塔屋
4	地下4階	29	24 階	54	エレベーター	79	新館階段
5	地下5階	30	25 階	55	エレベーターシャフト	80	新館エレベーター
6	1 階	31	26 階	56	エレベーター機械室	81	階・区メッセージ 81
7	2 階	32	27 階	57	機械室	82	階・区メッセージ 81
8	3 階	33	28 階	58	風除室	I.	i
9	4 階	34	29 階	59	本館地下1階	1	I I
10	5 階	35	30 階	60	本館 1 階		I I
11	6 階	36	屋上	61	本館2階	I I	I I
12	7 階	37	駐車場	62	本館3階	1	I I
13	8 階	38	地下駐車場	63	本館4階	1	I I
14	9 階	39	屋上駐車場	64	本館5階		l I
15	10 階	40	バックヤード	65	本館6階	1	I I
16	11 階	41	エントランスホール	66	本館屋上	1	I I
17	12 階	42	体育館	67	本館塔屋	1	I I
18	13 階	43	体育館1階	68	本館階段	1	1
19	14 階	44	体育館2階	69	本館エレベーター		1
20	15 階	45	講堂	70	新館地下1階		1
21	16 階	46	階段	71	新館1階		1
22	17 階	47	東階段	72	新館2階	1	I
23	18 階	48	西階段	73	新館3階	i	i
24	19 階	49	南階段	74	新館 4 階	639	階・区メッセージ 639
25	20 階	50	北階段	75	新館5階	640	階・区メッセージ 640

※番号:階・区メッセージ番号 名称:階・区名称

● 注意喚起メッセージ名称設定

注意喚起メッセージタブをクリックすると、以下の画面が表示されます。



③注意喚起名称

注意喚起メッセージの名称を設定します。

設定範囲 | 半角 32 文字以内、全角 16 文字以内

デフォルトは次のとおりです。 注意喚起番号1:注意喚起1 注意喚起番号2:注意喚起2

■ 階別信号(EL)設定

メニュー項目の「非常放送設定」ー「階別信号(EL)設定」をクリックすると、階別信号(EL)設定画面が 表示されます。

ジャンクションパネルの階別信号入力端子(EL 端子)がメイクされたとき、この EL 設定をもとにして、出 力回線の選択を行います。

非常放送用途の場合、音声警報の階情報は、メイクされた EL 端子に設定された階・区メッセージ番号により 選択します。1 つの EL 端子に 2 種類の階・区メッセージ番号を設定できます。

注意喚起放送用途の場合、注意喚起メッセージは、メイクされた EL 端子に設定された注意喚起番号により選択します。

注意喚起放送の動作の詳細については、別冊の操作説明書「階別信号を使用した放送」をお読みください。

ご注意

機器構成設定で未設定のユニットについては設定できません。

ア FS-A2500 Manager ファイル(F) 通信(C) ツール(D) ヘルプ(H)	0	(1)	(2)	(3)	(4) [□] ×
	EL端子	用途	メッヤージ1	メッヤージ2	
	▶ 1	非常故迷	6:18皆	未使用	
□ ● 非常放送設定	2	非常快递	7:26時	ま使用	
日 出力回線治外設定	3	非常快递	8:355	主使用	
□ 階別信号(EL)名称設定	*	非常批评	0.4855	未使用	
▶ 階別信号(EL)設定	5	非常批评	10-5855	未使用	
	6	リトロリスノニ	11.685	土体田	
		-9Fm3X3A	10.7855	木仗用	
	1	非常放达	12:79智	未使用	
- □ 段階鳴動エリア設定	8	非常放送	13:89皆	未使用	
□ 段階鳴動エリア移行設定	9	非常放送	14:9階	未使用	
	10	非常放送	15:10階	未使用	
	11	非常放送	16:11階	未使用	
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	12	非常放送	17:12階	未使用	
□ 音源名称·接続設定	13	非常放送	18:13階	未使用	
	14	非常放送	19:14階		
—————————————————————————————————————	15	非常放送	20:15階	未使用	
□ 業務放送動作設定	16	非常故送	21:16階	未使用	
□ 入力音量設定	17	非常故送	22:17階	未使用	
□	18	非常批评	29.1985	主使田	
□ □ □ □ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	10	非常比较	24-1085	土体田	
□ 業務RMスイッチ設定	13	オトロカスノニ	24.1398	未 使用	
ロ ファンクションスイッチ設定	20	JFrm加入200	25:20PE	未使用	
日 チャイムスイッチ設定	21	非常放达	26:212	未使用	
	22	非常放送	27:22階	未使用	
	23	非常放送	28:23階	未使用	
□	24	非常放送	29:24階	未使用	
ローシステム通信設定	25	非常放送	30:25階	未使用	
	26	非常放送	31:26階	未使用	
■ 7 首次設定 ■ 非父亲酒デーが存生	27	非常放送	32:27階	未使用	
□ 業務音源データ編集	28	非常放送	33:28階	未使用	
→ → メンテナンス	29	非常放送	34:29階	未使用	
- 日 履歴ファイル表示	30	非常放送	35:30階	未使用	
- 目 総合点検モード	31	非常故送	36:屋上	未使用	
= カノノコノ限歴表示 = システム状態表示	30	非常批误	37駐南堤	キ使田	U U
	52	ALL AND A	01-91-9±2#27%)	and/1	

①用途

EL 端子の用途を選択します。(デフォルト:非常放送)

設定範囲 非常放送、注意喚起、未使用

② メッセージ1

[用途が非常放送の場合]

ジャンクションパネルの EL 端子に階・区メッセージを設定します。 階・区メッセージは、自動火災報知設備の起動時に、出火階と連動階へ放送します。

設定範囲	未使用(階・区情報なし)、1~640
	※ 名称は階別信号(EL)名称設定(P. 48)で登録した内容となります。

[用途が注意喚起の場合]

ジャンクションパネルの EL 端子に注意喚起メッセージを設定します。 注意喚起メッセージは、自動火災報知設備からの情報受信時に、設定された階へ放送します。

設定範囲	未使用、1、2
	※ 名称は階別信号(EL)名称設定(P. 49)で登録した内容となります。

③メッセージ2

[用途が非常放送の場合]

ジャンクションパネルの EL 端子に階・区メッセージを設定します。例えば「西棟」、「機械室」のように、2つの文節を使用したいときに設定します。

階・区メッセージは、自動火災報知設備の起動時に、出火階と連動階へ放送します。

設定範囲	未使用(階・区情報なし)、1 ~ 640
	※ 名称は階別信号(EL)名称設定で登録した内容となります。

メッセージ2を設定した場合は、メッセージ1に続けてメッセージ2が放送されます。

警報言語を2ヶ国語以上に設定しているときも、それぞれの言語でメッセージ1に続けてメッセージ2が 放送されます。

メッセージの例:ただいま「西棟(メッセージ 1)」「機械室の(メッセージ 2)」火災感知器が作動しました。係員が確認しておりますので、次の放送にご注意くだいさい。

Attention please. The fire alarm system [in the west wing $(\times \forall \forall \forall \neg \forall 1)$] [machine room $(\times \forall \forall \neg \forall \neg \forall 2)$] is indicating a fire. We're now investigating the cause. Please wait for a further information.

[用途が注意喚起の場合]

「未使用」に固定されます。

④「EL グループ設定を使用する」チェックボックス

EL グループ設定を使用する場合は、チェックを入れます。 チェックを入れると、EL グループが設定できるようになります。

(「EL グループを使用する」にチェックを入れたとき)

FS-A2500 Manager	D	(1)	2	3	(5)	(4) • ×
ファイル(上) 通信(L) ツール(L) ベルノ(上)	1)					
	ELIAT	用速	メッセーショ	メッセーシ2	ELUNG	□ ELグループ設定を使用する
□ 💣 非常放送設定	· 1	əFrb <i>b</i> X3≥	0: 19 <u>8</u>	木 使用	I CLI	
	2	非市政法	7:29首	木 使用	25612	
	8	非常放达	8: 3P2	木使用	8/EL3	
▶ 階別信号(EL)設定	4	非常放送	9:49省	未使用	4:EL4	
— □ 出火階·連動階設定	5	非常放送	10:59皆	未使用	5:EL5	
	б	非常放送	11:69皆	未使用	6:EL6	
	7	非常放送	12:7階	未使用	7:EL7	
	8	非常放送	13:8階	未使用	8:EL8	
□ 段階鳴動エリア移行設定	9	非常放送	14:9階	未使用	9:EL9	
	10	非常放送	15:10階	未使用	10:EL10	
□ 出力系統・避難メッセージ設定	11	非常放送	16:11階	未使用	11:EL11	
□ 業務放送設定	12	非常放送	17:12階	未使用	12:EL12	
	13	非常放送	18:13階	未使用	13:EL13	
	14	非常放送	19:14階	未使用	14:EL14	
□ 優先度設定	15	非常放送	20:15階	未使用	15:EL 15	
	16	非常放送	21:16階	未使用	16:EL16	
□ □ 人力音量設定	17	非常放送	22:17階	未使用	17:EL17	
□ □ 一	18	非常放送	23:18階	未使用	18:EL18	
業務RM本体設定	19	非常放送	24:19階	未使用	19:EL19	
	20	非常放送	25:20階	未使用	20:EL20	
	21	非常放送	26:21階	未使用	21:EL21	
	22	非常放送	27:22階	未使用	22:EL22	
□ 制御出力設定	23	非常放送	28:23階	未使用	23:EL23	
□ □ 非常断24V出力設定 □ □ ● ネットローク開空	24	非常放送	29:24階	未使用	24:EL24	
● ● システム通信設定	25	非常放送	30:25階	未使用	25:EL25	
目 音声通信設定	26	非常放送	31:26階	未使用	26:EL26	
□	27	非常放送	32:27階	未使用	27:EL27	
	28	非常放送	33:28階	未使用	28:EL28	
☆ メンテナンス	29	非常放送	34:29階	未使用	29:EL29	
	30	非常放送	35:30階	未使用	30:EL30	
□ ■ 総合点便モード	31	非常放送	36:屋上	未使用	31:EL31	
● システム状態表示	32	非常放送	37.駐車場	未使用	32:EL32	~

⑤ EL グループ

ジャンクションパネルの EL 端子に EL グループを設定します。

設定範囲 1 ~ 640 ※ 名称は階別信号(EL)名称設定で登録した内容となります。
--

■出火階・連動階設定

メニュー項目の「非常放送設定」ー「出火階・連動階設定」をクリックすると、出火階・連動階設定画面が 表示されます。

EL(出火階)に連動して選択される、EL(連動階)を設定します。



◎:出火階を表しています。左欄の EL と対応します。 ●:連動階を表しています。上欄の EL と対応します。

上図の例では、出火階「EL5」の連動階が「EL6、7、8」となります。

[連動階を個別で追加するときの例]

1 追加したい EL のセルをクリックする。

選択されたセルの枠が緑色になります。

(EL3 を選択した例)



2 EL を選択した状態でダブルクリックするか、または Enter キーを押す。

選択した箇所に「●」がつき、連動階に追加されます。

(EL1の連動階に EL3 を追加した例)



メモ

選択されている箇所をダブルクリック、または Delete キーを押すと選択が解除されます。

1 追加したい EL のセルをドラッグする。

選択されたセルの色が青色になります。

(EL1~8を選択した例)



2 Enter キーを押すか、またはマウスを右クリックし「選択範囲設定」をクリックする。

(マウスを右クリックした例)



選択した箇所に「●」がつき、連動階に追加されます。

(EL9 の連動階に EL1~8 を追加した例)



ХE

解除したい回線を選択し Delete キーを押すか、またはマウスの右クリックで「選択範囲解除」を選択 すると、連動階の選択を解除できます。

┃放送階選択スイッチ設定

メニュー項目の「非常放送設定」ー「放送階選択スイッチ設定」をクリックすると、放送階選択スイッチ設 定画面が表示されます。

増設操作パネルまたは非常用リモコンの放送階選択スイッチに、用途や出力回線などの設定をします。 放送階選択スイッチおよびスイッチ番号は下図のとおりです。



FS-1000RM操作部(30局の場合)



ご注意

機器構成設定で未設定のユニットについては設定できません。

1			2												
FS-A2500 Manager												-			×
ファイル(E) 通信(<u>C</u>) ツール(<u>T</u> ヘルプ(<u>E</u>	<u>+</u>)														
	本体	非常リモコン	1 非常リモコン2 非	常りモコン3 非常	的モコン	4									
□ ● 非常放送設定		\$ 体の放送階級	#択スイッチ設定を、他	の非常RMに適用	する										
	\Box				\bigcap										
		名称	用途	EL	緊)	/グループ	回線/り汕ープ番号	回線数	:回線1 	·回線3	: 回線4	(回線5 (回線6	() () () () () () () () () () () () () (100000	ullia()
▶ 放送階選択スイッチ設定		7/071	第日	1/51.1	te	(1991)	1.回給1		- 0	100	-		1-		<u> </u>
	2	スイッチリ	第日	2:EL2	: : -		2.回線1	1							
	3	7/972 7/973	第日	3:FL3	惿		2.0162	1	-	•					
□ 段階鳴動エリア移行設定	4	スイッチム	第713 筆用	4:EL4	17		4:回線4			-	•				
	5	スイッチ5	夢用	5:EL5	行	(周別)	5:回線5	1			-	•			
	6	スイッチ6	夢用	6:EL6	1E	(周別)	6:回線6	1 1					•		
□ ♪ 業務放送設定	7	スイッチ7	夢用	7:EL7	1E	(周先)	7:回線7	1				-	٠		
□ 音源名称·接続設定	8	スイッチ8		8:EL8	Ĩг	個房川	8:回線8	1						•	
	9	スイッチ9	兼用	9:EL9	ĨГ	個別	9:回線9	1						•	
	10	スイッチ10	兼用	10:EL10	Ĩг	個別	10:回線10	1							
□ 業務放送動作設定	11	スイッチ11	兼用	11:EL11	ĨГ	個別	11:回線11	1							
□ 入力音量設定	12	スイッチ12	兼用	12:EL12	ĨГ	個別	12:回線12	1							
□□□□ スイッチ・制御設定	13	スイッチ13	兼用	13:EL13	ĨГ	個別	13:回線13	1							
→ □ 業務RM本体設定	14	スイッチ14	兼用	14:EL14	ĨГ	個別	14:回線14	1							
□ 業務RMスイッチ設定	15	スイッチ15	兼用	15:EL15	ĬГ	個房川	15:回線15	1 1							
ロ ファンクションスイッチ設定	16	スイッチ16	兼用	16:EL16	ĨГ	個別	16:回線16	1							
	17	スイッチ17	兼用	17:EL17	ĨГ	個房川	17:回線17	1							
	18	スイッチ18	兼用	18:EL18	ĨГ	個別	18:回線18	1							
□ 非常断24V出力設定	19	スイッチ19	兼用	19:EL19	ĨГ	個房川	19:回線19	1							
白…冊 ネットワーク設定	20	スイッチ20	兼用	20:EL20	Ĩг	個房川	20:回線20	1							
				1 1	-										
日非常音源データ編集															
□ 〒 履歴ファイル表示															
								JI.							
									_	_		-	-	_	
リンステム状態表示 V		3	4	5	6	(7)	8			(9)	1	通信	:切断,

①「本体の放送階選択スイッチ設定を、他の非常 RM に適用する」チェックボックス

非常RMの放送階選択スイッチの設定を本体と同じにするときにチェックを入れます。(デフォルト:チェックあり)

チェックを入れると、非常リモコンを選択するタブは表示されません。

ご注意

本体と同じ設定にする場合は、すべての非常 RM の放送階選択スイッチ数を本体と同じにしてください。

② ユニット選択タブ

「本体」(FS-A2500EP に接続されている増設操作パネル)または「非常リモコン1~16」の放送階選択 スイッチ設定画面を切り換えます。

③名称

スイッチの名称を設定します。(デフォルト:スイッチ1~最大スイッチ数) ┃ 設定範囲 ┃ 半角 32 文字以内、全角 16 文字以内

④用途

スイッチの用途を設定します。(デフォルト:兼用)

設定範囲 非常、業務、兼用、非常マイク出力選択*¹、BGM1*²、BGM2*²、BGM3*²、BGM4*²、 未使用

*1「多元非常放送動作」(P.63)を「有効」に設定している場合、選択することができます。

*2ミックスバスの用途を「BGM1~4」に設定している場合、選択することができます。

⑤ EL または EL グループ

EL または EL グループを設定します。

スイッチの用途を「業務」、「非常マイク出力選択」、「BGM1~4」、「未使用」にしたときは設定できません。

設定範囲
 EL グループ未使用時:1~設定されたジャンクションパネル台数に応じた EL の最大数
 EL グループ使用時 :1~640
 ※ 名称は「階別信号(EL)名称設定」(IIS P. 47)で登録した内容となります。

6 緊急

放送時に、アッテネーターを有効にするか無効にするかを設定します。 アッテネーターを有効にするときは、チェックを外します。(緊急なし) アッテネーターの設定に関係なく常に最大音量で放送するときは、チェックを入れます。(緊急あり) (デフォルト:緊急なし ※ 用途が「非常」の場合、緊急あり)

設定範囲 緊急あり、緊急なし

ご注意

- ●スイッチの用途を「非常」にしたときは、「緊急あり」に固定されます。
- ●スイッチの用途を「BGM1~4」にしたときは、「緊急なし」に固定されます。
- ●スイッチの用途を「非常マイク出力選択」「未使用」にしたときは設定できません。

⑦個別/グループまたは個別/グループ/一括

スイッチの用途が「未使用」のときは設定できません。

[用途が「非常」「業務」「兼用」の場合]

出力回線を個別またはグループに設定します。(デフォルト:個別)

設定範囲 個別、グループ

[用途が「非常マイク出力選択」の場合]

非常マイク放送の出力回線について、一括選択の有無を設定します。(デフォルト:なし)

設定範囲 なし、あり

⑧回線/グループ番号または回線/グループ/非常マイク出力グループ

出力回線を設定します。 スイッチの用途が「未使用」のときは、設定できません。 設定可能な回線番号は、非常用操作パネルおよび非常系統拡張パネルに接続されたジャンクションパネル の台数によって決まります。

[個別の場合]

設定範囲 1~出力回線最大数

[グループの場合]

出力回線グループから選択します。

設定範囲 1~500

[一括選択:なしの場合]

非常マイク出力グループから選択します。

設定範囲 1~105 ※ 名称は非常マイク出力グループ設定(P. 70)で設定した名称になります。

[一括選択:ありの場合]

設定できません。すべての出力回線が選択されます。

⑨回線数、回線選択表示

放送階選択スイッチに設定された出力回線数と、出力先を表示します。

メモ

放送階選択スイッチ設定は、行単位でコピー&ペーストすることができます。 コピーしたい行を選択してからマウスを右クリックし「コピー」を選択します。貼り付けたい行を選択し てからマウスを右クリックし「貼り付け」を選択すると、コピーした設定を貼り付けることができます。



マウスのドラッグや Shift キーによる範囲選択をすることで、複数行のコピー & ペーストをすることもできます。



メニュー項目の「非常放送設定」ー「非常放送設定」をクリックすると、非常放送設定画面が表示されます。

FS-A2500 Manager	-	×
ファイル(F) 通信(C) ツール(I) ヘルプ(H)		
- 二 デーが情報 多元非常放送設定 多元非常放送設定		
	*4	
)	
	N	
- 日 出火塔・運動階級定 - 日 出火塔・運動器定 - 日 日 - 日 - 日 - 日 - 日 - 日 - 日 - 日 - 日 -	/	
)	
□ 43階時時近107867時度定 5 策略跋送回鼓 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2)	
日 業務防送設定 (7) (→ 査務行 あり) 外部非常放送制調設定		
)	
	*	
- 一副制御人力協定	10	
	ktsn mat	
	-19.79.30	
日音声通音設定 日本地理論はなりません 注意の (※3)		
□ 目前第25年 (15) (手動階違抗運動) 階別 → 所確消防器の許可を得る必要があります。		
□□ 業務書源データ編集 (※4)		
「「「スノリノイト 「」「「「「「「「」」」」 「「」「「」」「「」」「「」」「「		
		 Arriski .

①手動·発信機起動

発信機、非常電話、または手動で非常放送を起動したときの音声警報放送を設定します。 (デフォルト:火災)

発報:起動時に感知器発報放送をします。(「発報」モード) 非常電話や発信機からの起動時には、感知器発報放送に続いて火災放送をします。 火災:起動がかかると、感知器発報放送なしに、火災放送をします。(「火災」モード)

│ 設定範囲 │ 発報、火災

②感知器発報放送

感知器起動時に感知器発報放送をするか、しないかを設定します。(デフォルト:連動)

連動 :感知器での起動時に、感知器発報放送をします。(「発報連動」モード)
 連動停止:感知器での起動時に、感知器発報放送をしません。(「発報連動停止」モード)
 操作する人に対して、前面操作部のモニタスピーカーから「火災音信号」と現場の確認と
 操作を指示する「音声メッセージ」が出ます。

| 設定範囲 | 連動、連動停止

③ 発報放送繰り返し設定

感知器発報放送を繰り返して放送するかしないかを設定します。(デフォルト:なし)

なしこと:感知器発報放送を繰り返し回数だけ放送し、その後、無音になります。

繰り返し:感知器発報放送を繰り返し回数だけ放送し、その後、一定の間隔をおいて再び放送します。 ただし、非常マイクによる放送後は、発報放送は繰り返し放送されません。

継続 :感知器発報放送を繰り返し回数だけ放送し、その後、一定の間隔をおいて再び放送します。 非常マイクによる放送後も、発報放送は繰り返し放送されます。

設定範囲	なし、	繰り返し、	継続
------	-----	-------	----

④発報放送間隔

感知器発報放送繰り返し設定を「繰り返し」または「継続」に設定したときの、繰り返し間隔(インター バル)を設定します。(デフォルト:0秒)

|--|

⑤ 発報放送回数

感知器発報放送の繰り返し回数を設定します。(デフォルト:2回)

設定範囲 2~5

⑥火災放送移行タイマー

発報放送の開始または火災音信号の鳴動開始から、一定時間経過後に火災放送を開始するまでの火災放送 移行タイマーの時間を設定します。(デフォルト:2分)

2~5分に設定するとき以外は、所轄の消防署に確認の上、設定を行ってください。

⑦一斉移行

火災放送開始または火災放送移行タイマーのタイムアップから、一定時間経過後に一斉火災放送を開始す るための一斉放送移行タイマー機能の入/切を設定します。(デフォルト:あり)

設定範囲 あり、なし

⑧一斉移行タイマー

ー斉移行機能を「使用する」にしたときの、一斉移行タイマーの時間を設定します。(デフォルト:2分) 0秒にしたときは、火災放送の開始と同時に一斉放送になります。

0秒または2~5分に設定するとき以外は、所轄の消防署に確認の上、設定を行ってください。

設定範囲 | 0 秒~ 99 分 59 秒 ※ 1 秒ステップ

⑨段階鳴動移行

火災放送移行タイマー開始後、一斉火災放送を開始するまでに、段階的にエリア拡張をするための段階鳴 動移行を何段階で行うかを設定します。(デフォルト:なし)

設定範囲 | なし、1段階、2段階、3段階

ご注意

●段階鳴動移行について、「なし」以外に設定して使用する場合は、所轄消防署の許可を得た上で、設定してください。

 ●各段階鳴動タイマー(⑩~⑫)の時間は、火災放送の開始を起点として設定してください。(■③ P. 62 「段階鳴動機能を使用する場合の火災放送の動作」) また、段階鳴動タイマー2(⑪)と3(⑫)は、前のタイマーより短い時間には設定できません。 所轄消防署に確認の上、設定を行ってください。

10 段階鳴動タイマー1

① 段階鳴動タイマー2

段階鳴動移行を2段階または3段階にしたときの、2段階めの移行タイマーの時間を設定します。 (デフォルト:0秒)

設定範囲 | (段階鳴動タイマー1設定時間)~(一斉移行タイマー設定時間) ※1秒ステップ

12段階鳴動タイマー3

段階鳴動移行を3段階にしたときの、3段階めの移行タイマーの時間を設定します。(デフォルト:0秒)

設定範囲 | (段階鳴動タイマー 2 設定時間)~(一斉移行タイマー設定時間) ※ 1 秒ステップ

[段階鳴動機能を使用する場合の火災放送の動作]

段階鳴動タイマーを3段階に設定した場合、火災放送の動作は以下のようになります。



13 警報言語

音声警報放送をする言語を設定します。日本語に加えて、英語・中国語・韓国語も設定できます。 (デフォルト:日本語)

日本語 :日本語で音声警報メッセージが流れます。 ニヶ国語 :日本語・英語で音声警報メッセージが流れます。 三ヶ国語*:日本語・英語・中国語で音声警報メッセージが流れます。 四ヶ国語*:日本語・英語・中国語・韓国語で音声警報メッセージが流れます。

* メニューバーから [ツール→音源データ入れ替え→第三言語⇔第四言語]を選択すると、中国語と韓国 語を入れ換えられます。

設定範囲 日本語、二ヶ国語、三ヶ国語、四ヶ国語

ご注意

工場出荷時に搭載されたメッセージ以外を放送する場合は、所轄消防署の許可を得た上で、設定してください。

(14) 自火報階選択連動

自動火災報知設備などから階別信号が入力されたときに、非常放送をする階の選択のしかたを設定します。 (デフォルト:連動)

連動:出火階(起動のあった階)と、その直上階などの連動階に放送されます。(「連動」モード) 一斉:すべての階に放送されます。(「連動一斉」モード)

設定範囲 連動、一斉

15 手動階選択連動

放送階選択スイッチを操作したときの階の選択のしかたを設定します。(デフォルト:階別)

階別:手動で選択した放送階のみに放送されます。

連動:手動で選択した階と、その直上階などの連動階に放送されます。

設定範囲
階別、連動

16 二度押し復旧

選択済みの放送階選択スイッチを再度押したときに、回線選択の解除を許可するか、禁止するかを設定します。(デフォルト:禁止)

許可:二度押しによる回線選択の解除を許可します。

禁止:二度押しによる回線選択の解除を禁止します。

「禁止」に設定すると、二度押ししたときのスイッチ操作は無効となります。

設定範囲 許可、禁止

①多元非常放送動作

多元非常放送機能を使用するかどうかを設定します。(デフォルト:無効)

無効:非常放送時には全エリアで業務放送が停止します。

またエリアごとの非常放送の内容は同じです。

有効:非常放送時にも業務放送が可能なエリアは業務放送を継続します。

また火災放送時にはエリアごとに避難メッセージを付け加えた放送が可能になります。

設定範囲 | 無効、有効

ご注意

多元非常放送動作を「有効」に設定して使用する場合は、所轄消防署の許可を得た上で、設定してください。

18 外部非常マイク入力ミックス(多元非常放送動作が有効の場合のみ)

外部非常マイクからの放送をミックスするか、非常マイク優先度により制御するかを設定します。(デフォ ルト:あり)

あり:外部非常マイクからの放送をミックスします。

なし:外部非常マイクからの放送に対し、非常マイク優先度を設定して制御します。

設定範囲しあり、なし

19本体、非常 RM 非常マイク優先度(外部非常マイク入力ミックスがなしの場合のみ)

FS-A2500本体および非常用リモコンからの非常マイク放送の優先度を設定します。数字が小さいほど優先度が高くなります。(デフォルト:EM-1)

設定範囲 EM-1~EM-10

20 総合操作盤非常マイク優先度(外部非常マイク入力ミックスがなしの場合のみ)

外部非常マイクからの非常マイク放送の優先度を設定します。数字が小さいほど優先度が高くなります。 (デフォルト: EM-2)

設定範囲 EM-1~EM-10

② 非常マイク出力選択動作(多元非常放送動作が有効の場合のみ)

非常マイクからの放送について、階選択連動の有無を設定します。(デフォルト:階選択連動あり) 階選択連動あり:非常放送の開始に連動して、「非常マイク出力選択」用途の放送階選択スイッチ(P.57) が非常マイク放送の出力先としてすべて選択状態になり、作動表示灯が点灯します。 非常マイク放送を行わないエリアがあれば、「非常マイク出力選択」用途の放送階選択 スイッチを押すことで選択状態が解除できます。非常マイクのトークスイッチを押す と、作動表示灯が点灯しているエリアに対して、非常マイク放送を行えます。

階選択連動なし:非常放送が開始されても、「非常マイク出力選択」用途に設定された放送階選択スイッチ (P. 57)は、すべて選択されていない状態で、作動表示灯は消灯したままになります。 「非常マイク出力選択」用途の放送階選択スイッチを押すことで、非常マイク放送を行 うエリアを選択できます。非常マイクのトークスイッチを押すと、作動表示灯が点灯 しているエリアに対して、非常マイク放送を行えます。

設定範囲 階選択連動あり、階選択連動なし

22 外部非常放送制御設定

外部非常放送制御の設定です。(デフォルト:無効)

ご注意

設定を変更せず、「無効」のままお使いください。

■ 段階鳴動エリア名称設定

メニュー項目の「非常放送設定」―「段階鳴動エリア名称設定」をクリックすると、段階鳴動エリア名称設 定画面が表示されます。

ァイル(F) 通信(C) ツール(T) ヘルプ(H)					
	段階鳴動エリア番号	段階鳴動エリア名称	n		
▶ 非常放送設定	• 1	IU71			
	2	IU72			
□ 出力回線グループ設定	3	IU78			
	4	エリア4			
·····································	5	IJ75			
──□ 放送階選択スイッチ設定	6	IU76			
	7	IJ77			
● 段階県動工リア名称設定	8	IU78			
	9	TU79			
□ 回線初期値設定	10	<u></u> тур10			
□ 非常マイク出力グループ設定	11	TUZ11			
□□ 出力系統・避難メッセージ設定	10	TUR12			
▲ 予測以还設定 回 音源名称·接続設定	12	TUZ19	{ <mark> </mark>		
	10	19713	{ 		
	14	19714	4		
	15	IU7/15	4		
一日 果扮放达朝作設定	16	IU7716			
	17	IU717			
日 一斉スイッチ設定	18	エリア18			
□ 業務RM本体設定	19	エリア19			
ーー目 業務RMスイッチ設定	20	エリア20			
	21	エリア21			
	22	エリア22			
	23	IU723			
□□ 非常断24V出力設定	24	IU724			
₩ ホッドノーク設定	25	TU725			
□ 音声通信設定	26	TU726			
12 音源設定	27	TU727			
□ 非常音源データ編集	27	19727			
	20	±97/20	1		
■ 履歴ファイル表示	29	19729	1		
	30	19730			
- 日 オンライン履歴表示	81	IU731			
- 🗆 システム状態表示 🛛 🗸 📘	32	TU732	1 1 1		

①段階鳴動エリア名称

段階鳴動エリアの名称を設定します。(デフォルト:エリア1~32)

設定範囲 半角 32 文字以内、全角 16 文字以内

段階鳴動エリア設定

メニュー項目の「非常放送設定」―「段階鳴動エリア設定」をクリックすると、段階鳴動エリア設定画面が 表示されます。

ご注意

段階鳴動移行機能を使用する場合は、必ずこの設定を行ってください。



段階鳴動エリアに階別信号(EL または EL グループ)を割り当てます。

段階鳴動エリア 1 ~ 32 に対して、EL または EL グループ 1 ~ 640 から複数のものを割り当てることができます。

段階鳴動エリア名称は段階鳴動エリア名称設定で登録した名称、ELまたは EL グループは階別信号(EL)名称設定で登録した名称が表示されます。

割り当てられた EL または EL グループには「●」がつきます。

設定のしかたは、回線グループへの回線の割り当てのしかたと同様です。(📭 P.43 「設定のしかた」)



| 段階鳴動エリア移行設定

メニュー項目の「非常放送設定」―「段階鳴動エリア移行設定」をクリックすると、段階鳴動エリア移行設 定画面が表示されます。

ご注意

- ●段階鳴動移行機能を使用する場合は、必ずこの設定を行ってください。
- ●段階鳴動により追加されたエリア内の階別信号が注意喚起放送用途であっても、追加された階には非常放送が行われます。



EL または EL グループ1~640 に対して、どの段階でどの段階鳴動エリアを拡大するかを設定します。 EL または EL グループは階別信号(EL)名称設定で登録した名称、段階鳴動エリア名称は段階鳴動エリア名 称設定で登録した名称が表示されます。

どの段階で拡大されるかは、次の印で表示されます。

段階移行1:●

段階移行2:△

段階移行3:🛇

1つまたは複数のセルを選択し、右クリックして表示されるメニューから段階を選択します。



回線初期値設定

メニュー項目の「非常放送設定」--「回線初期値設定」をクリックすると、回線初期値設定画面が表示され ます。



①周波数

インピーダンス値取得および短絡検出時に使用するパイロットトーンの周波数を選択します。 (デフォルト:400 Hz)

設定範囲 400 Hz、1 kHz

②「編集する」 チェックボックス

回線初期値を編集するときに、クリックしてチェックを入れます。

③回線初期値

「編集する」チェックボックスにチェックを入れると編集できます。 (デフォルト:1W未満)

□ 設定範囲 1 W 未満~ 360 W	
----------------------	--

メモ

回線の最大値は、アンプのワット数や並列運転にかかわらず、最大値は 360 W となります。



FS-A2500 Manager							-	
ファイル(E) 通信(<u>C</u>) ツール(I)	ヘルプ(<u>F</u>	<u>1</u>)						
… ■ データ情報 … ■ 機器構成 □ 参 非常放送設定	^	パイロットトーン設定 周波数	400Hz	~				
		回線初期値確認・編集			\frown			
□ 階別信号(EL)名称設定		回線番号	回網	\$27期值	☑ 編集する			
□ 階別信号(EL)設定 □ 出火階・連動階設定		⊿ 1:回線1		360				
□ 放送階選択スイッチ設定		2:回線2		360 W				
		3:回線3		360 W				
□ 段階喧動エリア名称語定								

2 数値を入力する。

設定データを FS-A2500EP にアップロードするときに、この回線初期値が設定に反映されます。

ご注意

FS-A2500EP で回線インピーダンスを取得した結果を使用する場合は、SD カードに設定データを保存する 必要があります。

FS-A2500EPの設定操作部を操作し、回線インピーダンスの測定を実施した後、SDカードの設定データ保 存(EP→SD)を行ってください。その後、設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager で設定ダウンロー ド (本体 SD → PC) を行ってください。

■ 非常マイク出力グループ設定

メニュー項目の「非常放送設定」ー「非常マイク出力グループ設定」をクリックすると、非常マイク出力グルー プ設定画面が表示されます。 「多元非常放送動作」(P.63)を「有効」にしたときに、非常マイクの出力系統グループを設定します。

FS-A2500 Manager														6							-	_	C	3	×
ファイル(E) 通信(<u>C</u>) ツール(I) ヘルプ(<u>b</u>	<u>H</u>)	\cup	2											3	U.										
		名称	選択数	EP-1:EP出力系統1	EX1-1:EX1出力系統1	EXI-2EX1出力系統2 EXI-3EX1出力系統3	EX1-4:EX1出力系統4	EX1-5:EX1出力系統5	EX1-6:EX1出力系統6	EX1-7:EX1出力系统7 EX1-8:EX1出力系统8	EX2-1:EX2出力系統1	EX2-2:EX2出力系統2	EX2-8EX2出力系统8	EX2-#EX2出刀J杀髋4 EX9-EEX2出力系统5	EX2-6:EX2出力系統6	EX2-7:EX2出力系統7	EX2-8:EX2出力系統8	EX3-1:EX3出力系統1 EX3-2:EX3出力系統2	EX3-3:EX3出力系統3	EX3-4:EX3出力系統4	EX3-5:EX3出力系統5	EX3-6:EX3出力系統6	EX3-7:EX3出力系統7	EX4-1:EX4出力系統1	FX4-2FX4出力系统9
□ 放送階選択スイッチ設定	27	非常マイク出力ケルーフ°27	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	-
	28	非常マイク出力クラルーフ 28	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	-
— ■ 段階鳴動エリア設定	29	非常マイク出力クラルーフ 29	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	
— ■ 段階鳴動エリア移行設定	30	非常マイク出力クラルーフ 30	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	-
- ■ 回線初期値設定	31	非常マイク出力グループ31	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	-
■ 出力系統・避難メッセージ設定	32	非常マイク出力クルーフ*32	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	-
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	33	非常マイク出力クルーフ*33	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	-
□ 音源名称·接続設定	34	非常マイク出力クルーフ*34	1				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	-
- 目 ミックスハス設定	35	非常マイク出力クルーフ*35	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	-
	36	非常マイク出力クルーフ*36	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	-
□ 業務放送動作設定	37	非常マイク出力ケルーフ*37	0			- -	-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	-
□ 入力音量設定	38	非常マイク出力クルーフ*38	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	-
□	39	非常マイク出力クルーフ*39	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	-
□ □ □ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	40	非常マイク出力ケルーフ*40	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-			-
	41	非常マイク出力ケルーフ*41	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-			-
目 ファンクションスイッチ設定	42	非常マイク出力ケルーフ。42	1				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-			-
	43	非常マイク出力クルーフ*43	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	-
一目 制御人刀設定	44	非常マイク出力クルーフ°44	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-			-
□ 非常断24V出力股定	45	非常マイク出力クルーフ°45	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	-
□ ⊕ ネットワーク設定	46	非常マイク出力クルーフ°46	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-			-
一日 システム通信設定	47	非常マイク出力クルーフ°47	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	-
□□ 音声通信設定	48	非常マイク出力クルーフ°48	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-			-
□ IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	49	非常マイク出力クルーフ°49	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-		•	-
□ 業務音源データ編集	50	非常マイク出力グループ50	1				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-			-
白 🔧 メンテナンス	51	非常マイク出力クルーフ*51	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	- 1			-
□ 履歴ファイル表示	52	非常マイク出力クルーフ*52	0				-	-	-			-			-	-	-	-	-	-	-	-			-
	53	非常マイク出力クルーフ*53	0				-	-	-			- 1			-	-	-	-	-	-	-	- 1		•	
□ システム状態表示 ✓	I			-		-	-	-	-		-	-	-	-	-			-			-	-	-	-	
	10																						ت ت]信:	切断。

①名称

非常マイク出力グループの名称を設定します。(デフォルト:非常マイク出力グループ1~105)

| 設定範囲 | 半角 32 文字以内、全角 16 文字以内

②選択数

グループに割り当てられた出力系統の数を表示します。

③出力系統 ON/OFF

グループに割り当てる出力系統を設定します。 割り当てられた出力系統には「●」がつきます。 設定のしかたは回線グループへの回線の割り当てのしかたと同様です。(■③ P.43「設定のしかた」)

■出力系統・避難メッセージ設定

メニュー項目の「非常放送設定」ー「出力系統·避難メッセージ設定」をクリックすると、出力系統·避難メッ セージ設定画面が表示されます。

出力系統別に避難メッセージを設定できます。

「多元非常放送動作」(P. 63)を「有効」にしたときに、出力系統別に異なる音声警報メッセージを放送できます。

避難メッセージを設定した場合は、火災放送時に避難メッセージ(下の例の「 」内)を追加して放送されます。警報言語を2ヶ国語以上に設定しているときも、それぞれの言語で設定された避難メッセージを追加して放送されます。

メッセージの例:火事です。火事です。2階で火災が発生しました。落ち着いて避難してください。 「避難階段は西側・東側の2カ所です。」

There is a fire on the second floor. Please evacuate as quickly as possible.

[There are two evacuation staircases, one on the west side and one on the east side.]



① ユニット選択タブ

FS-A2500EP または FS-A2500EX を選択します。

②避難メッセージ番号

ボックスをクリックし、出力系統に割り当てる避難メッセージ番号を選択します。 避難メッセージは、非常音源データ編集画面(P. 106)で登録してください。

業務放送設定

業務放送の動作と音源の優先度を設定します。

■ 音源名称・接続設定

メニュー項目の「業務放送設定」ー「音源名称・接続設定」をクリックすると、音源名称・接続設定画面が 表示されます。音源の名称および接続先・用途を設定します。



※ 音源欄の表記は以下の音源を表します。数値の入るものについては例を示します。

音源	説明
本体マイク(EP)	非常用操作パネルのフロントマイク
外部放送(EP)	非常用操作パネルの外部放送音声入力
非常 RM1	1 台目(アドレス「00」)の非常用リモコン
業務 RM1	1 台目の業務用リモコン
接点式 RM(PM1)	1 台目のプリアンプマトリクスパネルの音声入力に接続された接点式リモコン
PM1 音声入力 2	1 台目のプリアンプマトリクスパネルの音声入力 2

①音源名称

非常用操作パネル、プリアンプマトリクスパネル、非常用リモコン、業務用リモコン、および接点式リモ コンの音源名称を設定します。

設定範囲	半角 32 文字以内、	全角 16 文字以内
------	-------------	------------

② 接続・用途

[音源が外部放送(EP)の場合]

非常用操作パネルに設けられている外部放送音声入力の用途を設定します。(デフォルト:本体マイクと ミックス)

設定範囲 | 本体マイクとミックス、ミックスバス 4*1

*1 外部放送をミックスバス 4 として使用する場合、PM 音声入力でミックスバス 4 を使用することができなくなります。(📭 P. 73「ミックスバス設定」の画面)
[音源が業務用リモコンの場合]

業務用リモコンの接続先*2を設定します。(デフォルト:本体)

設定範囲 | 本体、PM1~3音声入力1~4*3

*2 各音声入力に接続できる業務用リモコンは4台までです。

*3 例えば「PM1 音声入力 1」は 1 台目のプリアンプマトリクスパネルの音声入力 1 を表します。業務用 リモコンの接続先に「PM 音声入力」を設定した場合は、音源「PM 音声入力」の接続・用途欄が「業 務 RM」に固定されます。

[音源が PM 音声入力の場合]

プリアンプマトリクスパネルの接続先を設定します。(デフォルト:外部音源)

設定範囲 | 外部音源、接点式 RM *4

** 接点式リモコンを接続できるのは、プリアンプマトリクスパネルの音声入力のうち1~4で、プリア ンプマトリクスパネル1台につき1つの音声入力のみです。「接点式 RM」に設定すると、音源「接点 式 RM」の音源名称を設定できるようになります。

■ ミックスバス設定

メニュー項目の「業務放送設定」ー「ミックスバス設定」をクリックすると、ミックスバス設定画面が表示 されます。ミックスバス放送の名称、用途、およびミックスバスを使用するプリアンプマトリクスパネルの 音声入力を設定します。



① ミックスバス名称

ミックスバス放送の名称を設定します。(デフォルト:ミックスバス放送)

設定範囲 | 半角 32 文字以内、全角 16 文字以内

②用途

ミックスバスの用途を設定します。(デフォルト:業務(放送階選択))

業務(放	送階選択	2):	用途を「	業務」	または「兼用	1」に設定	した放送	階選択ス・	イッチから	5起動でき	ます。
業務(制	御入力)	:	業務放送	きとして	て、制御入力	から起動	できます。	,			
BGM1 ~	- 4	:	用途を	[BGM	1~4」に影	定した放	送階選択	スイッチ	または用う	途を「BGI	$M1 \sim$
			4 放送」	に設え	官した制御入	力から起	動できま	す。複数	のミック	スバス放送	きの用
			途を同し	۶BGN	Aに設定した	場合は、	それらの	ミックス	バス放送	はミキシン	ノグし
			て放送さ	されます	す。						
外部制御		:	外部通信	言制御(こより起動で	きます。					
設定範囲	業務(放	女送降	皆選択)、	業務	(制御入力)、	BGM1、	BGM2、	BGM3、	BGM4、	外部制御	

③ PM 音声入力

ミックスバスに設定するプリアンプマトリクスパネルの音声入力をダブルクリックして選択します。 「外部放送(EP)」の「接続・用途」を「ミックスバス 4」に設定しているときは、PM 音声入力を「ミッ クスバス 4」に設定することはできません。

※ 例えば「PM1-5」は1台目のプリアンプマトリクスパネルの音声入力5を表します。

ご注意

- 異なるプリアンプマトリクスパネルの音声入力を同じミックスバスに設定することはできません。 ミックスバスに設定することができない PM 音声入力は、画面上で「-」と表示されます。
- ここで選択したプリアンプマトリクスパネルの音声入力は、音源名称・接続設定画面(P. 72)の接続・ 用途欄が「ミックスバス1~4」に固定されます。
- 音源名称・接続設定画面(P. 72)の接続・用途欄を「業務 RM」または「接点式 RM」に設定した PM 音声入力は表示されません。

④ミュート制御判定方法

ミックスバスのミュート制御判定方法を設定します。(デフォルト:ミュートトリガー)

ミュートトリガー:ミュートトリガーによるミュート制御が行われている放送の中から、最も優先度 が高い放送に従ってミュート制御が行われます。

優先度のみ :ミュートトリガーによるミュート制御の ON/OFF に関わらず、すべての起動中の 放送の中から、最も優先度の高い放送に従ってミュート制御が行われます。

設定範囲	ミュートトリガー、優先度のみ	

■ EV 放送設定

メニュー項目の「業務放送設定」ー「EV 放送設定」をクリックすると、EV 放送設定画面が表示されます。 制御入力や非常用操作パネル、非常用リモコン、集中非常用リモコンのファンクションスイッチおよび緊急 放送スイッチで起動する EV 放送の音源や放送先などを設定します。



①用途

EV 放送の用途を設定します。(デフォルト:未使用)

設定範囲 EV 放送、外部 EV 放送、未使用

②音源番号

内蔵音源の種類を設定します。(デフォルト:一)

	設定範囲	メッセージ 1 ~ 10
1		

[EV 放送メッセージ一覧]

番号	名 称	内容
1	チャイム	ウエストミンスターの鐘
2	火災訓練 [男声]	訓練放送です。【第1シグナル】火事です、火事です、火災が発生しま した。落ち着いて避難してください。【第2シグナル】
3	地震訓練 [男声]	訓練放送です。【NHK チャイム音】 地震です。落ち着いて身を守ってください。(2 回繰り返し)
4	防犯(学校)[男声]	【防犯警報音】緊急事態が発生しました。先生の指示に従ってください。
5	放課後 (学校) [女声]	まもなく下校時間になります。校庭や教室に残っている人は、後片付け をして早く帰りましょう。
6	防犯(一般)[男声]	【防犯警報音】緊急事態が発生しました。スタッフの指示に従ってくだ さい。
7	蛍の光	蛍の光
8	開店(店舗)[女声]	本日はご来店いただき、誠にありがとうございます。お時間のお許しに なる限り、どうぞごゆっくりお買い物をお楽しみください。
9	閉店(店舗)[女声]	本日はご来店いただき、誠にありがとうございました。またのお越しを 従業員一同、こころよりお待ち申し上げております。
10	省エネ (一般) [女声]	リフレッシュタイムの時間です。胸を大きく張って疲れをほぐしましょ う。また、不要な電気は切って、職場の省エネにご協力ください。

③緊急

放送時に、アッテネーターを有効にするか無効にするかを設定します。 アッテネーターを有効にするときは、チェックを外します。(緊急なし) アッテネーターの設定に関係なく常に最大音量で放送するときは、チェックを入れます。(緊急あり) (デフォルト:-)

設定範囲 緊急あり、緊急なし

④個別/グループ

出力回線を個別またはグループに設定します。(デフォルト:-)

設定範囲 個別、グループ

⑤回線/グループ番号

出力回線を設定します。

設定可能な回線番号は非常用操作パネルおよび非常系統拡張パネルに接続されたジャンクションパネルの 台数によって決まります。

(デフォルト:一)

[個別の場合]

設定範囲 1~出力回線最大数

[グループの場合]

設定範囲 1~500

⑥回線数、回線選択表示

EV 放送に設定された出力回線数と出力先を表示します。

| 優先度設定

メニュー項目の「業務放送設定」ー「優先度設定」をクリックすると、優先度設定画面が表示されます。 音源優先度の設定、同一優先度の制御設定をします。 優先度についての詳細は、別冊の操作説明書「放送の優先度」をお読みください。

ご注意

- 機器構成設定で未設定のユニットについては設定できません。
- 音源名称・接続設定画面(P. 72)で「接続・用途」が「業務 RM」、「接点式 RM」、「ミックスバス」に 設定されている PM 音声入力は表示されません。
- RM-1100 同士の優先度については、別冊の設置説明書「複数台接続時の優先順位の設定」をお読みくださ い。

FS-A2500 Manager								-		×
ファイル(E) 通信(C) ツール(I) ヘルプ(E)	H)	\cup		_						
日		音源	優先度	優勢	も度	同一優先度動作				
	▶ 1	本体マイク放送	2	Þ	1	後取り優先				
□ ● 非常放送設定	2	非常RM1放送	3		2	後取り優先				
	3	非常RM2放送	4		3	後取り優先				
	4	非常RM3放送	5		4	後取り優先				
	5	非常RM4放送	6		5	後取り優先				
— □ 出火階·連動階設定	6	非常RM5放送	7		6	後取り優先				
□ 放送階選択スイッチ設定	7	非常RM6拉送	8		7	後取り優先				
·····································	8	非常RM7放送	9		8	後取り優先				
□ 段階鳴動エリア設定	9	非常RM8放送	10		9	後取り優先				
	10	非常RM9抜送	11		0	後取り優先				
	11	非常RM10故送	12		1	後取り優先				
- 日 出力系統・避難メッセージ設定	12	非常RM11故送	13		2	後取り優先				
□ 『 業務放送設定	13	非常RM12故送	14		3	後取り優先				
→ □ 音源名称·接続設定	14	非常的13批送	15		4	後取り優先				
	15	非常RM14协送	16		5	後取り優先				
 ▶ 優先度設定 	16	###DM15th#	17		6	後期の損失				
	10	JENG DM 16172	10		2	後期の活生				
- 日 入力音量設定	17	非市で同切火达	10		0	1支取り優元 後期的/百生				
□	10	未務で阿加以述	19		0	1支収り使元 後期の/百生				
□ 業務RM本体設定	19	来務内別が	20		9	1支4以り愛元				
 — 目 業務RMスイッチ設定 	20	来扬氏网络双达	21		:0	復取り優元				
	21	来扬氏网络双达	22	2	:1	復取り優九				
一日 制御入力設定	22	業扮KM5放达	28		2	後取り優先				
	23	業務RMb放送	24		3	後取り優先				
□ 非常断24V出力股定	24	業務RM7放送	25	2	4	後取り優先				
□	25	業務RM8放送	26	2	!5	後取り優先				
□ 音声通信設定	26	ミックスパス1放送	40	2	!6	後取り優先				
🖻 🗗 音源設定	27	ミックスバス2抜送	41	2	!7	後取り優先				
	28	ミックスバス3抜送	42	2	18	後取り優先				
□	29	ミックスバス4放送	43	2	9	後取り優先				
□ 履歴ファイル表示	30	注意喚起1	1	8	10	後取り優先				
	31	注意喚起2	1	8	11	後取り優先				
□ オンライン履歴表示 マ					2	後取り優先		_	_	_
								-	「通信・	ET BE

優先度

優先度を選択します。数値が小さいほど、優先度は高くなります。 表のタイトル列をクリックするたびに、優先度の表示が昇順または降順に切り換わります。



- ●優先度の高い入力音源がすでに放送されている回線には放送できません。
- ●優先度の低い入力音源がすでに放送されている回線には、割り込んで放送します。
- ●同じ優先度を設定した場合は②「同一優先度動作」によって放送の優先が決まります。

優先度

40

:

43

1

5

2 同一優先度動作

複数の入力音源に同じ優先度を設定した場合に、どの放送を優先させるのか(制御方式)を設定します。 (デフォルト:後取り優先)

後取り優先:優先度の同じ入力音源がすでに放送されている回線には、割り込んで放送します。 優先放送後、元の放送は復帰します。

先取り優先:優先度の同じ入力音源がすでに放送されている回線には放送できません。

設定範囲 後取り優先、先取り優先

ご注意

同一優先度に設定されたミックスバス放送が同時に行われる場合は、その優先度の同一優先度動作設定に 関わらずミキシングになります。

業務放送動作設定

メニュー項目の「業務放送設定」ー「業務放送動作設定」をクリックすると、業務放送動作設定画面が表示されます。

業務放送時のミックスバス放送制御および連動チャイムの設定をします。

ご注意

- 機器構成設定で未設定のユニットについては設定できません。
- 音源名称・接続設定画面(P. 72)で「接続・用途」が「業務 RM」、「接点式 RM」、「ミックスバス」に 設定されている PM 音声入力は表示されません。



①ミュートトリガー

ミックスバス放送と各放送とが同時に行われたときに、ミックスバス放送をどのように制御するかを選択します。音源によって設定できる項目が異なります。

[音源が本体放送、非常 RM 放送、業務 RM 放送の場合]

(デフォルト:音声レベル)

:放送階選択スイッチを押すとミックスバス放送のミュート制御が開始し、選択を解
除すると終了します。
:トークスイッチを押している間、ミックスバス放送のミュート制御が行われます。
:音声レベルが開始感度になるとミックスバス放送のミュート制御が開始し、音声レ
ベルが終了感度になると終了します。
:ミックスバス放送のミュート制御はされません。ミックスして放送されます。

設定範囲 放送階選択、トークスイッチ、音声レベル、制御なし

[音源が接点式 RM 放送、PM 音声入力放送の場合]

(デフォルト:制御入力)

制御入力 :制御入力が ON になると、ミックスバス放送のミュート制御が開始し、OFF になると終 了します。

制御なし :ミックスバス放送のミュート制御はされません。ミックスして放送されます。

設定範囲制御入力、制御なし

[音源がミックスバス放送の場合]

(デフォルト:音声レベル)

	制御入力	: 制御入力が ON になるとミックスバス放送のミュート制御が開始し、OFF になると 終了します。
	外部通信制御	: 外部システムから制御されるとミックスバス放送のミュート制御が開始し、OFF に なると終了します。
	放送階選択	: 放送階選択スイッチを押すとミックスバス放送のミュート制御が開始し、選択を解除 すると終了します。
	音声レベル	: 音声レベルが開始感度になるとミックスバス放送のミュート制御が開始し、音声レベルが終了感度になると終了します。
	制御なし	: ミックスバス放送のミュート制御はされません。 ミックスして放送されます。
Γ	設定範囲制御	1入力、外部通信制御、放送階選択、音声レベル、制御なし

② ミュート対象

各放送が行われたときにどのミックスバス放送をミュート制御するかを選択します。すべてのミックスバス放送をカット制御することもできます。(デフォルト:ミックスバス1~4)

ミックス	ヘバス1~4:すべてのミックスバスをミュート制御します。
ミックス	<バス2~4:ミックスバスの2~4をミュート制御します。
ミックス	ペバス3~4:ミックスバスの3、4をミュート制御します。
ミックス	スバス 4 : ミックスバス 4 をミュート制御します。
全て力ッ	・ト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
∋⇒ち田	ミックスバス1~4、ミックスバス2~4、ミックスバス3~4、ミックスバス4、全てカッ
	

メモ

ミックスバス放送時のミュート対象に含まれる場合は、そのミックスバス放送はミュートされません。 例えば、ミックスバス2放送のミュート対象が「ミックスバス1~4」に設定されていた場合は、ミック スバス2はミュート制御されず、ミックスバス1、3、4がミュート制御されます。 「全てカット」の場合も同じです。

③チャイム連動設定 起動チャイム

業務放送を開始するときに連動する開始チャイムの設定を行います。(デフォルト:未使用)

設定範囲 | 未使用、チャイム1~4

※ チャイム1~4の音源は以下のとおりです。 チャイム1:上り4音 チャイム2:下り4音 チャイム3:2音 チャイム4:ゴング

ご注意

- ●①「ミュートトリガー」を「音声レベル」に設定した場合は、設定できません。
- ●未接続のユニットは、設定できません。

④チャイム連動設定 終了チャイム

業務放送を終了するときに連動する終了チャイムの設定を行います。(デフォルト:未使用)

│設定範囲 │ 未使用、チャイム1〜4

※ チャイム1~4の音源は以下のとおりです。 チャイム1:上り4音 チャイム2:下り4音 チャイム3:2音 チャイム4:ゴング

ご注意

- ●①「ミュートトリガー」を「音声レベル」に設定した場合は、設定できません。
- ●未接続のユニットは、設定できません。

⑤ 開始感度

ミックスバス放送制御を開始する入力音源のレベルを設定します。(デフォルト:-30 dB) ①「ミュートトリガー」を「音声レベル」に設定したときのみ設定できます。

□設定範囲 -40 ~ -1 dB

⑥ 終了感度

ミックスバス放送制御を終了する入力音源のレベルを設定します。(デフォルト:-40 dB) ①「ミュートトリガー」を「音声レベル」に設定したときのみ設定できます。

	$-50 \approx -1$ ub
苏注音	

終了感度は「開始感度+0~-20 dB」の間で設定可能です。

上記範囲外の数値を入力すると、終了感度は自動的に「開始感度-10」の値になります。

⑦ ミュート設定(ミックスバス放送が有効のときのみ) ミックスバス選択タブで設定対象のミックスバスを選択して、ミュート制御内容を設定します。



* 放送開始のタイミングは、各音源の①「ミュートトリガー」の設定によります。

(a) ミックスバス選択タブ

設定を行うミックスバスを切り換えます。

- (c) ミュート時間

元のレベルから ミュート量(c) で設定されたレベルに低下するまでの時間を設定します。 (デフォルト:0秒) ┃ 設定範囲 ┃ 0 ~ 10 秒

(d) ミュート量

ミックスバス放送制御を開始したときのミックスバス放送の減衰量を設定します。 (デフォルト:-40 dB)

設定範囲 –∞、–50~–10 dB

(e) 復帰待ち時間

放送終了後にミックスバス放送が元のレベルへ復帰開始するまでの時間を設定します。 (デフォルト:2秒)

設定範囲 1~10秒

(f) 復帰時間

(g) 初期化ボタン

ミックスバス放送ミュート設定の各設定値をデフォルトに戻します。

⑧作動表示灯設定

本体や非常用リモコンの放送階選択スイッチの作動表示灯の点灯方法を設定します。 (デフォルト:回線動作中 ON)

(ノノオルド・回線動1F中 ON)

│ 設定範囲 │ 回線動作中 ON、通常

※表示モードの設定による具体的な動作の違いについては、別冊の操作説明書「グループ放送」をお読み ください。

■ 入力音量設定

メニュー項目の「業務放送設定」ー「入力音量設定」をクリックすると、入力音量設定画面が表示されます。 本体に接続する業務用リモコンおよびプリアンプマトリクスパネルの音声入力1~4の音量を設定します。



- ※「業務 RM」は本体に接続する業務用リモコンを表します。
- ※例えば「PM1 音声入力 2」は1台目のプリアンプマトリクスパネルの音声入力 2 を表します。

音量

音声入力の音量を設定します。(デフォルト:0 dB)

設定範囲	0、+3、+6、+9、+12 dB	
------	-------------------	--

スイッチ・制御設定

FS-A2500EP、FS-2500PM、FS-A2500EX、非常用リモコン、集中非常用リモコン、および業務用リモコンのスイッチ、制御入出力などの設定を行います。

■ 一斉スイッチ設定

FS-A2500EP、非常用リモコンの通常一斉放送スイッチと緊急一斉放送スイッチ、業務用リモコンの一斉放送キーに任意の出力回線グループを設定することができます。





※ FS-2500RM も FS-A2500EP と同様です。



ご注意

機器構成設定で未設定のユニットについては設定できません。

[モード:通常の場合]

FS-A2500 Manager																-			×
ファイル(F) 通信(C) ツール(T) ヘルプ(H)																		
	21991 E-	动作設定 ~	通常	~															
 ● サイルがとないと ● 出力回線名や時度定 ● 出力回線名や時度定 ● 階別信号(E)名称設定 ● 階別信号(E)路定 ● 副火階・運動階設定 		機器	SW名称	ゲルーフ。番号	緊急	回線数	1:回線1 2:回線2	3:回線3	4:0%;4 5:0%;5	6: 🖂 🖗 6	7:回線7 8:回線8	9.回線9	10:回線 10 11:回線 11	11:回藤11 12:回線12	13:回線13	14:回線14 15:回線15	16:回線16	17:回線17 18:回線18	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~
	▶ 1	EP本体	通常一斉	500:グループ500		300	• •	•	• •	•	• •	•	• •	•	•	• •	• •	• •	<u>.</u>
	2	EP本体	緊急一斉	500:グループ500	\square	300	• •	•	• •	•	• •	•	• •	•	•	• •	• •	• •	• •
- 日 段階鳴動エリア設定	3	非常RM1	通常一斉	500:グループ500		300	• •	•	• •	•	• •	•	• •	•	•	• •	• •	• •	<u>•</u>
	4	非常RM1	緊急一斉	500:グループ500		300	• •	•	• •	•	• •	•	•	•	•	• •		• •	<u>+</u>
- 日 非常マイク出力グループ設定	5	非常RM2	通常一斉	500:グループ500		300	• •	•	• •	•	• •	•	• •	•	•	• •	••	• •	<u>+</u>
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	6	非常RM2	緊急一斉	500:グループ500		300	• •	•	• •	•	• •	•	•		•	• •		• •	<u> </u>
□□□ 辛源名称•接続設定	7	非常RM3	通常→斉	500.グループ500	ᆜ	300	••	•	••	•	••	•	• •		•	• •		• •	4
	8	非常RM3	「緊急一斉	500:グループ500		300	••	•	• •	•	• •	•			•	• •		•	4
	9	非常RM4	通常一斉	500:グループ500	ᆜ	300	••	•	••	•	••				•	•••		• •	4
□ 愛元度設定 □ ■ 業務放送動作設定	10	非常RM4	緊急一斉	500:グループ500		300	•••		• •	-	• •				•	•		•	4
□ 入力音量設定	11	非常RM5	通常一斉	500:グループ500	ᆜ	300	••	•	••	•	••				•	• •		• •	4
□ ■ スイッチ・制御設定	12	非常RM5	緊急→身	500:クループ500		300	• •		• •		• •				•				-
	13	非常RMb	通常一合	500:クループ500		300	•••	•	• •	•	•••				•			•••	41
	14	#FAGEM6	繁湛一合	500:クループ500		300	• •		• •		• •				•			•	41
	15	非常RM/	通常一合	500:クループ500		300	•••	•	• •	•	•••				•			•	41
	10	3FA6RM7	————————————————————————————————————	500:070-7500		300	• •										44		÷.
	17	JFASRM8	週市→台	500:070-7500		300	• •								•				±
□ 非常断24V出力設定	18	JFASRM8	茶息一月	500:070-7500		300	• •		•		• •				•		44		÷.
□	19	非希 RM9	週第一合	500:070-7500		300	• •								•				41
□ 音声通信設定	20	JEAN RM9		500:070-7500		300			•		• •				•		44		41
	21	JFAFRM IU	通常一角	500:070-7500		300									-				41
□ 非常音源テータ編集 □ 業務会源データ編集	22	非希RM10	茶忌一月	500:970-7500		300													41
□ ↓ メンテナンス	23	JEAG DM11	週市一合	50000/J/V−7500		300													\pm
- 目履歴ファイル表示	24	3FATRM11	来志一角	500.970-7500		300			-	-	-								\pm
	25	JEAD RM 12	週币──貸	500:970-7500		300			• •					• •		• •		• •	Y
= 000100802301	<			2	3)					-(2						7.4	= • <i>k</i> 1	

①モード

一斉スイッチおよび放送階選択スイッチを押したときの回線制御方法を設定します。(デフォルト:通常)

設定範囲通常、独立制御

メモ

「通常モード」でグループ登録されている放送階選択スイッチを操作したときの回線制御方法は次のように なります。(独立制御モード時の動作については次ページをお読みください。)

・作動表示灯が消灯している放送階選択スイッチを操作したとき

その放送階選択スイッチに登録されているスピーカー回線がオンになり、作動表示灯が点灯します。 また、登録されているスピーカー回線がすべてオンになった放送階選択スイッチの作動表示灯も点灯し ます。

・作動表示灯が点灯している放送階選択スイッチを操作したとき

その放送階選択スイッチに登録されているスピーカー回線がオフになり、作動表示灯が消灯します。 また、登録されているスピーカー回線が一部でもオフになった放送階選択スイッチの作動表示灯も消灯 します。

スピーカー回線がグループ登録された放送階選択スイッチ操作後に別の放送階選択スイッチを操作して、 スピーカー回線の一部キャンセルも可能です。

通常一斉スイッチおよび緊急一斉スイッチもスピーカー回線の登録が可能で、それらの作動表示灯ととも にスピーカー回線がグループ登録された放送階選択スイッチと同様に機能します。

②グループ番号(モードが通常の場合のみ)

任意の出力回線グループ番号を設定します。(デフォルト:グループ 500)

設定範囲 1~500

ご注意

回線が選択されていないグループ番号は選択できません。

③緊急(モードが通常の場合のみ)

一斉放送時に、アッテネーターを有効にするか無効にするかを設定します。 アッテネーターを有効にするときは、チェックを外します。(緊急なし) アッテネーターの設定に関係なく常に最大音量で放送するときは、チェックを入れます。(緊急あり) 業務用リモコンのみ変更が可能です。(デフォルト:緊急なし)

設定範囲 緊急あり、 緊急なし

④回線数、回線選択表示(モードが通常の場合のみ)

通常一斉放送スイッチ、緊急一斉放送スイッチ、および一斉放送キーに設定されたグループ番号の出力回 線数と、出力先を表示します。

FS-A2500 Manager ファイル(E) 通信(C) ツール(I) ヘルプ(H) スイッチ動作設定 □ データ情報
 □ 機器構成
 ● 非常放送設定 (1)モード 独立制御 ■ 出力回線名称設定 出力回線グループ設定 階別信号(EL)名称設定 機器 SW名称 回線 階別信号(EL)設定 Paからなどになった。 出火階・運動階設定 放送階選択スイッチ設定 非常放送設定 段階鳴動エリア名称設定 诵常一奋 一百選択 EP本体 緊急一斉 一斉選択 2 段階鳴動エリア設定 3 非常RM 诵常一音 一斉選択 段階鳴動エリア移行設定 非常RM1 緊急一斉 一斉選択 4 回線初期値設定 5 非常RM 通常一斉 - 斉選択 □ は赤がいを利じまた。
 □ 非常マイク出力グループ設定
 □ 出力系統・遊難メッセージ設定
 業務放送設定
 □ 音源名称・接続設定 6 非常RM2 緊急一斉 一斉選択 非常RM3 诵常一奋 一斉選択 7 8 非常RM3 緊急一斉 一斉選択 □ ミックスバス設定 非常RM4 通常一斉 EV放送設定 9 →斉選択 優先度設定 緊急一斉 10 非常RM4 - 斉選択 業務故送動作設定 非常RM5 诵常一音 一斉谨択 ■ 条務が区勤がFax
 ■ 入力音量設定
 入イッチ・制御設定
 ● 一斉スイッチ設定 (5) 12 非常RM5 緊急一斉 一百選択 13 非常RM6 通常一斉 一斉選択 ■ 業務RM本体設定 非常RM6 緊急一斉 一斉選択 業務内域へ持ちた
 業務務内域へ行動定
 ファンウションスイッチ設定
 チャイムスイッチ設定
 サミンクションスイッチ設定
 制御入力設定
 制御入力設定
 非常新54V出力設定
 非常新54V出力設定 14 15 非常RM 通常一斉 斉選折 16 非常RM7 緊急一斉 一斉選択 非常RM8 通常一斉 一音選択 18 非常RM8 緊急一音 一音選択 19 非常RM9 通常一斉 一斉選択 ■ システム通信設定
 ■ 音声通信設定 非常RM9 緊急一斉 ·斉選択 20 非常RM10 通常一斉 →斉選択 ■ 音戸畑1650/2
 ● 音源設定
 ■ 非常音源データ編集
 ■ 業務音源データ編集 非常RM10 緊急一斉 一音選択 22 23 非常RM11 通常一斉 一斉選択 メンテナンス 24 非常RM11 緊急一斉 一斉選択 25 非常RM12 通常一斉 **斉選**折 ■ オンライン履歴表示 緊急一斉 26 非常RM12 一斉選折 ____通信:切断

[モード:独立制御の場合]

モード

一斉スイッチおよび業務放送でグループ登録されている放送階選択スイッチを押したときの回線制御方法 を設定します。(デフォルト:通常)

通常、独立制御 設定範囲

メモ

「独立制御モード」でグループ登録されている放送階選択スイッチを操作したときの回線制御方法は次のよ うになります。(通常モード時の動作については前ページをお読みください。)

・作動表示灯が消灯している放送階選択スイッチを操作したとき

その放送階選択スイッチに登録されているスピーカー回線がオンになり、作動表示灯が点灯します。 作動表示灯設定(P. 82)が「通常」の場合は、同時に作動表示灯が点灯する放送階選択スイッチはあ りません。「回線動作中 ON」の場合は、オンになったスピーカー回線が個別登録されている放送階選択 スイッチの作動表示灯も点灯します。

・作動表示灯が点灯している放送階選択スイッチを操作したとき

その放送階選択スイッチの作動表示灯が消灯します。残りの作動表示灯が点灯している放送階選択スイッ チに登録されているスピーカー回線がオンを継続します。 作動表示灯設定(P.82)が「通常」の場合は、同時に作動表示灯が消灯する放送階選択スイッチはあ りません。「回線動作中 ON」の場合は、オフになったスピーカー回線が個別登録されている放送階選択 スイッチの作動表示灯も消灯します。

各放送階選択スイッチは独立して制御されるため、通常モードのようなスピーカー回線の一部キャンセル

×

は行えません。

通常一斉スイッチおよび緊急一斉スイッチは業務放送で使用可能な放送階選択スイッチを一度にオンにす るスイッチとして働き、放送階選択スイッチに対してのスピーカー回線登録を行えませんし、作動表示灯 も点灯しません。

⑤ 回線(モードが独立制御の場合のみ)

一斉選択に固定されます。

ご注意

- 緊急一斉放送スイッチおよび通常一斉放送スイッチの動作は同じになります。
- ●一斉選択状態は出力回線グループ番号 500 とは異なり、放送階選択スイッチのいずれかに割り当てられている回線/グループ番号がオンになります。異なる放送階選択スイッチで同じ回線に対する「緊急あり」「緊急なし」の設定が混在する場合は、「緊急あり」の設定が適用されます。

■ 業務 RM 本体設定

メニュー項目の「スイッチ・制御設定」ー「業務 RM 本体設定」をクリックすると、業務 RM 本体設定画面 が表示されます。

業務用リモコンの動作設定をします。

ご注意

機器構成設定で未設定のユニットについては設定できません。



1) PTT/LOCK

RM-500 および RM-200F のトークキーの操作方式を選択します。(デフォルト:LOCK) RM-200FW は PTT 式で固定となります。

設定範囲	LOCK、PTT			
メモ				
			1 2 1 1 1	

トークキーの操作方式にはロック式(LOCK)とプレストーク式(PTT)があります。

LOCK : トークキーを一度押すとマイク放送が可能になり、もう一度押すとマイク放送を終了します。

PTT : トークキーを押している間だけマイク放送が可能です。

② タイムアウト

マイクを切り忘れたときのために、自動的に放送を終了させる時間を選択します。(デフォルト:連続) ※ トークキーの操作方式が「LOCK」の場合のみ選択できます。

設定範囲 | 連続、1~20分

③ プリセレクト(RM-500 の場合のみ)

放送開始時にプリセレクト機能を使用するか、使用しないかを設定します。(デフォルト:使用しない) 使用しない:放送階を選択した時点で放送を開始します。

使用する : 放送階の選択で予備選択状態に移行し、トークキーまたは AUX キーの操作で放送を開 始します。

| 設定範囲 | 使用しない、使用する

ご注意

ー斉スイッチ設定画面(P.84)でスイッチ動作設定のモードを「独立制御モード」に設定した場合は、「使用しない」に固定されます。先にプリセレクトを「使用する」に設定した上で「独立制御モード」に変更したときも、「使用しない」に書き換えられます。

④ 自動復旧(RM-500の場合のみ)

トークキーのオフにより放送を終了するかどうかを設定します。(デフォルト:あり)

[プリセレクトの設定を「使用しない」に設定したとき]

あり:トークキーをオフにした時点で放送を終了します。

なし:トークキーをオフにしても放送を継続します。

設定範囲あり、なし

[プリセレクトの設定を「使用する」に設定したとき]

あり:トークキーまたは AUX キーをオフにすると放送階の予備選択状態に戻ります。

なし:トークキーまたは AUX キーをオフにしても放送を継続します。

設定範囲しあり、なし

⑤ AUX 入力 (RM-500、RM-200F の場合のみ)

RM-500 または RM-200F の AUX 入力を使用するか選択します。(デフォルト:使用しない) ※ RM-200F の場合は、内部のジャンパー設定の変更も必要です。

設定範囲 使用しない、使用する

⑥ AUX ミュート(RM-500 の場合のみ)

AUX 入力を使用する場合、マイク使用時に AUX 入力をミュートするかどうかを設定します。(デフォルト:しない)

しない:マイク使用時にAUX入力をミュートせず、ミックスして放送します。

する :マイク使用時に AUX 入力をミュートします。

| 設定範囲 | しない、する|

AUX ミュートトリガー(RM-500の場合のみ)

AUX ミュート使用時に AUX 入力のミュートトリガーを設定します。(デフォルト:音声レベル)

音声レベル :マイク入力の音声レベルが設定された値になると、AUX 入力のミュート制御を開始します。

トークスイッチ:トークスイッチを押したときに AUX 入力のミュート制御を開始します。

| 設定範囲 | 音声レベル、トークスイッチ

ミュート制御の動作はミュートトリガーにより次ページの図のようになります。



※ ⑪~⑭は以降の設定項目です。

⑧ミュート開始感度(RM-500の場合のみ)

ミュートトリガーが「音声レベル」のときに、ミュート制御を開始する AUX 入力信号のレベルを設定します。(デフォルト:-30 dB)

設定範囲 -40 dB ~ -1 dB (1 dB 間隔)

⑨ミュート終了感度(RM-500の場合のみ)

ミュートトリガーが「音声レベル」のときに、ミュート制御を終了する AUX 入力信号のレベルを設定します。(デフォルト:-40 dB)

│設定範囲 │ –50 ~ –30 dB(1 dB 間隔)

10 ミュート量(RM-500の場合のみ)

マイク放送を開始したときの AUX 入力の減衰量を設定します。(デフォルト:-40 dB)

|設定範囲 | – ∞、–50 ~ –10 dB(1 dB 間隔)

開始待ち時間(RM-500の場合のみ)

ミュートトリガーの発生から減衰が始まるまでの時間を設定します。(デフォルト:0秒)

|設定範囲 |0~ 10 秒(1 秒間隔)

12開始時間(RM-500の場合のみ)

元のレベルから「ミュート量」で設定されたレベルに低下するまでの時間を設定します。(デフォルト:0秒) | 設定範囲 | 0 ~ 10秒(1秒間隔)

③復帰待ち時間(RM-500の場合のみ)

ミュートトリガーが解除された後にAUX入力の放送音量が元のレベルへ復帰開始するまでの時間を設定します。(デフォルト:2秒)

設定範囲 1~10秒(1秒間隔)

⑭復帰時間(RM-500の場合のみ)

AUX 入力の放送音量が元のレベルへ復帰するまでの時間を設定します。(デフォルト:1秒)

設定範囲 0~10秒(1秒間隔)

(5) 初期化ボタン(RM-500の場合のみ)

このボタンをクリックすると、⑥~⑭の設定値をすべてデフォルトの値にします。

■業務 RM スイッチ設定

メニュー項目の「スイッチ・制御設定」ー「業務 RM スイッチ設定」をクリックすると、業務 RM スイッチ 設定画面が表示されます。

業務用リモコンの回線選択キーの設定をします。 回線選択キーおよびキー番号は下図のとおりです。



RM-500の場合は、リモコン構成設定画面(P.21)で設定したページ数×10のスイッチが設定できます。 液晶画面の1ページ目がキー番号1~10、2ページ目がキー番号11~20、…のようになります。

ご注意

機器構成設定で未設定のユニットについては設定できません。



① ユニット選択タブ

設定を行う業務用リモコンのユニットを切り換えます。

②名称

スイッチの名称を設定します。(デフォルト:スイッチ1~最大スイッチ数) RM-500の場合、ここで設定した名称が RM-500の液晶画面に表示されます。ただし、表示できる言語は 日本語と英語のみです。

設定範囲 | 半角 32 文字以内、全角 16 文字以内

ご注意

名称に全角文字を使用する場合は、JIS 第一水準(特殊文字は除く)で入力してください。 それ以外の文字を入力すると、RM-500の液晶画面での表示に文字化けが起こる可能性があります。

③ 個別 / グループ

出力回線を個別またはグループに設定します。(デフォルト:個別)

設定範囲 | 個別、グループ

ご注意

回線/グループ番号が「未使用」のときは設定できません。

④回線/グループ番号

出力回線を設定します。

設定可能な回線番号は、非常用操作パネルおよび非常系統拡張パネルに接続されたジャンクションパネルの台数によって決まります。

[個別の場合]

設定範囲 | 未使用、1 ~出力回線最大数

[グループの場合]

```
設定範囲 未使用、1~500
```

⑤ 緊急

放送時に、アッテネーターを有効にするか無効にするかを設定します。 アッテネーターを有効にするときは、チェックを外します。(緊急なし) アッテネーターの設定に関係なく常に最大音量で放送するときは、チェックを入れます。(緊急あり) (デフォルト:緊急なし)

設定範囲 緊急あり、緊急なし

ご注意

回線/グループ番号が「未使用」のときは設定できません。

⑥回線数、回線選択表示

業務用リモコンの回線選択キーに設定された出力回線数と、出力先を表示します。

メモ

回線選択キー設定は、行単位でコピー&ペーストすることができます。

コピーしたい行を選択してからマウスを右クリックし「コピー」を選択します。貼り付けたい行を選択してからマウスを右クリックし「貼り付け」を選択すると、コピーした設定を貼り付けることができます。



マウスのドラッグや Shift キーによる範囲選択をすることで、複数行のコピー & ペーストをすることもできます。

■ ファンクションスイッチ設定

メニュー項目の「スイッチ・制御設定」ー「ファンクションスイッチ設定」をクリックすると、ファンクショ ンスイッチ設定画面が表示されます。

非常用操作パネル、非常用リモコン、集中非常用リモコンのファンクションスイッチおよび緊急放送スイッ チについて設定します。システムで共通の設定になります。





ご注意

非常用リモコン FS-1000RM を FS-A2500 システムで使用する場合、緊急放送スイッチ1~3が非常用操作 パネル FS-A2500EP のファンクションスイッチ1~3と同じはたらきをします。緊急地震放送停止スイッ チは地震放送停止用途に固定となり、緊急放送スイッチ4として使用することはできません。



1)名称

スイッチの名称を設定します。(デフォルト:ファンクション SW1 ~ファンクション SW3)

│設定範囲 │ 半角 32 文字以内、全角 16 文字以内

2 用途

スイッチの用途を表示します。(デフォルト:未使用)

│設定範囲 │ EV 放送 1、EV 放送 2、EV 放送 3、未使用

ファンクション SW1 には EV 放送設定(P.75)の EV 放送 1、ファンクション SW2 には EV 放送設定の EV 放送 2、ファンクション SW3 には EV 放送設定の EV 放送 3 で設定されたものが反映されます。 EV 放送設定で設定された EV 放送 1 ~ 3 それぞれの用途が「EV 放送」以外の場合は、対応するファンクショ ンスイッチの用途も「未使用」になります。

ファンクションスイッチの用途が「未使用」以外の場合、③~⑥の変更が行えます。「未使用」の場合は変 更できません。

ご注意

ファンクションスイッチ設定で③~⑥を変更した場合、EV 放送設定(P. 75)も変更されます。

③緊急

EV 放送設定(P. 75)の③「緊急」と同様に設定してください。

④音源番号

EV 放送設定(P. 75)の②「音源」と同様に設定してください。

⑤個別/グループ

EV 放送設定(P.75)の④「個別/グループ」と同様に設定してください。

⑥回線/グループ番号

EV 放送設定(P. 75)の⑤「回線/グループ番号」と同様に設定してください。

⑦回線数、回線選択表示

ファンクションスイッチに設定された出力回線数と出力先を表示します。

■ チャイムスイッチ設定

メニュー項目の「スイッチ・制御設定」―「チャイムスイッチ設定」をクリックすると、チャイムスイッチ 設定画面が表示されます。

FS-A2500EP、非常用リモコン、集中非常用リモコンのチャイムスイッチおよび業務用リモコンのチャイム キーを設定します。 FS-1000RM 操作部



ご注意 機器構成設定で未設定のユニットについては設定できません。

FS-A2500 Manager							-		\times
ファイル(E) 通信(C) ツール(I) ヘル	プ(<u>H</u>	D		\cup	2				
□	^		機器	ቻቀናሌ1	F#142		 		
□ 機器構成		▶ 1	EP本体	チャイム1	チャイム2				
■●● 非常放达設定		2	非常RM1	Fer141	チャイム2				
		3	非常RM2	±++141	チャイム2				
		4	非常RM3	ቻየተፈ1	チャイム2				
·····目 階別信号(EL)設定		5	非常RM4	7v141	チャイム2				
		6	非常RM5	ቻየተፈ1	チャイム2				
□ 非常放送設定		7	非常RM6	5v141	チャイム2				
		8	非常RM7	Fr141	チャイム2				
		9	非常RM8	Fr141	チャイム2				
		10	非常RM9	ቻየተፈ1	チャイム2				
		11	非常RM10	Fr141	チャイム2				
□		12	非常RM11	Fr141	チャイム2				
□ 音源名称·接続設定		13	非常RM12	ቻክተሪ1	チャイム2				
		14	非常RM13	ቻክተሪ1	ቻゃイム2				
□ 優先度設定		15	非常RM14	ቻャイム1	ቻャイム2				
──□ 業務放送動作設定		16	非常RM15	ቻャイム1	チャイム2				
		17	非常RM16	ቻክተム1	チャイム2				
□····□ 八1 ッチ・前間認定		18	業務RM1	ቻክተሪ1	ታャイム2				
□ 業務RM本体設定		19	業務RM2	ቻャイム1	チャイム2				
		20	業務RM3	ቻャイム1	チャイム2				
		21	業務RM4	ቻゃイム1	チャイム2				
制御入力設定		22	業務RM5	ቻゃイム1	チャイム2				
		23	業務RM6	ቻየተፈ1	チャイム2				
		24	業務RM7	ቻየተፈ1	チャイム2				
		25	業務RM8	ቻャイム1	チャイム2				
□ 音声通信設定						,			
□ 1/2 首/R設定 □ 非常音源データ編集									
■ 業務音源データ編集									
白-ペ メンテナンス									
■ 腹座ノア1ル表示 ■ 総合点検モード									
オンライン履歴表示	~								
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·								口通信:	切断,

①チャイム1

チャイム1スイッチの設定を行います。(デフォルト:チャイム1)

設定範囲 未使用、チャイム1~4*

②チャイム2

チャイム2スイッチの設定を行います。(デフォルト:チャイム2)

□ 設定範囲 □ 未使用、チャイム 1 ~ 4 *

*チャイム1~4の音源は以下のとおりです。

チャイム1:上り4音 チャイム2:下り4音 チャイム3:2音 チャイム4:ゴング

制御入力設定

メニュー項目の「スイッチ・制御設定」ー「制御入力設定」をクリックすると、制御入力設定画面が表示されます。

【 FS-A2500 Manager ファイル(E) 通信(⊆) ツール(I) ヘルプ	(H)	1	2	3	4	5	6			(7)			
 ■ ボーク/情報 ■ ボーク/情報 ■ 機器構成 ● 非常放送設定 ■ 出力回線名称設定 		制御入力名称	用途	番号	緊急	(個別) ノケルーフ*	回線ノグルーフ。番号	回線数	1:回線1	2:回線2 2.一線0	3:回線3 4:回線4	5:回線5	6.回線6	2:回線7
	▶ EP	緊急地震入力	緊急地震放送	1		グループ	500:グループ500	300	•	• •	• •		•	•
— □ 階別信号(EL)設定	EP	外部放送 制御入力	未使用								+			Г
—— □ 出火階·連動階設定	業務RM1	業務RM1制御入力	未使用								\pm			Γ
□ 放送階選択スイッチ設定	業務RM2	業務RM2制御入力	未使用							\neg	+			r
□ \$P\$市政区政定	業務RM5	業務RM5制御入力	未使用								\pm			Γ
□ 段階鳴動エリア設定	業務RM6	業務RM6制御入力	未使用								+	+		h
□ 段階鳴動エリア移行設定	業務RM7	業務RM7制御入力	未使用								\pm			Ē
□ 目線利期10該定 □ 日 非常マイク出力ガループ設定	業務RM8	業務RM8制御入力	未使用						\square		+	+-		h
□ 出力系統・避難メッセージ設定	PM1-1	PM1制御入力1	未使用						H		+			Ē
▶ 業務放送設定	PM1-2	PM1制御入力2	未使用								+	+		h
□ 音源名称・接続設定	PM1-3	PM1制御入力3	未使用						\square		\pm			Ė
— ■ EV放送設定	PM1-4	PM1制御入力4	未使用								+	+-1		h
□ 優先度設定	PM1-5	PM1制御入力5	未使用							+	+	+-		Ė
□ 業務放送動作設定	PM1-6	PM1制御入力6	未使用						\square	+	+	+ 1		t
 □ 八川首単設定 □ スイッチ・制御設定 	PM1-7	PM1制御入力7	未使用						H	+	+	+		Ė
- □ 一斉スイッチ設定	PM1-8	PM1制御入力8	未使用						\vdash	+	+	+-		t
□ 業務RM本体設定	PM1-9	PM1制御入力9	接占式RM批送	-		(周史)	1:回線1	1	•		+	+		t
	PM1-10	PM1制御入力10	接占式RM放送			(6151)	2回線2	1	-	•	+	+ +		t
	PM1-11	PM1制御入力11	接占式RM批送			(88)	30493	1	\vdash	-	•	+	+	t
▶ 制御入力設定	PM1-12	PM1組織入力12	接占式RM批送		HH	(881	4.049.4	1		-	-	+		h
·····································	PM1-13	PM1制御入力13	接占式RM放送			(6151)	5:0485	1	H	+	Ť			Ė
⇒ ネットワーク設定	PM1-14	PM1制御入力14	接占式RM放送			(6151)	6.049.6	1	\vdash	+	+	-	•	h
□ システム通信設定	PM1-15	PM1制御入力15	接占式RM放送			(6151)	7回線7	1	\square	+	+	+	-	h
□ 音声通信設定	PM1-16	PM1制御入力16	接占式RM放送			(681)	8049.8	1	\vdash	+	+	+-		f
■ 計常音源データ編集	PM1-17	PM1制御入力17	接占式RM放送		H	(6151)	90499	1	\square	+	+	+		Ë
□ 業務音源データ編集	PM1-18	PM1制御入力18	接占式RM放送			(681)	10:0149.10	1	\vdash	+	+	+		h
メンテナンス	PM1-19	PM1制御入力19	接占式RM放送		HH	ガループ	500-2711-7500	300		•	• •		•	h
■ NUCC / P1 ル表示 ■ 総合点検モード	PM1-20	PM1组间和入力20	接占式RMFk化	3	HH	210 2	0000000000	000	-	-		-	-	f
□ オンライン履歴表示	1 1 20		BORLING WITH	し	U							1		ł.

非常用操作パネルの外部放送制御入力端子と緊急地震接点入力端子、プリアンプマトリクスパネルの制御入 力端子1~20(次ページ)、および業務用リモコンRM-500の制御入力端子(次ページ)について設定します。







①名称

制御入力の名称を設定します。

設定範囲 | 半角 32 文字以内、全角 16 文字以内

デフォルトは以下のとおりです。 FS-A2500EP: 緊急地震入力、外部放送 制御入力 FS-2500PM: PM1~3制御入力1~20 RM-500: 業務 RM1~8制御入力

2 用途

制御入力の用途を設定します。

[緊急地震入力の場合]

設定範囲 緊急地震放送*1、未使用

ご注意

緊急地震放送を行う場合は、「緊急地震放送」に設定してください。 緊急地震放送を行わない場合は、「未使用」に設定してください。

[外部放送制御入力の場合]

設定範囲	EV 放送、EV 放送停止、PM 音声入力放送*2、ミックスバス放送*3、BGM1 放送*4、
	BGM2 放送* ⁴ 、BGM3 放送* ⁴ 、BGM4 放送* ⁴ 、回線選択、時刻補正、未使用

[PM 制御入力の場合]

設定範囲	接点式 RM 放送、接点式 RM チャイム、EV 放送、EV 放送停止、PM 音声入力放送* ² 、ミッ
	│ クスバス放送* ³ 、BGM1 放送* ⁴ 、BGM2 放送* ⁴ 、BGM3 放送* ⁴ 、BGM4 放送* ⁴ 、回線選択、
	時刻補正、注意喚起放送停止、未使用

*1 FS-A2500EP の地震放送入力にのみ設定できます。

- *2 プリアンプマトリクスパネル使用時のみ設定できます。
- *3 ミックスバス設定画面(P.73)で用途が「業務(制御入力)」に設定されているときのみ設定できます。
- *4 ミックスバス設定画面(P. 73)で用途が「BGM1~4」に設定されているときのみ設定できます。

[業務 RM 制御入力の場合]

設定範囲 | 回線選択操作*5、AUX 放送*5、*6、AUX スイッチ*6、未使用

- *5 一斉スイッチ設定画面(P.84)でスイッチ動作設定のモードを「独立制御モード」に設定したときは、 設定できません。
- *6 業務 RM 本体設定画面(P.87)で AUX 入力が「使用する」に設定されているときのみ設定できます。

[設定範囲の詳細]

設定範囲	説明
緊急地震放送	緊急地震放送を行います。
EV 放送	EV メッセージ放送を行います。
EV 放送停止	EV メッセージ放送を停止します。
PM 音声入力放送	プリアンプマトリクスパネルの音声入力端子に入力されている音源の放送を
	行います。
ミックスバス放送	ミックスバス放送を行います。
BGM1~4放送	BGM 放送を行います。
回線選択	回線選択を行います。
時刻補正	時刻補正を行います。制御入力メイク時、FS-A2500EPに設定された時刻の 秒が0秒~29秒の場合は0秒に補正し、30秒~59秒の場合は1分進めた
	後で0秒に補正します。
接点式 RM 放送	接点式 RM 放送を行います。
接点式 RM チャイム	内蔵のチャイム音源を放送します。
回線選択操作	RM-500 の回線選択操作を行います。
AUX 放送	AUX放送を行います。
AUX スイッチ	AUX 入力を外部マイク入力として使用する場合に、トークスイッチとして使用します。

3番号

機能の詳細を設定します。

用途が「緊急地震放送」「接点式 RM チャイム」「EV 放送」「EV 放送停止」「PM 音声入力放送」「ミック スバス放送」「注意喚起放送停止」のときのみ設定できます。 用途により、設定できる番号は異なります。

[用途が「緊急地震放送」の場合]

緊急地震放送時に鳴らすチャイムの音源を設定します。

設定範囲 | 1 (NHK チャイム音)、2 (REIC チャイム音)

緊急地震放送のシグナル音に関する基準

緊急地震放送のシグナル音は、原則として、日本放送協会が作成した報知音(NHK チャイム音)を使用 してください。

ただし、NHK チャイム音は、「緊急地震速報(警報)」*7 に整合している場合の使用に限定されるため、「緊急地震速報(警報)」*8 に整合していない場合や、騒音などで NHK チャイム音では聞き取りにくい条件下では、特定非営利活動法人リアルタイム地震情報利用協議会(REIC)が作成したサイン音を使用してください。

ご注意

- 緊急地震放送の NHK チャイム音は、「緊急地震速報(警報)」*⁷または、予測される震度 5 弱以上の「緊 急地震速報(業)」*⁸の場合以外は使用禁止です。
- NHK チャイム音の著作権は、日本放送協会に属します。
- REIC サイン音の著作権は、特定非営利活動法人リアルタイム地震情報利用協議会に属します。
- *7 最大震度5弱以上と予想した場合に、予想した震度が4以上の地域に対して気象庁が発表します。気象 業務法に基づき、気象庁のみが発表します。
- *8許可事業者が提供する緊急地震速報。予報内容についての責任は、当該許可事業者が負います。

[用途が「接点式 RM チャイム」の場合]

接点式 RM チャイム端子をメイクしたときに鳴らすチャイムの音源を設定します。

設定範囲 1 (上り4音)、2 (下り4音)、3 (2音)、4 (ゴング)

[用途が「EV 放送」または「EV 放送停止」の場合]

対応する EV 放送の番号を設定します。

設定範囲 | 1~10

ご注意

- 用途(P. 75)が「EV 放送」以外に設定されている EV 放送の番号は設定できません。
- ●業務停電放送として制御入力から EV 放送を行う場合は、電源パネルの業務停電モードを有効にしてお く必要があります。

[用途が「PM 音声入力放送」の場合]

対応するプリアンプマトリクスパネルの音声入力の番号を設定します。

例えば「1-1」は1台目のプリアンプマトリクスパネルの音声入力1を表します。

設定範囲 | 1-1~3-8

ご注意

音源名称・接続設定画面(P.72)で接続・用途が「外部音源」以外に設定されている PM 音声入力を選 択することはできません。

[用途が「ミックスバス放送」の場合]

対応するミックスバスの番号を設定します。

設定範囲 | 1~4

ご注意

設定できるのは、用途(P. 73)が「業務(制御入力)」に設定されているミックスバスの番号のみです。

[用途が「注意喚起放送停止」の場合]

停止する注意喚起メッセージ番号を設定します。

設定範囲 1、2

④緊急

放送時に、アッテネーターを有効にするか無効にするかを設定します。

アッテネーターを有効にするときは、チェックを外します。(緊急なし)

アッテネーターの設定に関係なく常に最大音量で放送するときは、チェックを入れます。(緊急あり) (デフォルト:緊急なし)

設定範囲 緊急あり、緊急なし

ご注意

- 用途が「緊急地震放送」のときは、「緊急あり」に固定されます。
- 用途を「BGM1 ~ 4 放送」、「接点式 RM チャイム」にしたときは、「緊急なし」に固定されます。
- 用途を「EV 放送」にしたときは、対応する EV 放送の設定に従います。

●用途を「未使用」、「EV 放送停止」、「時刻補正」、「AUX スイッチ」、「注意喚起放送停止」にしたときは、 設定できません。

⑤ 個別 / グループ

出力回線を個別またはグループに設定します。

設定範囲 個別、グループ

ご注意

|用途を「接点式 RM チャイム|、「EV 放送 |、「EV 放送停止 |、「時刻補正 |、「注意喚起放送停止 |、「未使用 | にしたときは設定できません。

回線/グループ番号

出力回線を設定します。

設定可能な回線番号は非常用操作パネルおよび非常系統拡張パネルに接続されたジャンクションパネルの 台数によって決まります。

[個別の場合]

設定範囲 | 1~出力回線最大数

[グループの場合]

設定範囲 | 1~500

ご注意

- ●用途を「接点式 RM チャイム」、「EV 放送」、「EV 放送停止」、「時刻補正」、「AUX スイッチ」、「注意喚起放送停止」、「未使用」にしたときは設定できません。
- ●回線が選択されていないグループ番号は選択できません。

⑦回線数、回線選択表示

各制御入力に設定された出力回線数と、出力先を表示します。

■ 制御出力設定

メニュー項目の「スイッチ・制御設定」ー「制御出力設定」をクリックすると、制御出力設定画面が表示されます。

FS-A2500 Manager					_	×
ファイル(<u>E</u>) 通信(<u>C</u>) ツール(<u>T</u>) ヘル	プ(<u>H</u>	D	\cup	2		
 ■ 提供器構成設定 ■ デーダ情報 ■ 機器構成 ● ##Xが送設定 ■ 出力回線名称設定 ■ 出力回線名称設定 	^		制御出力名称	用途		
		▶ EP-1	EP制御出力1	火災放送中		
		EP-2	EP制御出力2	非火災放送中		
——□ 出火階·連動階設定		業務RM1	業務RM1制御出力	未使用		
		業務RM2	業務RM2制御出力	未使用		
		業務RM5	業務RM5制御出力	未使用		
		業務RM6	業務RM6制御出力	未使用		
□ 段階鳴動エリア移行設定		業務RM7	業務RM7制御出力	未使用		
		業務RM8	業務RM8制御出力	未使用		
□ 出力系統・避難メッセージ設定		PM1-1	PM1制御出力1	未使用		
- 『 業務放送設定		PM1-2	PM1制御出力2	未使用		
□ 首源名称・接続設定		PM1-3	PM1制御出力3	未使用		
— □ EV放送設定		PM1-4	PM1制御出力4	未使用		
		PM1-5	PM1制御出力5	未使用		
→ ■ 業務放送動作設定		PM1-6	PM1制御出力6	未使用		
		PM1-7	PM1制御出力7	未使用		
□ □ 一斉スイッチ設定		PM1-8	PM1制御出力8	未使用		
		PM1-9	PM1制御出力9	放送中(接点式RM)		
		PM1-10	PM1制御出力10	リモコン(接点式RM)		
🖬 チャイムスイッチ設定		PM2-1	PM2制御出力1	未使用		
		PM2-2	PM2制御出力2	未使用		
□ 非常断24V出力設定		PM2-3	PM2制御出力3	未使用		
- 🜐 ネットワーク設定		PM2-4	PM2制御出力4	未使用		
		PM2-5	PM2制御出力5	未使用		
		PM2-6	PM2制御出力6	未使用		
□ 非常音源データ編集		PM2-7	PM2制御出力7	未使用		
		PM2-8	PM2制御出力8	未使用		
		PM2-9	PM2制御出力9	放送中(接点式RM)		
□ 総合点検モード		PM2-10	PM2制御出力10	リモコン(接点式RM)		
目 オンライン履歴表示	~	PM3-1	PM3制御出力1	未使用		
						 切断

※ 画面上の表記は、例えば「EP-1」は非常用操作パネルの制御出力 1、「業務 RM1」は 1 台目の業務用リモ コンの制御入力、「PM3-2」は 3 台目のプリアンプマトリクスパネルの制御出力 2、「EX2-1」は 2 台目の 非常系統拡張パネルの制御出力 1 を表します。

1)名称

制御出力の名称を設定します。

設定範	囲 半角 32 文字以内、全角 16 文字以内	
デフォル	トは、以下のとおりです。	
FS-	A2500EP:EP 制御出力 1 ~ 2	
RM	-500 業務 RM1 ~ 8 制御出力	
FS-	2500PM : PM1 ~ 3 制御出力 1 ~ 10	
FS-	A2500EX:EX1 ~ 13 制御出力 1 ~ 2	

②用途

制御出力の用途を設定します。

[EP 制御出力、EX 制御出力の場合]

設定範囲	音声警報出力中、発報放送中、火災放送中、非火災放送中、火災一斉移行、非常マイク放送中、
	緊急地震放送中、業務放送中、業務緊急放送中、保守点検中、異常発生中、
	EM1 ~ 10 異常発生中、出力回線グループ連動、非常放送中、段階鳴動移行 1、
	段階鳴動移行 2、段階鳴動移行 3、注意喚起放送中、日常点検中、未使用

[業務 RM 制御出力の場合]

設定範囲	自機放送中、業務放送中、業務緊急放送中、保守点検中、異常発生中、出力回線グループ連動、
	未使用

[PM 制御出力の場合]

設定範囲	音声警報出力中、発報放送中、火災放送中、非火災放送中、火災一斉移行、非常マイク放送中、
	緊急地震放送中、業務放送中、業務緊急放送中、保守点検中、異常発生中、
	EM1~10異常発生中、放送中(接点式RM)、リモコン(接点式RM)、出力回線グループ連動、
	非常放送中、段階鳴動移行 1、段階鳴動移行 2、段階鳴動移行 3、注意喚起放送中、日常点検中、
	未使用

デフォルトは、以下のとおりです。

制御出力端子	用途	制御出力端子	用途
EP 制御出力 1	火災放送中	EX2 制御出力 2	非常マイク放送中
EP 制御出力 2	非火災放送中	EX3 制御出力 1	緊急地震放送中
PM1~3制御出力1~8	未使用	EX3 制御出力 2	業務放送中
PM1~3制御出力9	放送中(接点式 RM)	EX4 制御出力 1	業務緊急放送中
PM1~3制御出力10	リモコン(接点式 RM)	EX4 制御出力 2	保守点検中
EX1 制御出力 1	音声警報出力中	EX5 制御出力 1	異常発生中
EX1 制御出力 2	発報放送中	EX5 制御出力 2	未使用
EX2 制御出力 1	火災一斉移行	EX6~EX13制御出力1~2	未使用

制御出力で設定できる状態出力の機能は、以下のとおりです。

設定範囲	説明
音声警報出力中	発報放送など音声警報が出力されているとき(マイク放送後および放送復旧後 再選択した場合の第2シグナル時は出力しない)
発報放送中	発報放送中やその前後など、発報放送表示灯が点灯または点滅しているとき
火災放送中	火災放送中やその前後など、火災放送表示灯が点灯または点滅しているとき
非火災放送中	非火災放送中やその後など、非火災放送表示灯が点灯または点滅しているとき
火災一斉移行	第2タイマーが「ON」のとき、火災放送が一斉火災放送に移行してから復旧 するまでの間
非常マイク放送中	非常放送中のフロントマイクによるマイク放送が行われているとき
異常発生中	何らかの異常が発生し、異常表示灯が点灯または点滅しているとき(アナログ 一斉放送中を除く)
EM1~10 異常発生中	EM1 ~ 10 に何らかの異常が発生し、異常表示灯が点灯または点滅しているとき
業務放送中	いずれかの機器から業務放送が行われているとき
業務緊急放送中	いずれかの機器から業務緊急放送が行われているとき
保守点検中	メンテナンスモードや総合点検モードにあるとき
緊急地震放送放送中	緊急地震速報を受信して放送がされているとき
非常放送中	火災表示灯が点灯しているとき
段階鳴動移行 1	段階鳴動移行タイマーが1段階目に移行してから復旧するまでの間
段階鳴動移行 2	段階鳴動移行タイマーが2段階目に移行してから復旧するまでの間
段階鳴動移行3	段階鳴動移行タイマーが3段階目に移行してから復旧するまでの間
注意喚起放送中	注意喚起放送が行われているとき
日常点検中	起動時の点検、定期点検、自己診断が行われているとき

ご注意

- ●「出力回線グループ連動」で固定されている用途を変更したい場合は、出力回線グループ設定画面(P.41) から、該当制御出力が設定されているグループの制御出力先設定を変更してください。
- RM-500 の制御出力は FS-A2500EP、FS-A2500EX、FS-2500PM の制御出力と比べて、1 秒程度遅れ て出力されます。

■非常断 24 V 出力設定

メニュー項目の「スイッチ・制御設定」ー「非常断 24 V 出力設定」をクリックすると、非常断 24 V 出力設 定画面が表示されます。

FS-A2500 Manager						– 🗆 X
ファイル(F) 通信(C) ツール(T) ヘルプ(H)			3	(4)	
		名称	出力端子グループ	回線グループ	業務放送 業務政送 発報助送 小災放送 非火災放送 地震放送	^
□ 階別信号(EL)設定	▶ EP-1	EP端子1	#1	指定なし		
… □ 出火階·連動階設定	EP-2	EP端子2	#2	指定なし		
□ 放送階選択スイッチ設定	EM1-1	EM1端子1	#1	指定なし		
	EM1-2	EM1端子2	#1	指定なし		
- □ 段階鳴動エリア設定	EM1-3	EM1端子3	#1	指定なし		
	EM1-4	EM1端子4	#1	指定なし		
	EM1-5	EM1端子5	#1	指定なし		
□ 出力系統・避難メッセージ設定	EM1-6	EM1端子6	#1	指定なし		
□	EM1-7	EM1端子7	#1	指定なし		
	EM1-8	EM1端子8	#1	指定なし		
	EM1-9	EM1端子9	#1	指定なし		
□ 優先度設定	EM1-10	EM1端子10	#1	指定なし		
	EM2-1	EM2端子1	#1	指定なし		
人力音重設定 □	EM2-2	EM2端子2	#1	指定なし		
□ □ □ 一 百 一 斉 スイッチ 設定	EM2-3	EM2端子3	#1	指定なし		
… □ 業務RM本体設定	EM2-4	EM2端子4	#1	指定なし		
	EM2-5	EM2端子5	#1	指定なし		
	EM2-6	EM2端子6	#1	指定なし		
	EM2-7	EM2端子7	#1	指定なし		
	EM2-8	EM2端子8	#1	指定なし		
□	EM2-9	EM2端子9	#1	指定なし		
● システム通信設定	EM2-10	EM2端子10	#1	指定なし		
● 音声通信設定	EM3-1	EM3端子1	#1	指定なし		
□ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	EM3-2	EM3编子2	#1	指定なし		
□ 2704日 #52 2/000未	EM3-3	EM3端子3	#1	指定なし		
白 🔨 メンテナンス	EM3-4	EM3端子4	#1	指定なし		
	EM3-5	EM3端子5	#1	指定加了		
	EM3-6	EM3编子6	±1	18元2000		
□ システム状態表示 ↓	EM3-7	EM3編了0	#1	1872/40		v .
	EMO 7			1875/90		

- ※ 画面上の表記は、「EP-1」は非常用操作パネルの非常断 24 V 出力端子 1、「EP-2」は非常用操作パネルの 非常断 24 V 出力端子 2、「EM1-1」~「EM1-10」は 1 台目の非常断 24V 出力拡張パネルの非常断 24 V 出力端子(非常断 24 V 設定時の出力端子*)1~10 を表します。
 - * FS-A2500EM の設定切換コネクターが装着状態のとき、非常断 24 V 設定となり、出力端子は非常断 24 V 出力端子として動作します。

ご注意

非常用操作パネル本体の液晶画面で行うシステム設定にある「非常断 24 V 設定」とは設定項目が異なります。 システム設定の「業務中動作」に該当する項目は、ここでは回線グループ③と放送種別指定④の組み合わせ により行います。システム設定ではできない詳細な設定が行えます。

回線グループ③と放送種別指定④の設定とシステム設定による設定との関係は P. 102「回線グループ③、放送種別指定④の設定と動作の例」をお読みください。

①名称

FS-A2500EP、FS-A2500EM の非常断 24 V 出力の名称を設定します。

設定範囲 半角 32 文字以内、全角 16 文字以内

デフォルトは、以下のとおりです。 非常用操作パネル 非常断 24 V 出力端子 1 : EP 端子 1 非常用操作パネル 非常断 24 V 出力端子 2 : EP 端子 2 1 台目の非常断 24V 出力拡張パネル 非常断 24 V 出力端子 1 : EM1 端子 1

②出力端子グループ

非常断 24 V 出力端子を出力端子グループ(#1、#2)に割り当てます。 FS-A2500EP の設定操作部を操作して行う総合点検時には、出力端子グループごとに、制御するかしない かが設定できます。

設定範囲 #1、#2

デフォルトは、以下のとおりです。

非常用操作パネル	EP 端子 1	:	#1
非常用操作パネル	EP 端子 2	:	#2
非常断 24V 出力拡张	長パネル EM 端子 1 ~ 10	:	#1

③回線グループ

DC24 Vを出力しない回線グループを指定します。(デフォルト:指定なし)

設定範囲	指定なし、	回線グループ 1	1~500
指定なし	J	:1回線でも、	放送種別指定④で指定した放送のいずれかを行っていれば、その
		端子の DC24	4 V を出力しません。
回線グル	ノープを指定	:指定した回線	泉グループ内の1回線でも、放送種別指定④で指定した放送のいす
		れかを行って	ていれば、その端子の DC24 V を出力しません。

④放送種別指定

放送を行っているときに DC24 V を出力しない放送種別にチェックを入れます。 以下の放送種別から複数を指定することができます。

(デフォルト:発報放送、火災放送、非火災放送、地震放送のみチェックあり)

設定範囲	業務放送、	業務緊急放送、	発報放送、	火災放送、	非火災放送、	地震放送	
業務放送	: 通常	回線のみの業務	放送を行っ	ているかど	うか。		
業務緊急	放送:緊急	回線の業務放送	を行ってい	るかどうか	۱ _°		
発報放送	: 発報	放送を行ってい	るかどうか	۱ _°			
火災放送	1 :火災	放送を行ってい	るかどうか	۱ _°			
非火災放	双送 :非火	災放送を行って	いるかどう	か。			
地震放送	: 地震	放送を行ってい	るかどうか	۱ _o			

ご注意

非常放送中に緊急地震速報を受信したとき、または緊急地震放送中に非常放送起動入力があったときは、 地震放送のみ行っているものとして扱います。

[回線グループ③、放送種別指定④の設定と動作の例]

・回線グループを指定しない場合

回線グループ③の設定	放送種別指定④の設定	FS-A2500 システムの動作
指定なし	発報放送、火災放送、非火災放送、	業務放送中、業務緊急放送中は、DC24 Vが出力
	地震放送のみチェックあり	されます。(システム設定説明書に記載の「継続」*
		(こ該当)
指定なし	業務放送、業務緊急放送、発報放	業務放送中、業務緊急放送中でも DC24 V が出力
	送、火災放送、非火災放送、地震	されません。(システム設定説明書に記載の「カッ
	放送のすべてにチェックあり	ト」*に該当)
指定なし	業務緊急放送、発報放送、火災放	業務放送中は DC24 V が出力され、業務緊急放送
	送、非火災放送、地震放送のみ	中は DC24 V が出力されません。(システム設定
	チェックあり	説明書に記載の「緊急カット」*に該当)

×Ξ

上記以外の設定の場合は、システム設定説明書に記載の「放送種別設定」*に該当します。

* 別冊のシステム設定説明書「非常断 24 V 設定(1-5-4)」を参照。

・回線グループを指定する場合

回線グループ③の設定	放送種別指定④の設定	FS-A2500 システムの動作
回線1、2、3を指定	発報放送、火災放送、非火災放送、	回線1、2、3のいずれかが発報放送中、火災放送中、
した回線グループ	地震放送のみチェックあり	非火災放送中、地震放送中であれば、DC24 Vが
		遮断されます。
回線4、5、6を指定	業務放送、業務緊急放送、発報放	回線4、5、6のいずれかが放送中であれば、
回線グループ	送、火災放送、非火災放送、地震	DC24 V が遮断されます。
	放送のすべてにチェックあり	
回線7、8、9を指定	業務緊急放送、発報放送、火災放	回線7、8、9のいずれかが業務緊急放送中、発報
回線グループ	送、非火災放送、地震放送のすべ	放送中、火災放送中、非火災放送中、地震放送中
	てにチェックあり	であれば、DC24 V が遮断されます。

ネットワーク設定

■ システム通信設定

メニュー項目の「ネットワーク設定」---「システム通信設定」をクリックすると、システム通信設定画面が 表示されます。



① FS LAN 通信設定

FS-A2500EP、FS-2500PM、FS-A2500EX、FS-A2500EM の各機器の機器 ID に対する IP アドレス、 サブネットマスク、デフォルトゲートウェイはここで設定します。 デフォルトは次のとおりです。

機器	IP アドレス	サブネットマスク	デフォルトゲートウェイ
FS-A2500EP	192.168.14.1		
FS-2500PM (ID:0~2)	192.168.14.10 ~ 192.168.14.12		0000
FS-A2500EX (ID: 0~12)	192.168.14.20 ~ 192.168.14.32	200.200.200.0	0.0.0.0
FS-A2500EM (ID:0~9)	192.168.14.80 ~ 192.168.14.89		

ご注意

各機器の設定スイッチの変更、設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager による各機器の IP アドレスの 設定が必要な場合があります。

特に、FS-A2500EX を 4 台以上使用する場合、システム内のすべての FS-A2500EX の設定スイッチを変更するとともに、任意の IP アドレスに変更しないと使用できません。

詳しくは、別冊の「はじめにお読みください」をお読みください。

② 自火報システム通信設定

設定しません。

③外部システム通信設定

外部システムの制御ポートを設定します。(デフォルト:50010)

■ 音声通信設定

メニュー項目の「ネットワーク設定」ー「音声通信設定」をクリックすると、音声通信設定画面が表示され ます。

ローデータ情報	音源	マルチキャストアドレス	UDPポート		音源	マルチキャストアドレス	UDPポート	
	▶ EPフロントマイク	225.0.0.60	5000		>>ックスバス1	225.0.0.30	6000	
● 非常放送設定	EP外部放送	225.0.0.61	5002		ミックスバス2	225.0.0.31	6002	
	業務RM	225.0.0.63	5006		ミックスバス3	225.0.0.32	6004	
□ 階別信号(EL)名称設定	非常RM	225.0.0.64	5008		ミックスバス4	225.0.0.37	6014	
	EX1モニター出力	225.0.0.70	7100					
	EX2モニター出力	225.0.0.71	7200					
──□ 非常放送設定	EX3モニター出力	225.0.0.72	7300					
	EX4モニター出力	225.0.0.73	7400					
	EX5Ŧ-ター出力	225.0.0.74	7500					
	EX6モニター出力	225.0.0.75	7600					
非常マイク出力グループ設定	EX7Ŧ=ター出力	225.0.0.76	7700					
	EX8手=ター出力	225.0.0.77	7800					
	EX9手=ター出力	225.0.0.78	7900					
	EX10于-ター出力	225.0.0.79	8000					
□ EV放送設定	EX11于「ター出力	225.0.0.80	8100					
──■ 優先度設定 ──■ 業務抜送動作設定	FX12モニター出力	225.0.0.81	8200					
□ 入力音量設定	FX13モニター出力	225.0.0.82	8300					
💶 スイッチ・制御設定		220.0.0.02	0000					
 一日 一斉スイッチ設定 第33PM本(本設定) 								
ロ ファンクションスイッチ設定								
一日 制御人刀設定								
·····································								
- 曲 ネットワーク設定								
→ 音声通信設定								
📝 音源設定								
□ 非常音源データ編集								
□ 業務音源データ編集				J				

①音声通信設定

以下の音源について、ネットワーク経由で音声を送信するための設定をします。 デフォルトは次のとおりです。

音源	マルチキャストアドレス	UDP ポート
FS-A2500EP のフロントマイク	225.0.0.60	5000
FS-A2500EP の外部放送	225.0.0.61	5002
業務用リモコン	225.0.0.63	5006
非常用リモコン	225.0.0.64	5008
FS-A2500EX (ID:0~12)のモニター出力	225.0.0.70 ~ 225.0.0.82	$7100 \sim 8300$
ミックスバス 1	225.0.0.30	6000
ミックスバス 2	225.0.0.31	6002
ミックスバス3	225.0.0.32	6004
ミックスバス 4	225.0.0.37	6014

ご注意

UDP ポートに 1023 以下の数値は設定できません。



■ 非常音源データ編集

メニュー項目の「音源設定」ー「非常音源データ編集」をクリックすると、非常音源データ編集画面が表示 されます。

音源データを別の音源データに変更したり、複数の音源データを組み合わせて新たな音源データを作成して 変更したりすることができます。

ご注意

非常音源データと業務音源データの合計サイズが FS-A2500EP 上で 450 MB を超えると、FS-A2500EP に 格納できません。FS-A2500EP 上の合計サイズが 450 MB 以下になるように登録または編集を行ってくださ い。

メモ

編集した音源データは、設定データの保存時に、同じフォルダー内の edit_data フォルダー内に保存されます。

FS-A2500 Manager							-	
ノアイル(上) 通信(ロ) ツール(山) ヘルノ	(H)	1) at 17 (at 1				104 0 / AV		
	N8. (C (D 4)	語) 階・区(弗二言語	B) 階・区(第二言語) 階・区(8	乳凹言語) 音)	声音報メッセージ 避難(日本語))避難(弗二言語	∃) 避難(弗二・)	
□ 機器構成	番号	名称	ファイル名称(女声)	サイズ	ファイル名称(男声)	サイズ	(2)	編集(<u>E</u>)
□ _ ● 非常放送設定	▶ 1	地下1階	WJEL_001.wav	69 KB	MJEL_001.wav	66 KB		
	2	地下2階	WJEL_002.wav	65 KB	MJEL_002.wav	59 KB		
	3	地下3階	WJEL_003.wav	73 KB	MJEL_003.wav	64 KB	(3)	登錄(<u>B</u>)
	4	地下4階	WJEL_004.wav	73 KB	MJEL_004.wav	68 KB	Ğ	\succ
—————————————————————————————————————	5	地下5階	WJEL_005.wav	64 KB	MJEL_005.wav	61 KB	(4)	肖J除(D)
──□ 放送階選択スイッチ設定	6	1階	WJEL 006.wav	56 KB	MJEL 006.way	48 KB		
·····································	7	2階	WJEL 007.wav	51 KB	MJEL 007.way	45 KB	(5)	戻す(<u>B</u>)
□ 段階鳴動エリア設定	8	365	WJEL 008.way	61 KB	MJEL 008.way	52 KB		
□ 段階鳴動エリア移行設定	9	48皆	WJEL 009way	55 KB	MJEL 009.way	52 KB		
	10	588	WJEL 010 way	45 KB	MJEL 010 way	43 KB	(b)	武聰(<u>A</u>)
□ 川力系統・避難メッセージ設定	11	685	W.IEL 011way	54 KB	M.IEL 011 way	51 KB	Ă	
□ 『 業務放送設定	12	785	W.IEL 012 way	55 KB	MUEL 012 way	51 KB	(\mathbf{I})	停止(S)
音源名称·接続設定	10	ORLE	W IEL 012way	56 KD	MIEL 012.may	51 KD	\smile	
	14	OPE	WIEL 014 way	50 KD	MIEL 014 www	52 KD		718. (0)
□ 優先度設定	19	396	WJEL_014.Wav	00 KD	MJEL_014.Way	01 KD	\mathbf{O}	_E~(<u>C</u>)
──□ 業務放送動作設定	10	1100	WJEL_010.Wav	00 KD	MJEL_010.Way	04 KD		
□□ 入力音量設定	10	11/18	WJEL_UID.Wav	00 KB	MJEL_010.wav	04 KB	(9)	貼り付け(P)
□	17	1208	WJEL_017.wav	65 KB	MJEL_017.wav	56 KB	-	
□ 業務RM本体設定	18	13階	WJEL_018.wav	72 KB	MJEL_018.wav	63 KB		1
🖬 業務RMスイッチ設定	19	14階	WJEL_019.wav	71 KB	MJEL_019.wav	62 KB		1
ロ ファンクションスイッチ設定	20	15階	WJEL_020.wav	63 KB	MJEL_020.wav	57 KB		1
	21	16階	WJEL_021.wav	69 KB	MJEL_021.wav	62 KB		
	22	17階	WJEL_022.wav	69 KB	MJEL_022.wav	61 KB	(10)	合計サイズ:
□ 非常断24V出力股定	23	18階	WJEL_023.wav	68 KB	MJEL_023.wav	62 KB		110MB
□ ⊕ ネットワーク設定	24	19階	WJEL_024.wav	70 KB	MJEL_024.wav	64 KB		
 ヨ ジステム週信設定 ニ 辛声通信設定 	25	20階	WJEL_025.wav	60 KB	MJEL_025.wav	60 KB		
	26	21階	WJEL_026.wav	78 KB	MJEL_026.wav	74 KB		
▶ 非常音源データ編集	27	22階	WJEL_027.wav	74 KB	MJEL_027.wav	69 KB		
□ 業務音源データ編集	28	23階	WJEL_028.wav	81 KB	MJEL_028.wav	73 KB		1
□	29	24階	WJEL_029.wav	80 KB	MJEL_029.wav	75 KB		1
□ 総合点検モード	30	25階	WJEL 030.wav	73 KB	MJEL 030.way	69 KB		1
ーロ オンライン履歴表示 、	01	OCELL	W IEI 001	76 40	M IEL 001	70 KD	~	i i
								口通信:切断

※ファイル名称は変更できません。

※ファイル名の最後に「*」が付いているファイルは、デフォルトの音源から変更があったことを示します。

①音源データ選択タブ

編集する音源データの種類を以下の項目から選択します。

階・区(日本語)、階・区(第二言語)、階・区(第三言語)、階・区(第四言語)、 音声警報メッセージ、避難(日本語)*1、避難(第二言語)*1、避難(第三言語)*1、避難(第四言語)*1、 タイマ移行*1、*2

- *1 「多元非常放送動作」(P.63)を「有効」に設定したときのみ
- *2 タイマー移行メッセージ用の音源を登録します。タイマー移行メッセージの詳細については、別 冊の操作説明書「タイマー移行メッセージ(多元非常放送機能有効時のみ)」をお読みください。

ご注意

日本語の音声警報メッセージを変更することはできません。

②編集ボタン

音源データの編集を行います。wav ファイルを組み合わせ て音源データを作成することができます。 編集したい音源データのファイル名称のセルをクリックし て選択してから、このボタンをクリックしてください。 編集画面が表示されます。



(a) 登録ボタン

組み合わせに使用する wav ファイルを登録 します。

wav ファイルは番号順に連結されます。

メモ

③「登録ボタン」(下記)に記載の「メモ」 と同様の方法でも登録できます。

 (b) 削除ボタン 選択した wav ファイルの登録を解除します。
 (c) 試聴ボタン

登録した音源データを試聴します。

(d) 停止ボタン

試聴中の音源データの再生を停止します。

(e) 決定ボタン 登録した音源データを組み合わせて、放送で 使用する音源データとして登録します。

ご注意

ファイル名称は、選択しているセルに表示され ているファイル名称になり、変更はできません。

(f) キャンセルボタン 音源データの編集を中止して、編集画面を閉 じます。

③登録ボタン

音源データの登録を開始します。読み込んだ音源データを選択した箇所に割り当てることができます。 登録したい箇所のファイル名称のセルをクリックして選択してから、このボタンをクリックしてください。 音源データを指定すると、放送で使用する音源データとして登録されます。

ご注意

ファイル名称は、選択しているセルに表示されているファイル名称になり、変更はできません。 |メーモ|

● wav ファイルをセルにドラッグ&ドロップすることで登録することもできます。

●一度に複数の wav ファイルを選択して登録することもできます。 Shift キーを使って複数のファイルを選択し、1つのセルにドラッグ&ドロップすると、そのセルから下 方向に連続したセルに順にファイルが割り付けられます。登録されるファイルの順序は、ドラッグ&ド ロップしたファイル名から昇順に割り付けられます。

④削除ボタン

登録した音源データを削除します。

マウスのドラッグや Shift キーによる範囲選択、または Ctrl キーによる複数選択をすることで、複数の音源データを同時に削除することもできます。

ご注意

音声警報メッセージは削除できません。

⑤ 戻すボタン

変更した音源データを、デフォルトの音源データに戻します。

マウスのドラッグや Shift キーによる範囲選択、または Ctrl キーによる複数選択をすることで、複数の音源データを同時にデフォルトの音源データに戻すことも可能です。

⑥ 試聴ボタン

選択した音源データを試聴します。

⑦停止ボタン

試聴中の音源データの再生を停止します。

⑧コピーボタン

選択した箇所の音源データをコピーします。

⑨貼り付けボタン

コピーした音源データを選択した箇所に貼り付けます。

10合計サイズ

FS-A2500EP にアップロードする音源データの FS-A2500EP 上での合計サイズが表示されます。

● 音源データ編集例1(既存の階・区メッセージを別途作成した階・区メッセージに変更する)

ここでは、例として、デフォルトの階・区メッセージ「新館エレベーター」を別途作成した階・区メッセージ「旧館エレベーター」に変更する手順を記載しています。

1 新規の設定データを作成するか、既存の設定データを開く。

メモ

編集した音源データは、設定データの保存時に、同じフォルダー内の edit_data フォルダー内に保存されます。

2 ファイル名称(女声)列の音源データ「WJEL_080.wav」を、別途用意した音源データに変更する。

2-1 80番「新館エレベーター」のファイル名称(女声)「WJEL_080.wav」をクリックする。

A2500 Manager							-	
レ(E) 通信(⊆) ツール(I) ヘル	プ(<u>H</u>)							
機器構成設定	▲ 階·区(日	本語) 階·区(第二言語) 階·区(第三言語) 階·区(2	第四言語) 音	声警報メッセージ 避難(日本語)	避難(第二言語)	避難(第三 ◀ ▶	
□ J=>音報 □ 機器構成	番号	名称	ファイル名称(女声)	サイズ	ファイル名称(男声)	サイズ	^	編集(E)
非常放送設定	51	中央階段	WJEL_051.wav	103 KB	MJEL_051.wav	93 KB		
■ 出力回線名称設定	52	塔屋	WJEL_052.wav	44 KB	MJEL_052.wav	42 KB		
■ 出力回線グループ設定	53	エスカレーター	WJEL 053.wav	72 KB	MJEL 053,wav	69 KB		登錄(<u>R</u>)
■ 階別信号(EL)設定	54	エレベーター	WJEL_054.wav	64 KB	MJEL_054.wav	61 KB		
出火階·連動階設定	55	エレベーターシャフト	WJEL 055.wav	90 KB	MJEL 055.wav	81 KB		肖耶余(<u>D</u>
放送階選択スイッチ設定	56	エレベーター機械室	WJEL 056.wav	105 KB	MJEL 056.way	94 KB		
非常放达設定 20時期自動エリアタな設定	57	根据案	W.IEL 057 way	59 KB	M.IEL 057 way	54 KB		戻す(<u>B</u>)
設階鳴動エリア設定	58	副除宏	WJEL 058 way	61 KB	MJEL 058 way	57 KB		
段階鳴動エリア移行設定	50	大館地下10%	WIEL 050 way	100 KP	MIEL 050 way	100 KP		
回線初期値設定	60	大約1%	WIEL 060www	06 KD	MIEL 060way	00 KD		試聴(<u>A</u>)
非常マイク出力クルトフ設定 山力系統・避難・ハッセージ設定	61	(中) FB (FB 士) (安) (R1)	WIEL 061	01 KD	MUEL_0003Hav	90 KD		
放送設定	01	(本)昭2/昭 十0年0月1日	WJEL_001.Wav	91 KB	MJEL_001.Way	87 KB		停止(5
F源名称·接続設定	62	本 月 日 初省	WJEL_062.wav	IUI KB	MJEL_062.wav	95 KB		
ックスバス設定	63	本館4階	WJEL_063.wav	95 KB	MJEL_063.wav	94 KB		
EV放送設定 酒生度設定	64	本館5階	WJEL_064.wav	85 KB	MJEL_064.wav	85 KB		⊐ピ−(9
愛元度認定 業務故送動作設定	65	本館6階	WJEL_065.wav	95 KB	MJEL_065.wav	94 KB		
入力音量設定	66	本館屋上	WJEL_066.wav	91 KB	MJEL_066.wav	92 KB		貼り付け
ッチ・制御設定	67	本館塔屋	WJEL_067.wav	85 KB	MJEL_067.wav	84 KB		
- 斉スイッチ設定	68	本館階段	WJEL_068.wav	90 KB	MJEL_068.wav	92 KB		
業務KM本1本設定 業務RMフイッチ設定	69	本館エレベーター	WJEL_069.wav	105 KB	MJEL_069.wav	103 KB		
アシクションスイッチ設定	70	新館地下1階	WJEL_070.wav	119 KB	MJEL_070.wav	109 KB		
ャイムスイッチ設定	71	新館1階	WJEL 071.wav	106 KB	MJEL 071.wav	90 KB		
川御入力設定	72	新館2階	W.IEL 072 way	101 KB	M.IEL 072 way	88 KB		会計サイ
1御出刀殿定 1995年の1月1日開会	73	新行前官 38時	W.IEL 078 way	111 KB	M.IEL 073 may	95 KB		110MD
「市町1249西ノ1歳定	74	#F98483	WIEL 074 way	105 KP	MIEL 074 way	05 KB		TIOME
ステム通信設定	75	#/120 */10 章に合きに取る	WIEL 075way	05 KP	MIEL 075 www	95 KD		
声通信設定	70	#/18日 V/日 まだ.9日の計上	WJEL 076 Wav	30 KD	MUCL_070344V	00 KD		
资定 ************************************	70	新聞の皆	WJEL_076.Wav	105 KB	MJEL_070.Wav	94 KB		
F市自ぶり - 20編集 客窓音源データ編集	11	新館屋上	WJEL_U//.wav	IULKB	MJEL_U//wav	93 KB		
テナンス	78	新館塔屋	WJEL_078.wav	95 KB	MJEL_078.wav	85 KB		
履歴ファイル表示	79	新館階段	W/IEL_070.wov	100 KB	MJEL_079.wav	92 KB		
総合点検モード	▶ 80	新館エレベーター	WJEL_080.wav	D 115 KB	MJEL_080.wav	104 KB		
オンライン履歴表示	¥ 01	Rts. 17 . 10.42. 2001		0.40			~	
							-	」通信:성
2-2 [登録] ボタンをクリックする。

S-A2500 Manager								-	
ル(E) 通信(<u>C</u>) ツール	(I) ヘルブ(上)	<u>H</u>)							
機器構成設定	^	階·区(日)	本語) 階·区(第二言語) 階·区(第三言語) 階·区(約	第四言語) 音)	声警報メッセージ 避難(日本語)	避難(第二言	言語) 避難(第三 ◀	•
…目 推発構成		番号	名称	ファイル名称(女声)	サイズ	ファイル名称(男声)	サイズ	^	編集
非常放送設定		51	中央階段	WJEL 051.wav	103 KB	MJEL 051.wav	93 KB		
- □ 出力回線名称設定		52	塔屋	WJEL 052.way	44 KB	MJEL 052.wav	42 KB		
 出力回線グループ設定 	Ē	53	エスカレーター	W.IEL 053 way	72 KB	M.IEL 053 way	69 KB		2018
- ■ 階別信号(EL)名称設 	ΈĒ	54	エレベーター	W.IEL 054 way	64 KB	M.IEL 054 may	61 KB		
· 日 出火階·連動階設定		55	TLASSING	W IEL 055 www	00 KD	MIEL 055 way	01 KD		育」段
□ 放送階選択スイッチ設	定	50	エレベーカー機械学	WIEL DES.	105 KD	MIEL DEG.wav	04 KD		
□ 非常放送設定		00	エレハーツー味噌美	WIEL 067.may	FO KD	MUEL_000.Wav	34 ND		屋で
□ 段階場動エリア名称記 □ 段階増動エリア語字	ΰ.E	57	低微室	WJEL_057.Wav	59 KB	MJEL_05/WAV	54 KB		
- ■ 段階鳴動エリア移行副	定	58	風球室	WJEL_058.wav	61 KB	MJEL_058.wav	57 KB		
□ 回線初期値設定		59	本館地下1階	WJEL_059.wav	109 KB	MJEL_059.wav	108 KB		試現
□ 非常マイク出力グルー	ブ設定	60	本館1階	WJEL_060.wav	96 KB	MJEL_060.wav	90 KB		
- □ 出力系統・避難メッセ	ージ設定	61	本館2階	WJEL_061.wav	91 KB	MJEL_061.wav	87 KB		停」
果扮放达該定 □ 空渡々な,按续設定		62	本館3階	WJEL_062.wav	101 KB	MJEL_062.wav	95 KB		
· ■ 目がわり うめにまたを		63	本館4階	WJEL_063.wav	95 KB	MJEL_063.wav	94 KB		
■ EV放送設定		64	本館5階	WJEL_064.wav	85 KB	MJEL_064.wav	85 KB		1 25
■ 優先度設定		65	本館6階	WJEL_065.wav	95 KB	MJEL 065.wav	94 KB		
□ 業務放送動作設定		66	本館屋上	WJEL 066 way	91 KB	MJEL 066 way	92 KB		RED G
· 国 八川首軍設定 スイッチ・制御設定		67	木館塔屋	W.IEL 067 way	85 KB	M.IEL 067 way	84 KB		80.01
□ 一斉スイッチ設定		68	木倉階段	W.IEL 068 way	00 KB	M IEL 068 may	02 KB		
□ 業務RM本体設定		00	本館エレベーカー	WIEL 060www	105 KD	MIEL 060.wav	102 KD		
□ 業務RMスイッチ設定	_	09	*FET 0// -%-	WJEL_009.Wav	100 KB	MJEL_009.Wav	100 KB		
· 目 ファンクジョンスイッチ設 - 日 チャイトフィッチ設定	Æ	70	新聞地下間	WJEL_070.wav	119 KB	MJEL_070.wav	109 KB		
□ 制御入力設定		1	新闻 198	WJEL_071.wav	106 KB	MJEL_0/1.wav	90 KB		
□ 制御出力設定		72	新館2階	WJEL_072.wav	101 KB	MJEL_072.wav	88 KB		合計!
□ 非常断24V出力設定		73	新館3階	WJEL_073.wav	111 KB	MJEL_073.wav	95 KB		110M
ネットワーク設定		74	新館4階	WJEL_074.wav	105 KB	MJEL_074.wav	95 KB		
- = システム週目設定 - = 音声通信設定		75	新館5階	WJEL_075.wav	95 KB	MJEL_075.wav	85 KB		
音源設定		76	新館6階	WJEL_076.wav	105 KB	MJEL_076.wav	94 KB		
▶ 非常音源データ編集		77	新館屋上	WJEL_077.wav	101 KB	MJEL_077.wav	93 KB		
- 国 業務音源データ編集		78	新館塔屋	WJEL_078.wav	95 KB	MJEL_078.wav	85 KB		
メンテナンス ロー尿麻コッイルキテ		79	新館階段	WJEL 079.way	100 KB	MJEL 079.wav	92 KB		
総合点検モード		▶ 80	新館エレベーター	WJEL 080.wav	115 KB	MJEL 080.wav	104 KB		
- ■ オンライン履歴表示	~	0.1	Rts. 17. 1. 1. 27.01		0.40		0.40	~	

音源データの入っているフォルダーを選択する画面が開きます。

2-3 別途用意した音源データが保存されているフォルダーを開き、対象の音源データを選択し、[開く] ボタンをクリックする。

ここでは、	「旧館エレ^	ベーター	(女声)	.wav l	を選択し	,ます。
		-				/0//0

▶ 開<							×
← → · ↑ 📙 > PC	C » ドキュメント » FS-A2500				✓ Ċ FS-A2	500の検索	م
整理 ▼ 新しいフォルダー						8== ▼	
* クイック アクセス OneDrive PC ダウンロード デスクトップ ドキュメント ビクチャ ビクチャ ビクチャ ビクチャ ビクチャ デュージック ボークコンク 	名前 (回) 旧館エレベーター(女声).wav (回) 旧館エレベーター(男声).wav	トラック番号	51H	参加ア−ティスト	77JUKL		
איירט-ר			Ç-				
771.	ル名(1):				✓ 音源疗 関	^に ータ (*.wav) K(<u>O</u>)	キャンセル

音源データが入れ換わります。 [試聴] ボタンをクリックすると、登録データの再生ができます。



階・区メッセージを新規の音源に変更しても、音源データのファイル名称は「WJEL_080.wav」のままで 変更されません。ただし、デフォルトの音源から変更すると、ファイル名称の後に「*」が付いて表示さ れます。

FS-A2500 Manager	r							-		
·イル(E) 通信(<u>C</u>)	ツール(エ) ヘルプ	(<u>H</u>)								
1 機器構成設定	^	階·区(日)	本語) 階・区(第二言語) 階·区(第三言語) 階·区(第	第四言語) 音(声警報メッセージ 避難(日本語)	避難(第二)	言語) 避難(第三・	•	
- 日 神器構成		番号	名称	ファイル名称(女声)	サイズ	ファイル名称(男声)	サイズ		^	編集(F
▶ 非常放送設定		51	中央階段	WJEL 051.wav	103 KB	MJEL 051.wav	93 KB			and the second
■ 出力回線名	称設定	52	塔屋	WJEL 052.way	44 KB	MJEL 052.way	42 KB			
	レープ設定	53	エスカレーター	W.IEL 053 way	72 KB	M.IEL 053 way	69 KB			登錄(F
	い設定	54	TLA-b-	W IEL 054 www	64 KP	M IEL 054 way	61 KP			
	加速時定	55	10/1 0	WIEL DEE www	04 KD	MUEL_00+May				肖川8余([
□ 放送階選択	スイッチ設定	00	エレヘーダーンダノト	WJEL_000.Wav	30 KB	MUEL_000.Wav	81 KB			
──□ 非常放送設?	定	50	エレベーター機械室	WJEL_056.wav	105 KB	MJEL_U56.wav	94 KB			戸オ(5
	ア名称設定	57	機械室	WJEL_057.wav	59 KB	MJEL_057.wav	54 KB			De 91
□ 段階鳴動工リ	ア設定	58	風除室	WJEL_058.wav	61 KB	MJEL_058.wav	57 KB			
	が移行設定 設定	59	本館地下1階	WJEL_059.wav	109 KB	MJEL_059.wav	108 KB			試聴(
	カグループ設定	60	本館1階	WJEL_060.wav	96 KB	MJEL_060.wav	90 KB			Decentry.
——□ 出力系統·邁	難メッセージ設定	61	本館2階	WJEL_061.wav	91 KB	MJEL_061.wav	87 KB			停止(
* 業務放送設定	+ /++ = B++	62	本館3階	WJEL_062.wav	101 KB	MJEL_062.wav	95 KB			IATE 6
──目 音源名称・接 □ ≥∞h7パフ設	読定	63	本館4階	WJEL_063.wav	95 KB	MJEL 063.wav	94 KB			
… □ EV放送設定	2	64	本館5階	W.IEL 064.way	85 KB	M.IEL 064 way	85 KB			78-0
□ 優先度設定		65	木館儲	WJEL 065 way	95 KB	M.IEL 065 way	94 KB			10,
──□ 業務放送動(作設定	66	~+~FB~/FB 太館屋上	WIEL 066 may	01 KB	M IEL 066 way	02 KB			BENGTO
	定	67	~ 加速工 大館塔島	WIEL 067 www	05 KD	M IEL 067 www	04 KD			860110
○ 人1ッナ、前川町県丸石 □ 一 査スイッチョ	を設定	07	◆指行座 士会問注(n)	WJEL_007.wav	80 KD	MJEL_067.wav	84 KD			
	は 転定	68	本館階段	WJEL_068.wav	90 KB	MJEL_068.wav	92 KB			
□ 業務RMスイッ	ッチ設定	69	本館エレベーター	WJEL_069.wav	105 KB	MJEL_069.wav	103 KB			
目 ファンクションス	くイッチ設定	70	新館地下1階	WJEL_070.wav	119 KB	MJEL_070.wav	109 KB			
	チ設定	71	新館1階	WJEL_071.wav	106 KB	MJEL_071.wav	90 KB			
一旦 制御出力股的	定	72	新館2階	WJEL_072.wav	101 KB	MJEL_072.wav	88 KB			合計サ4
□ 非常断24V出	ルビー 出力設定	73	新館3階	WJEL_073.wav	111 KB	MJEL_073.wav	95 KB			111MB
ネットワーク設定		74	新館4階	WJEL_074.wav	105 KB	MJEL_074.wav	95 KB			
□□ システム通信	設定	75	新館5階	WJEL_075.wav	95 KB	MJEL_075.wav	85 KB			
	定	76	新館6階	WJEL 076.way	105 KB	MJEL 076.way	94 KB			
』 首//#ax./E ▶ 非常音源デ、	一次編集	77	新館屋上	W.IEL 077 way	101 KB	M.IEL 077 way	93 KB			
■ 業務音源デー	-9編集	70	和前途上	WIEL 079	05 KD	MIEL 079	05 KD			
メンテナンス		70	〒1月1日2日/1年 ★1.000月11日の	WJEL_070.Wav	90 KD	MJEL_070.Wdv	80 KD			
	表示	/9	新館階段	W.IFL IL/9 way	100 KB	MJEL_0/9.wav	92 KB			
	-r #*=	▶ 80	新館エレベーター	WJEL_080.wav *	2 191 KB	MJEL_080.wav	104 KB		~	
	E3610 A	L 01	Rts. 17 . 1 19. 2001						<u> </u>	

3 ファイル名称(男声)列の音源データ「MJEL_080.wav」を別途用意した音源データに変更 する。

80番「新館エレベーター」のファイル名称(男声)「MJEL_080.wav」をクリックし、**手順2**と同様の操作で、音源データを「旧館エレベーター(男声).wav」に変更します。

E) 通信(C) ツール(I) ヘル:	プ(<u>H</u>)							
器構成設定	▲ 階·区(日)	本語) 階·区(第二言語) 階·区(第三言語) 階·区(約	第四言語) 音声	「警報メッセージ」 避難(日本語)	避難(第二)	書語) 遊難(第三 ▲	•
データ情報	番号	名称	ファイル名称(女声)	サイズ	ファイル名称(男声)	サイズ	^	[編集(
常放送設定	51	中央階段	WJEL_051.wav	103 KB	MJEL_051.wav	93 KB		(INHORIC)
出力回線名称設定	52	塔屋	WJEL 052.wav	44 KB	MJEL 052.wav	42 KB		
出力回線グループ設定	53	エスカレーター	WJEL 053.wav	72 KB	MJEL 053.wav	69 KB)緑登
階別信号(EL)設定	54	エレベーター	WJEL 054.wav	64 KB	MJEL 054.wav	61 KB		
出火階·連動階設定	55	エレベーターシャフト	WJEL 055.wav	90 KB	MJEL 055.wav	81 KB		肖川(余)
放送階選択スイッチ設定	56	エレベーター機械室	WJEL 056.wav	105 KB	MJEL 056.way	94 KB		
非常放达設定 段階順動TUZ名称設定	57	機械室	WJEL 057.wav	59 KB	MJEL 057.way	54 KB		戻す(
段階鳴動エリア設定	58	風除室	WJEL 058.wav	61 KB	MJEL 058.way	57 KB		
段階鳴動エリア移行設定	59	本館地下1階	WJEL 059.way	109 KB	MJEL 059.way	108 KB		
回線初期値設定 非常力イカリカガループ設定	60	本館1階	WJEL 060.way	96 KB	MJEL 060way	90 KB		言式現在
出力系統・避難メッセージ設定	61	本館2階	WJEL 061 way	91 KB	MJEL 061way	87 KB		(+)
務放送設定	62	本館3階	WJEL 062.way	101 KB	MJEL 062way	95 KB		1 1 1 中止
音源名称・接続設定	63	本館4階	W.IEL 063 way	95 KB	M.IEL 063 way	94 KB		
SVDXXXxxx定 EV放送設定	64	本館5階	WJEL 064 way	85 KB	MJEL 064 way	85 KB		710-
優先度設定	65	木館師	WJEL 065 way	95 KB	MJEL 065 may	94 KB		
業務放送動作設定	66	木館屋上	WJEL 066 way	91 KB	MJEL 066 may	92 KB		8th(t)
人力首重設定 (ッチ・制御設定	67	木館塔屋	W.IEL 067 way	85 KB	MJEL 067 way	84 KB		8000
一斉スイッチ設定	68	大倉殿印	WIEL 068 way	00 KB	M IEL 068 way	02 KB		
業務RM本体設定	69	木館エレベーター	WJEL 069 way	105 KB	MJEL 069 may	103 KB		
業務RMスイッチ設定	70	新館地下1階	WJEL 070 way	119 KB	MJEL 070 may	109 KB		
チャイムスイッチ設定	70	新館185	WIEL 071 way	106 KB	MIEL 071way	00 KB		
制御入力設定	70	#/180 190 単行会の記録	WIEL 072 way	100 KD	MIEL 072way	90 KD		
制御出力設定	72	#/1913 2/18 第6合合 (2023)	WIEL 072 way	111 KP	MIEL 072may	05 KP		111MD
非常町24V出力設定 小ワーク設定	70	#/1#6 ope	WIEL 074 www	105 KD	MJEL 075.Wav	30 KD		TITMB
システム通信設定	74	#/125 %/8 #C985555	W JEL 074,Wav	100 KD	MJEL_074.Way	30 KD		
音声通信設定	70	#/1月日 UP白 東仁の中の記法	WJEL_070.Wav	30 KD	MJEL_070.Wdv	00 KD		
線設定 非常会源デール運用	70	東川2日の2日 東に3分目し	WJEL_076.Wav	105 KB	MJEL_070.Way	34 KB		
業務音源データ編集	77	和那座上	WJEL_077.Wav		MJEL_077.Wav	93 KB		
ッテナンス	78	新館冶産	WJEL_078.Wav	90 KB	MJEL_078.Wav	80 KB		
履歴ファイル表示	79	新聞階段	WJEL_079.wav	100 KB	MJEL 079.wav	92 KB		
松吉思想モニト からい履歴事子	▶ 80	新聞エレベーダー	WJEL_U8U.Wav *	181 KR	MJEL_080.wav	104 KB	~	

4 階・区メッセージの名称を変更する。

この例では階・区メッセージの名称を「新館エレベーター」から「旧館エレベーター」に変更します。 ※ 名称を変更しても、音源データには影響ありません。

FS-A2500 Manager								-	
ファイル(E) 通信(<u>C</u>) ツール(<u>T</u>) ヘル	プ(<u>H</u>)							
□	^	階·区(日:	本語) 階・区(第二言語) 階·区(第三言語) 階·区(第	四言語) 音	声警報メッセージ 遊難(日本語)	避難(第二)	言語) 避難(第三・	•
		本문	名称	7元(北名称(女声)	サイズ	77/11名称(男畜)	サイズ	^	(百生/口)
□ 烟菇体放		51	中央階段	WJEL 051 way	103 KB	M.IEL 051 way	93 KB		う(用:朱八三)
		52	塔屋	W.IEL 052 way	44 KB	M.IEL 052 way	42 KB		
 日 出力回線グループ設定 		53	エスカレーター	W.IEL 053 way	72 KB	MJEL 053 way	69 KB		登録(<u>R</u>)
		54	エレベーター	W.IEL 054 way	64 KB	MJEL 054 way	61 KB		
□ 出火階·連動階設定		55	エレベーターショフト	W.IEL 055 way	90 KB	MJEL 055 way	81 KB		肖JB余(<u>D</u>)
□ 放送階選択スイッチ設定		56	エレベーター機械室	W.IEL 056 way	105 KB	MJEL 056 way	94 KB		
		57	単編室	W.IEL 057 way	59 KB	MJEL 057 way	54 KB		戻す(<u>B</u>)
		58	副除安	W.IEL 058 way	61 KB	MUEL 058 way	57 KB		
□ 段階鳴動エリア移行設定		50	大館地下1階	W.IEL 059 way	109 KB	M.IEL 059 way	108 KB		
□ □ 回線初期値設定		60	木館1階	W.IEL 060 way	96 KB	MUEL 060 way	90 KB		試聽(<u>A</u>)
□ 非市マイク出力クルーク設定		61	木館の階	W.IEL 061 way	01 KB	MUEL 061 way	87 KB		
□ ♪ 業務放送設定		10	(中)16229日 大台(283)	WIEL 062wav	31 KD	M IEL 062way	07 KD		停止(<u>S</u>)
□ 音源名称·接続設定		62	本館加陸	WIEL 062wav	05 KD	M IEL 062 way	04 KD		
ミックスハス設定		64		WIEL 064.may	35 KD	MJEL_003/Hav	34 KD		
		04	(中)第5 09台 (中)第5 09台	WJEL_004.Wav	00 KD	MJEL_004.Wdv	00 KD		$\exists P = (\underline{O})$
──□ 業務放送動作設定		00	(本)150/16 十一次日	WJEL_000.Wav	30 KD	MJEL_0003Way	34 KD		
□ □ 入力音量設定		00	中路屋上 士/2000月	WJEL_000.Wav	91 KB	MJEL_000.wav	92 KB		貼り付け(<u>P</u>)
□		67	本館哈屋	WJEL_067.wav	85 KB	MJEL_067.wav	84 KB		
□ 業務RM本体設定		68	本館階段	WJEL_068.wav	90 KB	MJEL_068.wav	92 KB		
業務RMスイッチ設定		69	本館エレベーター	WJEL_069.wav	105 KB	MJEL_069.wav	103 KB		
		70	新館地下1階	WJEL_070.wav	119 KB	MJEL_070.wav	109 KB		
		71	新館1階	WJEL_071.wav	106 KB	MJEL_071.wav	90 KB		
		72	新館2階	WJEL_072.wav	101 KB	MJEL_072.wav	88 KB		合計サイズ:
□ 非常断24V出力設定		73	新館3階	WJEL_073.wav	111 KB	MJEL_073.wav	95 KB		111MB
□		74	新館4階	WJEL_074.wav	105 KB	MJEL_074.wav	95 KB		
		75	新館5階	WJEL_075.wav	95 KB	MJEL_075.wav	85 KB		
□ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		76	新館6階	WJEL_076.wav	105 KB	MJEL_076.wav	94 KB		
▶ 非常音源データ編集		77	新館屋上	WJEL_077.wav	101 KB	MJEL_077.wav	93 KB		
□ □ 業務音源データ編集		78	新館塔屋	WJEL_078.wav	95 KB	MJEL_078.wav	85 KB		
■ ■ 履歴ファイル表示		79	\$5.9988450	WJEL_079.wav	100 KB	MJEL_079.wav	92 KB		
		./ 80	旧館エレベーター	WJEL_080.wav *	191 KB	MJEL_080.wav *	79 KB		
- 日 オンライン履歴表示	~	0.1	Rts. TV Judz. 2001		0.40		0.40	~	J
									通信:切断 .::

5 SD カードにデータを書き込む。

SD カードイメージ作成(■③ P. 161) でパソコンから SD カードにデータを書き込みます。

УE

音源データをパソコンから FS-A2500EP の SD カードにオンラインで書き 込むこともできます。

詳しくは P. 143「設定・音源データを FS-A2500EP の SD カードにアップ ロードする」をお読みください。



6 FS-A2500本体に手順5のSDカードを差し込み、音源データの更新を行い、入れ換えを完 了する。

FS-A2500本体での音源データの更新方法については、別冊のシステム設定説明書をお読みください。

● 音源データ編集例2(複数の文節音源データを組み合わせて新たな階・区メッセージを作成する)

ここでは、例として設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のインストールフォルダー内にある複数の 文節音源データを組み合わせて新たな階・区メッセージを作成し、デフォルトの階・区メッセージと入れ換 える手順を記載しています。

1 新規の設定データを作成するか、既存の設定データを開く。

メモ

編集した音源データは、設定データの保存時に、同じフォルダー内の edit_data フォルダー内に保存されます。

2 ファイル名称(女声)列の音源データ「WJEL_070.wav」を、複数の文節音源データを組み 合わせたものに変更する。

2-1 70 番「新館地下1階」のファイル名称(女声)「WJEL_070.wav」をクリックする。

		,							
機器構成設定	^	階·区(日本	本語) 階·区(第二言語) 階·区(第三言語) 階·区(第四言語) 音	声警報メッセージ 避難(日本語)	避難(第二言語	吾) 避難(第三 ◀ ▶]
□ 供器構成		番号	名称	ファイル名称(女声)	サイズ	ファイル名称(男声)	サイズ	^	編集
非常放送設定		46	階段	WJEL_046.wav	49 KB	MJEL_046.wav	49 KB		
□ 出力回線名称設定		47	東階段	WJEL_047.wav	92 KB	MJEL_047.wav	94 KB		
□ 出力回線グループ設定		48	西階段	WJEL 048.wav	86 KB	MJEL 048.wav	83 KB		登録
■ 階別信号(EL)治析設定		49	南階段	WJEL 049.way	87 KB	MJEL 049.way	90 KB		
□ 出火階·連動階設定		50	北階段	W.IEL 050 way	79 KB	M.IEL 050 way	76 KB		削防
□ 放送階選択スイッチ設定		51	中央部段	WJEL 051 way	103 KB	MUEL 051 way	93 KB		
□ 非常放送設定		50	- 大相+0	WIEL 052way	AA KD	MIEL 052way	40 KD		戻す
■ 投始95動エリア石作設定 ■ 段階鳴動エリア設定		52	エフカレーター	WIEL 052way	70 KP	MIEL 052 way	60 KP		
■ 段階鳴動エリア移行設定		55	TL0"-b-	WIEL DEAmon	64 KD	MUEL 054.way	61 KD		
🔲 回線初期値設定		04	10/(-%-	WJEL_054.Wav	04 KD	MJEL_034JWdV			試現
■ 非常マイク出力グループ設定 ■ 申わるはい際難しいわって設定		00	エレベーダーンやノト	WJEL_055.Wav	30 KB	MJEL_000JWaV	81 KB		
■ 出力未就 <u>産業</u> がビーン設定 業務抜送設定		55	エレベーダー機械室	WJEL_056.wav	105 KB	MJEL_U56.wav	94 KB		停」
□ 音源名称·接続設定		57	機械室	WJEL_057.wav	59 KB	MJEL_057.wav	54 KB		
■ ミックスバス設定		58	風除室	WJEL_058.wav	61 KB	MJEL_058.wav	57 KB		
 EV放送設定 		59	本館地下1階	WJEL_059.wav	109 KB	MJEL_059.wav	108 KB		コピュ
■ 優先度設定 ■ 業務加送動作設定		60	本館1階	WJEL_060.wav	96 KB	MJEL_060.wav	90 KB		
■ 未初次区動FBXE		61	本館2階	WJEL_061.wav	91 KB	MJEL_061.wav	87 KB		貼り付
スイッチ・制御設定		62	本館3階	WJEL_062.wav	101 KB	MJEL_062.wav	95 KB		
□ 一斉スイッチ設定		63	本館4階	WJEL 063.wav	95 KB	MJEL 063.wav	94 KB		
■ 業務RM本体設定		64	本館5階	WJEL 064.way	85 KB	MJEL 064.way	85 KB		
■ 未扮KM人1ッナ設定 ■ ファンパンコンスイッチ設定		65	本館儲	W.IEL 065 way	95 KB	M.IEL 065 way	94 KB		
■ チャイムスイッチ設定		88	木館屋上	W IEL 066 way	01 KB	M IEL 066 way	02 KB		
□ 制御入力設定		67	本館准長	WIEL 067 www	05 KD	MIEL 067.www	04 KD		~=++
□ 制御出力設定		07	(中)月2日/日/田	WJEL_007.Wav	00 KD	MJEL_0073WaV	04 KD		
■ 非常助24V出力設定 スットロック設定		60	本 肥阳 日 日	WJEL_008.Wav	30 KB	MJEL_0003WaV	32 KB		111ME
- システム通信設定		69	A BET DV - A-	WJEL_069.wav	105 KB	MJEL_069.wav	103 KB		
□ 音声通信設定		▶ 70	新館地上1階	WJEL_070.wav	119 KB	MJEL_070.wav	109 KB		
音源設定		71	新館1階	WJEL_071.wav	106 KB	MJEL_071.wav	90 KB		
非常音源データ編集		72	新館2階	WJEL_072.wav	101 KB	MJEL_072.wav	88 KB		
□ 未務百線ナーダ編集 √/テキ/12		73	新館3階	WJEL_073.wav	111 KB	MJEL_073.wav	95 KB		
		74	新館4階	WJEL_074.wav	105 KB	MJEL_074.wav	95 KB		
□ 総合点検モード		75	新館5階	WJEL_075.wav	95 KB	MJEL_075.wav	85 KB		
■ オンライン履歴表示	~	76	主に公安で記た	W IEL 076	105 40	M IEL 076	04 KD	~	

2-2 [編集] ボタンをクリックする。

イル(F) 通信(C) ツール(T) へ	レプ(H)								
		12.10.10.10.10.10.10.10.10.10.10.10.10.10.	木語) 跳, 広/第一会話		·····································	吉物:4명	2018年/987 - 三日	5) (P\$##//95 - 4)	
								57 BERENSHS	
□ 機器構成		番号	名称	ファイル名称(女声)	サイズ	ファイル名称(男声)	サイズ	^	編集(<u>E</u>)
* 非常放送設定		46	階段	WJEL_046.wav	49 KB	MJEL_046.wav	49 KB		
目 出力回線名称設定 日 出力回線ガループ設定		47	東階段	WJEL_047.wav	92 KB	MJEL_047.wav	94 KB		The CH (m)
- □ 階別信号(EL)名称設定		48	西階段	WJEL_048.wav	86 KB	MJEL_048.wav	83 KB		宣称(<u>E</u>)
□ 階別信号(EL)設定		49	南階段	WJEL_049.wav	87 KB	MJEL_049.wav	90 KB		
□ 出火階·連動階設定		50	北階段	WJEL_050.wav	79 KB	MJEL_050.wav	76 KB		肖JI余(<u>D</u>)
□ 放达階進択人イッチ設定 □ 非常物学設定		51	中央階段	WJEL_051.wav	103 KB	MJEL_051.wav	93 KB		
·····································		52	塔屋	WJEL_052.wav	44 KB	MJEL_052.wav	42 KB		戻す(<u>B</u>)
□ 段階鳴動エリア設定		53	エスカレーター	WJEL_053.wav	72 KB	MJEL_053.wav	69 KB		
□ 段階鳴動エリア移行設定		54	エレベーター	WJEL 054.wav	64 KB	MJEL 054.way	61 KB		
□ 回線初期値設定 □ 非常力(カ山力ガループ設定		55	エレベーターシャフト	WJEL 055 way	90 KB	MJEL 055.way	81 KB		試現代日)
		56	エレバーター継続室	W.IEL 056 way	105 KB	M.IEL 056 way	94 KB		
業務放送設定		57	超ば安	WIEL 057 way	50 KB	MUEL 057 way	54 KB		停止(<u>S</u>)
		50	和松安	WIEL 059 way	61 KD	MIEL 059 way	57 KD		
□ ミックスハス設定 □ にいたが手段字		50	大統執工 (18)	WIEL 050.wav	100 KD	MJEL_000.Wav	100 KD		
		09	(中)15-7世 [* 19台 (中)15-7世 [* 19台	WJEL_009.Wav	103 KD	MJEL_009.Wav	100 KD		$\exists e = (\underline{o})$
□ 業務放送動作設定		00	本館「暦	WJEL_060.Wav	90 KB	MJEL_060.wav	90 KB		
□ 入力音量設定		61	本館2階	WJEL_061.wav	91 KB	MJEL_061.wav	87 KB		貼り付け(P)
) スイッチ・制御設定		62	本館3階	WJEL_062.wav	101 KB	MJEL_062.wav	95 KB		
		63	本館4階	WJEL_063.wav	95 KB	MJEL_063.wav	94 KB		
		64	本館5階	WJEL_064.wav	85 KB	MJEL_064.wav	85 KB		
… 💷 ファンクションスイッチ設定		65	本館6階	WJEL_065.wav	95 KB	MJEL_065.wav	94 KB		
		66	本館屋上	WJEL_066.wav	91 KB	MJEL_066.wav	92 KB		
一目 制御人力設定		67	本館塔屋	WJEL_067.wav	85 KB	MJEL_067.wav	84 KB		合計サイズ:
		68	本館階段	WJEL_068.wav	90 KB	MJEL_068.wav	92 KB		111MB
) ネットワーク設定		69	本館エレベーター	WJEL_069.wav	105 KB	MJEL_069.wav	103 KB		
		▶ 70	新館地下1階	WJEL_070.wav	119 KB	MJEL_070.wav	109 KB		
·····································		71	新館1階	WJEL 071.way	106 KB	MJEL 071.way	90 KB		
- ■ #常音源データ編集		72	事が行う時	W.IEL 072 way	101 KB	M.IEL 072 way	88 KB		
□ 業務音源データ編集		73	年行會23時	W.IEL 073 way	111 KB	M.IEL 073 way	95 KB		
メンテナンス		74	#/1FD //FB 基行會 48時	W.IEL 074 way	105 KP	M.IEL 074 may	95 KB		
」 腹壁ファイル表示 		74	7/15日 7/1日 章乐会会长就谈	WIEL 075www	05 KD	MUEL 075mm	05 KD		
		70	#/1月日 UP白	WJEL_070.Way	30 KD	MUEL_0/03Wdv	00 KD	~	

音源データ編集画面が開きます。

2-3 [登録] ボタンをクリックする。



2-4 標準の文節音源データのあるフォルダーからファイル名「JF91_新館.wav」を選択する。

፼ 開<		×
← → • ↑ <mark>.</mark> «	TOA → FS-A2500 → Sound → FS2500JF v Ö	,○ FS2500JFの検索
整理 ▼ 新しいフォル	Ž-	III 🕶 🔟 😗
	 名前 トラ タイトル ④ JF81_風除室.wav ④ JF82_(パント/パクスwav ☞ JF82_(パントパクスwav ☞ JF84_J(パンクセード.wav ☞ JF84_J(パンクセード.wav ☞ JF85_IX2.max ☞ JF85_IX2.max ☞ JF85_IX2.max ☞ JF85_IX2.max ☞ JF85_IX2.max ☞ JF85_IX2.max ☞ JF80_IX2.max ☞ JF80_IX2.max ☞ JF80_IX2.max ☞ JF80_IX2.max 	参加アーティスト アルバム ヘ
🎝 ミュージック	_◎ JF91_新館.wav	
🏪 ローカル ディスク (C	j JF92_本館.wav	~
7	イル名(N): JF91_新雄.wav	✓ 音源データ(*.wav) ✓ 聞く(<u>O</u>) キャンセル

ХE

設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のインストールフォルダー内に、日本語と英語のみ、標準の文節音源データを用意しています。

文節音源データは、女声と男声のフォルダーに分かれており、デフォルトで以下のところに収められて います。

(日本語)

32bit OS の場合: C:¥Program Files¥TOA¥FS-A2500¥Sound¥FS2500JF*1または FS2500JM*2

64bit OS の場合: C:¥Program Files (x86)¥TOA¥FS-A2500¥Sound¥FS2500JF*1 または FS2500JM*2

(英語)

32bit OS の場合: C:¥Program Files¥TOA¥FS-A2500¥Sound¥FS2500EF*1または FS2500EM*2 64bit OS の場合: C:¥Program Files (x86)¥TOA¥FS-A2500¥Sound¥FS2500EF*1 または FS2500EM*2

*1女声、*2男声

※ 文節の種類や内容については、P. 118「日本語文節データー覧表」または P. 120「英語文節データー覧表」をご覧ください。

※ 中国語および韓国語の文節音源データが必要なときは、別途ご用意ください。

1番に「JF91_新館.wav」が追加されます。

🖁 音源デ	-9編集		×
番号	ファイル名称	サイズ	登録(R)
▶ 1	JF91_新館.wav	49 KB	
2			育
3			
4			=式1頭(A)
5			Break (
6			(高正(S)
7			1111(0)
8			
			決定 キャンセル

2-5 2番のファイル名称欄をクリックし、手順2-3~2-4と同様の操作で、音源データを追加する。

以下、同様の手順を繰り返して、「新館 地下 第1 駐車場 の」の5文節を追加します。



2-6 文節の追加が完了したら、[決定] ボタンをクリックする。



音源データが入れ換わり、ファイルサイズが変更されます。 [試聴] ボタンをクリックすると、登録データの再生ができます。

ご注意

階・区メッセージを新規の音源に変更しても、音源データのファイル名称は「WJEL_070.wav」のままで 変更されません。ただし、デフォルトの音源から変更すると、ファイル名称の後に「*」が付いて表示さ れます。

イル(E) 通信(<u>C</u>) ツール(I) ヘルプ	(<u>H</u>)							
機器構成設定 ^	階·区(日;	本語) 階·区(第二言語) 階·区(第三言語) 階·区(第	四言語) 音)	声警報メッセージ 避難(日本語)	避難(第二言	言語) 避難(第三・・	
	番号	名称	ファイル名称(女声)	サイズ	ファイル名称(男声)	サイズ	^	編集(F
非常放送設定	52	塔屋	WJEL_052.wav	44 KB	MJEL_052.wav	42 KB		-amore (
🗆 🗆 出力回線名称設定	53	エスカレーター	WJEL 053.wav	72 KB	MJEL 053.wav	69 KB		
- 日 出力回線グループ設定	54	エレベーター	WJEL_054.wav	64 KB	MJEL_054.wav	61 KB		登録(
□ 階別信号(EL)設定	55	エレベーターシャフト	WJEL_055.wav	90 KB	MJEL 055.wav	81 KB		
□ 出火階·連動階設定	56	エレベーター機械室	WJEL 056.wav	105 KB	MJEL 056.way	94 KB		肖·IF余(
□ 放送階選択スイッチ設定	57	機械室	WJEL 057.way	59 KB	MJEL 057.way	54 KB		
· 目 非常放达設定 	58	風除室	W.IEL 058 way	61 KB	M.IEL 058 way	57 KB		戻す(
- 段階鳴動エリア設定	59	木館地下1階	W.IEL 059 way	109 KB	M.IEL 059 way	108 KB		
□ 段階鳴動エリア移行設定	60	木館1階	W.IEL 060 way	96 KB	M.IEL 060 way	90 KB		
	61	木館の設	WIEL 061 way	01 KB	M IEL 061 way	97 KP		試聴(
□ 非常マイク出力グループ設定 □ 出力系統・避難メッセージ設定	62	本館の設	W IEL 062 way	101 KP	M IEL 062 www	07 KD		
業務放送設定	20	大會小時	WIEL 062.wav		MIEL 062man	04 KD		停止
□ 音源名称·接続設定	00	-+	WJEL_003/Wav	30 KD	MJEL_003/Wav	34 KD		
□ ミックスバス設定	04		WJEL_004/Wav	00 KD	MJEL_004/Wav	00 KD		
	00	本館の皆	WJEL_000.Wav	90 KB	MJEL_000.Wav	34 KB		36-1
□ 業務放送動作設定	00	本 館屋上	WJEL_U66.wav	SIKB	MJEL_066.wav	92 KB		
□ 入力音量設定	6/	本 館 裕屋	WJEL_U67.wav	85 KB	MJEL_067.wav	84 KB		貼り付け
スイッチ・制御設定	68	本館階段	WJEL_068.wav	90 KB	MJEL_068.wav	92 KB		
□ = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	69	本館エレベーター	WJEL 069.wav	105 KB	MJEL_069.wav	103 KB		
□ 業務RMスイッチ設定	▶ 70	新館地下1階	WJEL_070.wav *	193 KB	MJEL_070.wav	109 KB		
□ ファンクションスイッチ設定	71	新館1階	WJEL_071.wav	106 KB	MJEL_071.wav	90 KB		
□ チャイムスイッチ設定	72	新館2階	WJEL_072.wav	101 KB	MJEL_072.wav	88 KB		
□ 制御出力設定	73	新館3階	WJEL_073.wav	111 KB	MJEL_073.wav	95 KB		合計サイ
□ 非常断24V出力設定	74	新館4階	WJEL_074.wav	105 KB	MJEL_074.wav	95 KB		111MB
ネットワーク設定	75	新館5階	WJEL_075.wav	95 KB	MJEL_075.wav	85 KB		
■ ジステム週信護定 □ 辛吉通信部定	76	新館6階	WJEL_076.wav	105 KB	MJEL_076.wav	94 KB		
音源設定	77	新館屋上	WJEL_077.wav	101 KB	MJEL_077.wav	93 KB		
▶ 非常音源データ編集	78	新館塔屋	WJEL_078.wav	95 KB	MJEL_078.wav	85 KB		
□ 業務音源データ編集	79	新館階段	WJEL_079.wav	100 KB	MJEL_079.wav	92 KB		
メンテナン人 一 履歴ファイル表示	80	旧館エレベーター	WJEL_080.wav *	191 KB	MJEL_080.wav *	79 KB		
■ 総合点検モード	81	階・区メッセージ81	-	0 KB	-	0 KB		
□ オンライン履歴表示 □	0.0	Rts. 17 . 1. 12. 2300		0.40		0.40	~	

3 ファイル名称(男声)列の音源データ「MJEL_070.wav」を複数の文節音源データを組み合わせたものに変更する。

70番「新館地下1階」のファイル名称(男声)「MJEL_070.wav」をクリックし、**手順2**と同様の操作で音源データを変更します。

	_								
E 機器構成設定	^	階·区(日;	本語) 階・区(第二言語) 階·区(第三言語) 階·区(約	第四言語) 音詞	「「「「「「」」」を開始した。	避難(第二言語)	避難(第三 ・ ▶]
		番号	名称	ファイル名称(女声)	サイズ	ファイル名称(男声)	サイズ	^	編集(E
▶ 非常放送設定		49	南階段	WJEL_049.wav	87 KB	MJEL_049.wav	90 KB		
□ 出力回線名称設定		50	北階段	WJEL_050.wav	79 KB	MJEL_050.wav	76 KB		
		51	中央階段	WJEL_051.wav	103 KB	MJEL_051.wav	93 KB		登錄(<u>R</u>
□ 階別信号(EL)設定		52	塔屋	WJEL_052.wav	44 KB	MJEL_052.wav	42 KB		
□ 出火階·連動階設定		53	エスカレーター	WJEL 053.wav	72 KB	MJEL 053.wav	69 KB		肖耶余(<u>D</u>
□ 放送階選択スイッチ設定		54	エレベーター	WJEL 054 way	64 KB	- MJEL 054.wav	61 KB		
■ 非常放达設定 ■ 段階鳴動TUZ名称設定		55	エレベーターシャフト	WJEL 055.way	90 KB	MJEL 055.way	81 KB		戻す(<u>B</u>
■ 段階鳴動エリア設定		56	エレベーター機械室	WJEL 056.way	105 KB	MJEL 056.way	94 KB		
■ 段階鳴動エリア移行設定		57	単構定	W.IEL 057 way	59 KB	M.IEL 057 way	54 KB		
■ 回線初期値設定		58	刷除室	WJEL 058 way	61 KB	M.IEL 058 way	57 KB		試聴(<u>A</u>
■ 非市マイジエバジルーン設定 ■ 出力系統・避難メッセージ設定		50	太前地下1階	W.IEL 059 may	109 KB	M.IEL 059 may	108 KB		
業務放送設定		00	大館服装	W IEL 060 www	06 KD	MIEL 060 www	00 KD		停止(<u>S</u>
■ 音源名称·接続設定		61	大的能	W JEL 061 www	01 KD	M IEL 061 www	07 KD		
■ ミックスハス設定 ■ ロルセビジェン		60		WIEL 0001/Wav	31 KD	MJEL 060 wav	07 KD		-10 (0
■ 優先度設定		02	4-95 ope	WJEL_002.Wav		MJEL_002.Wav	30 KB		
□ 業務放送動作設定		00	4-25 498 + certit	WJEL_003/Wav	30 KD	MJEL_003/Wav	34 KD		
□ 入力音量設定		64	本館切留	WJEL_U64.wav	85 KB	MJEL_064.wav	85 KB		貼り付け
人イッチ・制御設定		65	本館切留	WJEL_U65.wav	95 KB	MJEL_065.wav	94 KB		
■ 業務RM本体設定		66	本館屋上	WJEL_066.wav	91 KB	MJEL_066.wav	92 KB		
■ 業務RMスイッチ設定		67	本館塔屋	WJEL_067.wav	85 KB	MJEL_067.wav	84 KB		
ファンクションスイッチ設定		68	本館階段	WJEL_068.wav	90 KB	MJEL_068.wav	92 KB		
■ チャイムスイッチ設定 ■ 制御入力設定		69	本館エレベーター	WJEL_069.wav	105 KB	MJEL 069.wav	103 KB		
■ 制御出力設定		▶ 70	新館地下1階	WJEL_070.wav *	193 KB	MJEL_070.wav *	198 KB		合計サイン
■ 非常断24V出力設定		71	新館1階	WJEL_071.wav	106 KB	MJEL_071.wav	90 KB		111MB
ネットワーク設定		72	新館2階	WJEL_072.wav	101 KB	MJEL_072.wav	88 KB		
■ ソステム通信設定 ■ 会声通信設定		73	新館3階	WJEL_073.wav	111 KB	MJEL_073.wav	95 KB		
音源設定		74	新館4階	WJEL_074.wav	105 KB	MJEL_074.wav	95 KB		
▶ 非常音源データ編集		75	新館5階	WJEL_075.wav	95 KB	MJEL_075.wav	85 KB		
□ 業務音源データ編集		76	新館6階	WJEL_076.wav	105 KB	MJEL_076.wav	94 KB		
メンテナンス ロー 履歴ファイル表示		77	新館屋上	WJEL_077.wav	101 KB	MJEL_077.wav	93 KB		
 総合点検モード 		78	新館塔屋	WJEL_078.wav	95 KB	MJEL_078.wav	85 KB		
・■ オンライン履歴表示	~	70	#Committen	W IEL 070	100 KD	M IEL 020	00 KD	~	

4 階・区メッセージの名称を変更する。

この例では階・区メッセージの名称を「新館地下1階」から「新館地下第1駐車場」に変更します。 ※ 名称を変更しても、音源データには影響ありません。

器構成設定 ^	階·区(日	本語) 階·区(第二言語) 階·区(第三言語) 階·区(約	第四言語) 音詞	声警報メッセージ 避難(日本語)	避難(第二言)	語) 避難(第三 ◀ ▶	
データ情報	番号	名称	ファイル名称(女声)	サイズ		サイズ	^	á
常放送設定	49	南階段	WJEL 049.wav	87 KB	MJEL 049.wav	90 KB		
出力回線名称設定	50	北階段	WJEL 050.wav	79 KB	MJEL 050.wav	76 KB		
出力回線グループ設定	51	中央階段	WJEL 051.way	103 KB	MJEL 051.way	93 KB		-
階別信号(EL)治物設定 階別信号(FL)設定	52	塔屋	WJEL 052.way	44 KB	MJEL 052.way	42 KB		
出火階·連動階設定	53	エスカレーター	W.IEL 053 way	72 KB	M.IEL 053 way	69 KB		削
放送階選択スイッチ設定	54	TLX-b-	W.IEL 054 way	64 KB	MJEL 054 way	61 KB		
非常放送設定	55	エレベーターシャフト	WJEL 055 way	90 KB	MJEL 055 way	81 KB		展
FSP自95期エリアにかったと 段階鳴動エリア設定	56	エレベーター総構安	WIEL 056 way	105 KP	M IEL 056 www	04 KP		
段階鳴動エリア移行設定	50		WIEL 0EZ.usu	EO KD	MIEL 057.may	54 KD		
回線初期値設定	57	「成何主	WJEL_037.Wav	09 KD	MJEL_007.Wav	04 KD		큥
非常マイク出力グループ設定	50	周疇至	WJEL_058.Wav	01 KB	MJEL_058.Wav	07 KB		
出力未統。 歴史のセーン設定 発放送設定	59	本館地卜階	WJEL_059.wav	109 KB	MJEL_059.wav	108 KB		何
音源名称·接続設定	60	本館1階	WJEL_060.wav	96 KB	MJEL_060.wav	90 KB		
ミックスバス設定	61	本館2階	WJEL_061.wav	91 KB	MJEL_061.wav	87 KB		
EV放送設定	62	本館3階	WJEL_062.wav	101 KB	MJEL_062.wav	95 KB		וב
優先度設定 業数均送動作設定	63	本館4階	WJEL_063.wav	95 KB	MJEL_063.wav	94 KB		
入力音量設定	64	本館5階	WJEL_064.wav	85 KB	MJEL_064.wav	85 KB		貼り
イッチ・制御設定	65	本館6階	WJEL_065.wav	95 KB	MJEL_065.wav	94 KB		
一斉スイッチ設定	66	本館屋上	WJEL_066.wav	91 KB	MJEL 066.wav	92 KB		
業務RM本体設定	67	本館塔屋	WJEL 067.way	85 KB	MJEL 067.way	84 KB		
来初にMA1ッチ設定	68	本館階段	WJEL 068 way	90 KB	M.IEL 068 way	92 KB		
チャイムスイッチ設定	69	本館エレベーター	WJEL 069 way	105 KB	M.IEL 069 way	103 KB		
制御入力設定	70	新館地下第1駐車場	WJEL 070.way *	193 KB	MJEL 070.way *	198 KB		승배
制御出刀殿定 非常斯241/出力股定	71	WILK US	WJEL 071.way	106 KB	MJEL 071.way	90 KB		111
ットワーク設定	72	新館2階	WJEL 072.way	101 KB	MJEL 072.way	88 KB		
システム通信設定	73	新聞の語	WJEL 078 way	111 KB	MJEL 073 may	95 KB		
音声通信設定	74	新館都	W.IEL 074 way	105 KB	M.IEL 074 way	95 KB		
源設定 非常音源データ編集	75	#/120 TF0 #6合てRS	WIEL 075way	05 KP	MIEL 075 www	95 KD		
業務音源データ編集	70	オ/1月日 07日 まだ.0中の目出	WJEL 076 wav	35 KD	MUEL 070 Wav	00 KD		
ノテナンス	70	*/18년 아침	WJEL_070.Wav	100 KB	MUEL_070.Wav	34 KB		
履歴ファイル表示	11	新館屋上	WJEL_U//.wav	IUI KB	MJEL_U///wav	93 KB		
総合点便モード	78	新館塔屋	WJEL_078.wav	95 KB	MJEL_078.wav	85 KB		

5 SD カードにデータを書き込む。

SD カードイメージ作成(INT) P. 161) でパソコンから SD カードにデータを書き込みます。

メモ

音源データをパソコンから FS-A2500EP の SD カードにオンラインで書き 込むこともできます。 詳しくは P. 143「設定・音源データを FS-A2500EP の SD カードにアップ

ロードする」をお読みください。



6 FS-A2500本体に手順5のSDカードを差し込み、音源データの更新を行い、入れ換えを完 了する。

FS-A2500本体での音源データの更新方法については、別冊のシステム設定説明書をお読みください。

FS-A2500 Manager のインストールフォルダー内に標準の文節音源データを用意しています。 文節音源データは、女声と男声のフォルダーに分かれており、デフォルトで以下のところに収められています。

32bit OS の場合: C:¥Program Files¥TOA¥FS-A2500¥Sound¥FS2500JF または FS2500JM 64bit OS の場合: C:¥Program Files (x86)¥TOA¥FS-A2500¥Sound¥FS2500JF または FS2500JM

女声、フォルダー	·名:FS2500JF	男声、フォルダー	名:FS2500JM
ファイル名	内容	ファイル名	内容
JF04_の.wav	~D	JM04_で.wav	~で
JF13_1 階 .wav	1 階	JM13_1 階 .wav	1 階
JF14_2 階 .wav	2階	JM14_2 階 .wav	2階
JF15_3 階 .wav	3階	JM15_3 階 .wav	3階
JF16_4 階 .wav	4階	JM16_4 階 .wav	4 階
JF17_5 階 .wav	5階	JM17_5 階 .wav	5階
JF18_6 階 .wav	6階	JM18_6 階 .wav	6階
JF19_7 階 .wav	7 階	JM19_7 階 .wav	7 階
JF20_8 階 .wav	8階	JM20_8 階 .wav	8階
JF21_9 階 .wav	9階	JM21_9 階 .wav	9階
JF22_10 階 .wav	10 階	JM22_10 階 .wav	10 階
JF23_11 階 .wav	11 階	JM23_11 階 .wav	11 階
JF24_12 階 .wav	12 階	JM24_12 階 .wav	12 階
JF25_13 階 .wav	13 階	JM25_13 階 .wav	13 階
JF26_14 階 .wav	14 階	JM26_14 階 .wav	14 階
JF27_15 階.wav	15 階	JM27_15 階.wav	15 階
JF28_16 階 .wav	16 階	JM28_16 階 .wav	16 階
JF29_17 階 .wav	17 階	JM29_17 階 .wav	17 階
JF30_18 階 .wav	18 階	JM30_18 階 .wav	18 階
JF31_19 階 .wav	19 階	JM31_19 階 .wav	19 階
JF32_20 階 .wav	20 階	JM32_20 階 .wav	20 階
JF33_21 階 .wav	21 階	JM33_21 階 .wav	21 階
JF34_22 階 .wav	22 階	JM34_22 階 .wav	22 階
_JF35_23 階 .wav	23 階	JM35_23 階 .wav	23 階
_JF36_24 階 .wav	24 階	JM36_24 階 .wav	24 階
JF37_25 階 .wav	25 階	JM37_25 階 .wav	25 階
_JF38_26 階 .wav	26 階	JM38_26 階 .wav	26 階
_JF39_27 階 .wav	27 階	JM39_27 階 .wav	27 階
_JF40_28 階 .wav	28 階	JM40_28 階 .wav	28 階
_JF41_29 階 .wav	29 階	JM41_29 階 .wav	29 階
_JF42_30 階 .wav	30 階	JM42_30 階 .wav	30 階
_JF43_31 階 .wav	31 階	JM43_31 階 .wav	31 階
_JF44_32 階 .wav	32 階	JM44_32 階 .wav	32 階
_JF45_33 階 .wav	33 階	JM45_33 階 .wav	33 階
JF46_34 階 .wav	34 階	JM46_34 階 .wav	34 階
JF47_35 階 .wav	35 階	JM47_35 階 .wav	35 階
_JF48_36 階 .wav	36 階	JM48_36 階 .wav	36 階
JF49_37 階 .wav	37 階	JM49_37 階 .wav	37 階
JF50_38 階 .wav	38 階	JM50_38 階 .wav	38 階
JF51_39 階 .wav	39 階	JM51_39 階 .wav	39 階
JF52_40 階 .wav	40 階	JM52_40 階 .wav	40 階
JF53_地下1階.wav	地下 1 階	JM53_地下1階.wav	地下1階
JF54_地下2階.wav	地下 2 階	JM54_地下2階.wav	地下2階
JF55_地下3階.wav	地下3階	JM55_地下3階.wav	地下3階
JF56_地下4階.wav	地下4階	JM56_地下4階.wav	地下4階
JF57_地下5階.wav	地下5階	JM57_地下5階.wav	地下5 階
JF58_エレベーター wav	エレベーター	JM58_エレベーター.wav	エレベーター
JF59 階段 .wav	階段	JM59_ 階段 .wav	階段

(次ページへ続く)

女声、フォルダー	名:FS2500JF	男声、フォルダー名:FS2500JM					
ファイル名	内容	ファイル名	内容				
JF60_屋上.wav	屋上	JM60_屋上.wav	屋上				
JF61_ 塔屋 .wav	塔屋(とうや)	JM61_ 塔屋 .wav	塔屋(とうや)				
JF62_ 体育館 .wav	体育館	JM62_体育館 .wav	体育館				
JF63_講堂 .wav	講堂	JM63_ 講堂 .wav	講堂				
JF64_エスカレーター .wav	エスカレーター	JM64_エスカレーター	エスカレーター				
		.wav					
JF65_エレベーターシャフト	エレベーターシャフト	JM65_エレベーターシャフト	エレベーターシャフト				
.wav		.wav					
JF66_エレベーター機械室	エレベーター機械室	JM66_エレベーター機械室	エレベーター機械室				
.wav		.wav					
JF67_東.wav	東(ひがし)	JM67_	東(ひがし)				
JF68_西.wav	西(にし)	JM68_西.wav	西(にし)				
JF69_南.wav	南(みなみ)	JM69_南.wav	南(みなみ)				
JF70_北.wav	北(きた)	JM70_北.wav	北(きた)				
JF71_中央 .wav	中央	JM71_中央 .wav	中央				
JF72_中.wav	中(ちゅう)	JM72_中.wav	中(ちゅう)				
JF73_第1.wav	第1	JM73_第1.wav	第1				
JF74_第2.wav	第2	JM74_第2.wav	第2				
JF75_第3.wav	第3	JM75_第3.wav	第3				
JF76_第4.wav	第4	JM76_第4.wav	第4				
JF77_地下.wav	地下	JM77_地下.wav	地下				
JF78_ 地下階 .wav	地下階	JM78_ 地下階 .wav	地下階				
JF79_ 駐車場 .wav	駐車場	JM79_駐車場 .wav	駐車場				
JF80_ 機械室 .wav	機械室	JM80_ 機械室 .wav	機械室				
JF81_ 風除室 .wav	風除室(ふうじょしつ)	JM81_ 風除室 .wav	風除室(ふうじょしつ)				
JF82_ペントハウス .wav	ペントハウス	JM82_ペントハウス .wav	ペントハウス				
JF83_売り場 .wav	売り場	JM83_ 売り場 .wav	売り場				
JF84_バックヤード.wav	バックヤード	JM84_バックヤード .wav	バックヤード				
JF85_エントランスホール	エントランスホール	JM85_ エントランスホール	エントランスホール				
.wav		.wav					
JF86_教室 .wav	教室	JM86_ 教室 .wav	教室				
JF87_廊下.wav	廊下	JM87_ 廊下 .wav	廊下				
JF88_ 校舎 .wav	校舎	JM88_ 校舎 .wav	校舎				
JF89_工場 .wav	工場	JM89_工場 .wav	工場				
JF90_ 病棟 .wav	病棟	JM90_ 病棟 .wav	病棟				
JF91_新館 .wav	新館	JM91_新館.wav	新館				
JF92_本館.wav	本館	JM92_本館.wav	本館				

FS-A2500 Manager のインストールフォルダー内に標準の文節音源データを用意しています。 文節音源データは、女声と男声のフォルダーに分かれており、デフォルトで以下のところに収められています。

32bit OS の場合: C:¥Program Files¥TOA¥FS-A2500¥Sound¥FS2500EF または FS2500EM 64bit OS の場合: C:¥Program Files(x86)¥TOA¥FS-A2500¥Sound¥FS2500EF または FS2500EM

女声、フォルダ	一名:FS2500EF	男声、フォルダ-	-名:FS2500EM
ファイル名	内容	ファイル名	内容
EF05_at the(ザ).wav	at the(ザ)	EM05_at the(ザ).wav	at the(ザ)
EF06_in the(ザ).wav	in the(ザ)	EM06_in the(ザ).wav	in the(ザ)
EF07_of the(ザ).wav	of the(ザ)	EM07_of the(ザ).wav	of the(ザ)
EF08_on the(ザ).wav	on the(ザ)	EM08_on the(ザ).wav	on the(ザ)
EF09_at the(ジ).wav	at the(ジ)	EM09_at the(ジ).wav	at the(ジ)
EF10_in the(ジ).wav	in the(ジ)	EM10_in the(ジ).wav	in the(ジ)
EF11_of the(ジ).wav	of the(ジ)	EM11_of the(ジ).wav	of the(ジ)
EF12_on the(ジ).wav	on the(ジ)	EM12_on the(ジ).wav	on the(ジ)
EF13_1st floor.wav	1st floor(1 階)	EM13_1st floor.wav	1st floor(1 階)
EF14_2nd floor.wav	2nd floor(2 階)	EM14_2nd floor.wav	2nd floor(2 階)
EF15_3rd floor.wav	3rd floor (3 階)	EM15_3rd floor.wav	3rd floor (3 階)
EF16_4th floor.wav	4th floor(4 階)	EM16_4th floor.wav	4th floor(4 階)
EF17_5th floor.wav	5th floor(5 階)	EM17_5th floor.wav	5th floor(5 階)
EF18_6th floor.wav	6th floor(6 階)	EM18_6th floor.wav	6th floor(6 階)
EF19_7th floor.wav	7th floor(7 階)	EM19_7th floor.wav	7th floor(7 階)
EF20_8th floor.wav	8th floor(8 階)	EM20_8th floor.wav	8th floor(8 階)
EF21_9th floor.wav	9th floor(9 階)	EM21_9th floor.wav	9th floor (9 階)
EF22_10th floor.wav	10th floor(10 階)	EM22_10th floor.wav	10th floor(10 階)
EF23_11th floor.wav	11th floor(11 階)	EM23_11th floor.wav	11th floor(11 階)
EF24_12th floor.wav	12th floor(12 階)	EM24_12th floor.wav	12th floor(12 階)
EF25_13th floor.wav	13th floor(13 階)	EM25_13th floor.wav	13th floor(13 階)
EF26_14th floor.wav	14th floor(14 階)	EM26_14th floor.wav	14th floor(14 階)
EF27_15th floor.wav	15th floor(15 階)	EM27_15th floor.wav	15th floor(15 階)
EF28_16th floor.wav	16th floor(16 階)	EM28_16th floor.wav	16th floor(16 階)
EF29_17th floor.wav	17th floor(17 階)	EM29_17th floor.wav	17th floor(17 階)
EF30_18th floor.wav	18th floor(18 階)	EM30_18th floor.wav	18th floor(18 階)
EF31_19th floor.wav	19th floor(19 階)	EM31_19th floor.wav	19th floor(19 階)
EF32_20th floor.wav	20th floor(20 階)	EM32_20th floor.wav	20th floor(20 階)
EF33_21st floor.wav	21st floor(21 階)	EM33_21st floor.wav	21st floor(21 階)
EF34_22nd floor.wav	22nd floor(22 階)	EM34_22nd floor.wav	22nd floor(22 階)
EF35_23rd floor.wav	23rd floor(23 階)	EM35_23rd floor.wav	23rd floor(23 階)
EF36_24th floor.wav	24th floor(24 階)	EM36_24th floor.wav	24th floor(24 階)
EF37_25th floor.wav	25th floor(25 階)	EM37_25th floor.wav	25th floor(25 階)
EF38_26th floor.wav	26th floor(26 階)	EM38_26th floor.wav	26th floor(26 階)
EF39_27th floor.wav	27th floor(27 階)	EM39_27th floor.wav	27th floor(27 階)
EF40_28th floor.wav	28th floor(28 階)	EM40_28th floor.wav	28th floor(28 階)
EF41_29th floor.wav	29th floor(29 階)	EM41_29th floor.wav	29th floor(29 階)
EF42_30th floor.wav	30th floor(30 階)	EM42_30th floor.wav	30th floor(30 階)
EF43_31st floor.wav	31st floor(31 階)	EM43_31st floor.wav	31st floor(31 階)
EF44_32nd floor.wav	32nd floor(32 階)	EM44_32nd floor.wav	32nd floor(32 階)
EF45_33rd floor.wav	33rd floor(33 階)	EM45_33rd floor.wav	33rd floor(33 階)
EF46_34th floor.wav	34th floor(34 階)	EM46_34th floor.wav	34th floor(34 階)
EF47_35th floor.wav	35th floor(35 階)	EM47_35th floor.wav	35th floor(35 階)
EF48_36th floor.wav	36th floor(36 階)	EM48_36th floor.wav	36th floor(36 階)
EF49_37th floor.wav	37th floor(37 階)	EM49_37th floor.wav	37th floor(37 階)
EF50_38th floor.wav	38th floor(38 階)	EM50_38th floor.wav	38th floor(38 階)
EF51_39th floor.wav	39th floor(39 階)	EM51_39th floor.wav	39th floor(39 階)
EF52_40th floor.wav	40th floor(40 階)	EM52_40th floor.wav	40th floor(40 階)

女声、フォルダ		男声、フォルダー名:FS2500EM				
ファイル名	内容	ファイル名	内容			
EF53 1st basement.	1st basement (地下1	EM53 1st basement.	1st basement (地下1			
way	階)	way	階)			
FE54 2nd basement	2nd basement (地下2	FM54 2nd basement	2nd basement (地下2			
way]]]]]]]]]]]]]]]]]]]	way	(11) (11) (11) (11) (11) (11) (11) (11)			
FE55 3rd basement	3rd basement (地下3	EM55 3rd basement	3rd basement(地下3			
way	<pre></pre>	way	階)			
FE56 4th basement	4th basement(地下4	FM56 4th basement	4th basement(地下 4			
	with Baseline fit (远下下)		rtth busement (地下)			
EE57 5th basement	5th basement (地下5	EM57 5th basement	时) 5th basement(抽下5			
LI 57_5til basement.		LWOV_Stir Dasement.				
EE58 olovator way	$(T \cup A = A = A = A = A = A = A = A = A = A$	EM58 alovator way	門) alovator (エレベーター)			
EF59 stairs way	etaire (階段)	EM59 stairs way	elevator (工レベン)			
EF60 roofton way	roofton (层上)	EM60 roofton way	roofton (层上)			
EF61 ponthouso way	nonthouse (塔房)	EM61 popthouso way	nonthouse (塔房)			
EF62 gympasium way	pentinouse (占座)	EM62 gympacium way	pentinouse (_{石座})			
EF62 auditorium way	gymnasium (冲自路)	EM62 auditorium way	gymnasium (冲自店)			
EF05_auditorium.wav	auuitonum (<u></u>)	EMOS_auditorium.wav	auditonum (满 <u>里</u>)			
EF64_escalator.wav		EN164_escalator.wav	escalator			
EF65_elevator shaft.	elevator shaft	EIVI65_elevator shaft.	elevator snatt			
wav	(エレベーターシャノト)	wav	(エレベーターシャノト)			
EF66_elevator's	elevator's machine	EM66_elevator's	elevator's machine			
machine room.wav	100111 (エレベーター継械室)	machine room.wav	TOOTT (エレベーター継ば室)			
FE67 past way		EM67 east way				
EF68 west way	east (朱)	EM68 west way	cast (末)			
EF69 south way	west (西)	EM69 south way	west (四)			
EF70 porth way	$rac{1}{2}$	EM70 porth way	$rac{1}{2}$			
EF71 contor way	nontin (山山)	EM71 contor way	nontin (山)			
EF72 middlo way	middle (中人)	EM72 middlo way	center (中人)			
EE72 1 of wow		EM72 1 of work	Initudie (中)			
EE74 2nd way	ISL (先 1) 2nd (笠 2)	EM74 2pd wow	1SL(H I)			
EF74_2110.Wav	2HU (先2) 2rd (笠2)	EN75 2rd way	2HU (売2) 2rd (笠2)			
EF75_SIU.Wav	SIU (东 S)	ENTS_SIU.wav	SIU (东 S)			
EF76_4(I).Wav	4l(1)(EW176_4(n.wav	4l(1 (
EF77_basement.wav	Dasement (地下)	EWI77_Dasement.wav	Dasement (地下)			
EF78_basement.wav	Dasement (地下陷)	EW78_basement.wav	Dasement (地下陷)			
EF79_parking.wav	parking (駐車場)	EM79_parking.wav	parking (駐車場)			
EF80_machine room.	macnine room (機械室)	ENI80_machine room.	macnine room (機械室)			
EF81_alflock.wav	alflock (風际至)	EIVI8 I_alflock.wav	alflock (風际至)			
EF82_penthouse.wav	penthouse	EM82_penthouse.wav	penthouse			
EEQ2 department way	(ハンドハウス) department (声り担)	EM92 department way	(ハンドハウス) deportmont (声り担)			
EF03_department.wav		EM84 backward way				
EF84_Dackyard.wav		EN184_Dackyard.wav				
	r)	EMOE antropos hall	r)			
EF65_entrance han.						
	(エノトフノスホール)		(エノトフノスホール)			
EF86_classroom.wav	Classroom (教室)	EIVI86_classroom.wav	Classroom (教室)			
EF8/_COTTIGOT.WAV	COFFICIOF (即下)	EIVIO/_COTTIOOT.WAV	COFFICIOF (此下)			
	school building(校告)		school building(
FERD factory way	factory (工担)	EM80 factory way	factory (工担)			
EEOO boonital	IaUlUIY (上笏) boopital building (庁博)	EMOD boopital	Iaului y (上场)			
	HUSPITALDUIIUIIIY (/内保) 	Liviou_hospital	HUSPITAL DUILUING (府保)			
	new pullaing(新貼)	I⊏ivia i_riew building.	new pullaing(新貼)			
VGV		WdV	main building (十合)			
I⊏F92_main building.	main building(本貼)	l⊏ivi9∠_main building.	main building(本貼)			
lwav		Iwav				

| 業務音源データ編集

メニュー項目の「音源設定」ー「業務音源データ編集」をクリックすると、業務音源データ編集画面が表示 されます。

音源データを別の音源データに変更したり、複数の音源データを組み合わせて新たな音源データを作成して 変更したりすることができます。

ご注意

非常音源データと業務音源データの合計サイズが FS-A2500EP 上で 450 MB を超えると、FS-A2500EP に格納できません。FS-A2500EP 上の合計サイズが 450 MB 以下になるように登録または編集を行ってください。

メモ

編集した音源データは、設定データの保存時に、同じフォルダー内の edit_data フォルダー内に保存されます。



※ファイル名称は変更できません。

※ファイル名の最後に「*」が付いているファイルは、デフォルトの音源から変更があったことを示します。

①音源データ選択タブ

編集する音源データの種類を以下の項目から選択します。 注意喚起放送、EV 放送メッセージ、チャイム、点検音源

②編集ボタン

音源データの編集を行います。wavファイルを組み合わせ て音源データを作成することができます。 編集したい音源データのファイル名称のセルをクリックし て選択してから、このボタンをクリックしてください。 編集画面が表示されます。

(a) 登録ボタン

組み合わせに使用する wav ファイルを登録します。
wav ファイルは番号順に連結されます。
メ モ
③「登録ボタン」(下記)に記載の「メモ」と同様の 方法でも登録できます。



- (b) 削除ボタン 選択した wav ファイルの登録を解除します。
- (c) 試聴ボタン
 登録した音源データを試聴します。
 (d) 停止ボタン
 - 試聴中の音源データの再生を停止します。

(e)決定ボタン

登録した音源データを組み合わせて、放送で 使用する音源データとして登録します。

ご注意

ファイル名称は、選択しているセルに表示され ているファイル名称になり、変更はできません。

(f) キャンセルボタン 音源データの編集を中止して、編集画面を閉 じます。

③登録ボタン

音源データの登録を開始します。読み込んだ音源データを選択した箇所に割り当てることができます。 登録したい箇所のファイル名称のセルをクリックして選択してから、このボタンをクリックしてください。 音源データを指定すると、放送で使用する音源データとして登録されます。

ご注意

ファイル名称は、選択しているセルに表示されているファイル名称になり、変更はできません。 |メーモ|

- wav ファイルをセルにドラッグ & ドロップすることで登録することもできます。
- ●一度に複数の wav ファイルを選択して登録することもできます。

Shift キーを使って複数のファイルを選択し、1 つのセルにドラッグ&ドロップすると、そのセルから下方向に連続したセルに順にファイルが割り付けられます。登録されるファイルの順序は、ドラッグ&ドロップしたファイル名から昇順に割り付けられます。

④削除ボタン

登録した音源データを削除します。

マウスのドラッグや Shift キーによる範囲選択、または Ctrl キーによる複数選択をすることで、複数の音源データを同時に削除することもできます。

ご注意

EV 放送メッセージ、チャイム、および点検音源は削除できません。

⑤ 戻すボタン

変更した音源データを、デフォルトの音源データに戻します。

マウスのドラッグや Shift キーによる範囲選択、または Ctrl キーによる複数選択をすることで、複数の音源データを同時にデフォルトの音源データに戻すことも可能です。

⑥ 試聴ボタン

選択した音源データを試聴します。

⑦停止ボタン

試聴中の音源データの再生を停止します。

⑧コピーボタン

選択した箇所の音源データをコピーします。

⑨貼り付けボタン

コピーした音源データを選択した箇所に貼り付けます。

10合計サイズ

FS-A2500EP にアップロードする音源データの FS-A2500EP 上での合計サイズが表示されます。

● 音源データの編集のしかた

非常音源データの編集のしかたと同様です。

(▶ P. 108 「音源データ編集例 1 (既存の階・区メッセージを別途作成した階・区メッセージに変更する)」、 P. 112 「音源データ編集例 2 (複数の文節音源データを組み合わせて新たな階・区メッセージを作成する)」)



設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager では、業務音源データの音量を個別、または一括で調節できます。

ご注意

非常音源データの音量調節はできません。

[業務音源データの音量調節範囲]

音源データ	調節範囲	デフォルト
注意唤起 1、2	$-30 \sim 0 \text{ dB}$	0 dB
EV 放送メッセージ 1 ~ 10	$-30 \sim 0 \text{ dB}$	0 dB
チャイム1~4	$-30 \sim 0 \text{ dB}$	–10 dB
点検音源(点検開始)	$-20 \sim 0 \text{ dB}$	–10 dB
「点検音源(点検中)	$-30 \sim 0 \text{ dB}$	–20 dB

[音量変更例 1]

ここでは、例として、「点検音源」のタブにある点検時の「点検中」音源データの音量を「-6 dB」にする手順を記載しています。



FS-A2500 Manager								-	
ファイル(E) 通信(C) ツール(I) ヘルプ((<u>H</u>)								
	12	主意喚起	己放送	EV放送メッセージ	チャイム(点検音源)				
		番号		名称	ファイル名称	サイズ	個別音量		編集(<u>E</u>)
🖃 💣 非常放送設定	l I	▶ 1		注意喚起1	TALK_601.wav	76 KB	0dB		
	ΙF	2		注意喚起2	TALK_602.wav	68 KB	0dB		
	ΠĒ						一括音量		登録(B)
——□ 出火階·連動階設定									肖J『余(<u>D</u>)
									戻す(<u>B</u>)
									計4肥(<u>円</u>)
□ 『 業務放送設定									(亭止(S)
□ 音源名称·接続設定									

2「点検中」の個別音量欄をクリックし、プルダウンリストで「-6 dB」を選択する。

FS-A2500 Manager						-	
ファイル(E) 通信(C) ツール(I) ヘルフ	プ(<u>H</u>)						
	▲ 注意	起放送 EV放送メッセージ	ジ チャイム 点検音源				
	番号	子 名称	ファイル名称	サイズ	個別音量		編集(<u>E</u>)
🖃 💣 非常放送設定		1 点検開始	TALK_501.wav	239 KB	-10dB		
→ □ 出力回線名称設定	1	2 点検中	TALK_503.wav	1,783 KB	-20dB 🗸 🗸		
					-1dB		登録(<u>R</u>)
□ 階別信号(EL)設定					-3dB		
— □ 出火階·連動階設定					-4dB		肖·『赤(<u>D</u>)
──□ 放送階選択スイッチ設定				C	-6dB		
					-8dB		戻す(<u>B</u>)
					-9dB -10dB		
── ■ 段階鳴動エリア移行設定					-11dB		-
					-13dB		試聴(<u>A</u>)
					-14dB -15dB		
□ 『 業務放送設定					-16dB		停止(<u>S</u>)
□ 音源名称·接続設定					-18dB		

3 SD カードにデータを書き込む。

SD カードイメージ作成 (II P. 161) でパソコンから SD カードにデー タを書き込みます。

メモ

音源データをパソコンから FS-A2500EP の SD カードにオンラインで書き 込むこともできます。 詳しくは P. 143「設定·音源データを FS-A2500EP の SD カードにアップ ロードする」をお読みください。



4 FS-A2500本体に手順3のSDカードを差し込み、音源データの更新を行い、入れ換えを完 了する。

FS-A2500本体での音源データの更新方法については、別冊のシステム設定説明書をお読みください。

[音量変更例 2]

ここでは、例として「点検音源」のタブにあるすべての音源データの音量を「-10 dB」にする手順を記載し ています。

1	業務音源データ編		耒	画	面で、点	検音源タブ	をクリ	ックマ	する。		
	アFS-A2500 Manager ファイル(F) 通信(C) ツール(T) ヘルス	プ(H)							-	
	□ 【 機器構成設定	^	注意	意唤起	放送 EV放送メッセージ	チャイム(点検音源)					
	 □ データ情報 □ ボータ情報 □ 出力回線-24年後定 □ 出力回線-24年後定 □ 出力回線-24年後定 □ 時別信号(E1)設定 □ 時別信号(E1)設定 □ 以当時である(E1)設定 □ 以当時にまたで □ 以当時にまたで □ 目前に動配しておりまた □ 目前に動配しておりまた □ 目前に動配しておりまた □ 目線の動配しておりまた □ 目線の動配であた □ 目線の動配であた □ 目線の価値 		± ►	計号 1 2	名称 注意唤起1 注意唤起2	ファイルを休 TALK_601wav TALK_602wav	サイズ 76 KB 60 KB	個別音量 OdB OdB →括音量			編集(E) 登録(B) 削除(D) 戻す(B) 試聴(A)
	□ 出力系統・避難メッセージ設定 □ よう系統・避難メッセージ設定 □ 茶 業務放送設定 □ ■ 音源名称・接続設定									[停止(S)



2「一括音量」をクリックする。

FS-A2500 Manager						-	
ファイル(E) 通信(C) ツール(I) ヘルプ(!	<u>H</u>)						
□ □ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	注意喚起加	改送 EV放送メッセージ	チャイム 点検音源				
	番号	名称	ファイル名称	サイズ	個別音量		編集(E)
□ 💣 非常放送設定	1	点検開始	TALK_501.wav	239 KB	-10dB		
	▶ 2	点検中	TALK_503.wav	1,783 KB	-20dB ~		
□ 階別信号(EL)名称設定				C	一括音量		登錄(R)
— 🔲 階別信号(EL)設定							WIRA(D)
□ 出火階・運動階設定 □ 故送階溜捉スイッチ設定							目りが来てい
							=≠(p)
							1 , (9(0)
□ 回線初期値設定							訂(兩(A)
- □ 非常マイク出力グループ設定							
□							停止(S)

音量設定画面が開きます。

3 音量設定画面の一括欄をクリックし、プルダウンリストで「-10 dB」を選択する。



ご注意

「点検音源」タブの「点検開始」と「点検中」の音源データでは、音量調節範囲が異なります。 音量を –21 dB 以下の値としたときでも、「点検開始」音源データの音量は –20 dB となります。

4 SD カードにデータを書き込む。

SD カードイメージ作成(ING P. 161) でパソコンから SD カードにデータを書き込みます。

メモ

音源データをパソコンから FS-A2500EP の SD カードにオンラインで書き 込むこともできます。 詳しくは P. 143「設定・音源データを FS-A2500EP の SD カードにアップ ロードする」をお読みください。



5 FS-A2500本体に手順4のSDカードを差し込み、音源データの更新を行い、入れ換えを完 了する。

FS-A2500本体での音源データの更新方法については、別冊のシステム設定説明書をお読みください。



■ 履歴ファイル表示

メニュー項目の「メンテナンス」ー「履歴ファイル表示」をクリックすると、履歴表示画面が表示されます。 FS-A2500 システムの動作履歴を設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager で最大3万件まで表示するこ とができます。

項目名をクリックすると、項目名の横に矢印が表示され、内容が順番に並べ替えられます。 もう一度クリックすると、並び順が切り換わります。

ファイル(E) 通信(C) ツール(T) ヘル	プ(<u>H</u>)							
□ 【 機器構成設定	動作履歴							
タ情報	No	日付・時刻	1 AM	推興	公箱	内灾	小子有影	-
	No 1	013 •4%3	- POP	178100	73.89	P 900	17(782)	
● 非市政还設定								
- 日 出力回線グループ設定	2							-
□ 階別信号(EL)名称設定	3							
	4							
□ 出火階·連動階設定	5							_
□ 放送階選択スイッチ設定	6							
	7	-						-
·····································	,	-						-
	8							-
□ 回線初期値設定	9							_
目 非常マイク出力グループ設定	10							
□ 出力系統・避難メッセージ設定	11							
※ 業務放送設定	12							-
	13							
	14							-
	14							-
□ 翼霧放送動作設定	15	_						-
□ 入力音量設定	16							_
■ ■ スイッチ・制御設定	17							
□ 一斉スイッチ設定	18							_
□ 業務RM本体設定	19							-
ー 日 未務KM人1ッナ設定	20							-
チャイトスイッチ設定	20							-
	21							_
□ 制御出力設定	22							_
□ 非常断24V出力設定	23							
	24							_
──□ システム通信設定	25							—
□□ 音声通信設定	26							-
- 『 首次設定	20	-						-
■ 非市百塚ナニダ珊来	27							_
- 末17日かり ショーネート	28							_
■▶ 履歴ファイル表示	29							
	30							
- □ オンライン履歴表示	< <							>

1 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のメ ニューバーから [ファイル→開く→履歴ファイル] を 選択する。

	FS-A2500 Manager												
l	771	「ル(E) 通信(C) ツール(I) ヘル	プ(<u>H</u>)										
1		新規作成(<u>N</u>) Ctrl+N	夏歴										
	1	開<(<u>O</u>) ▶		設定ファイル(S)	Ctrl+O								
		上書き保存(<u>S</u>) Ctrl+S		履歴ファイル(<u>日</u>)	Ctrl+Shift+O								
		名前を付けて保存(<u>A</u>)		防災・放送変換テーノル(A	Ctrl+Alt+O								
		SDカードイメージを読込(<u>R</u>)	27										
		SDカードイメージを作成(<u>W</u>)	28										
		設定デ_ク出力(P) Alt+D	29										
		ылер – ущу <u>то</u> л Ант+Р	30										
		ラヘル田刀(L) Ctrl+P	31										
		履歴出力(<u>H</u>) Ctrl+Shift+P	32										
		自火報データ出力(<u>D</u>) Ctrl+J	33										
		終了(X) Alt+F4	34										
			0.5		I I								

[ファイルを開く] ダイアログが表示されます。

11 第<								×
← → ~ ↑ 📙 > Pi	C > ドキュメント > FS-A2500				✓ [™]	FS-A2500の検索		,p
整理 ▼ 新しいフォルダー	-					8==	•	?
* 91+97 97 92 ス OneDrive PC * ダウンロード デスクトップ ドネスメント ビウオ ビウオ ビラオ シュージック ゴーカル・ディスク (C) * オットワーク	名前 LOG MESSAGE SETTINGS	トラック重号	91HJ	参加アーティスト	7141			
771	ル名(<u>N</u>):				~	履歴ファイル (*.log)		\sim
						開<(<u>Q</u>)	キャンセル	<u>ا</u>

SD カードの LOG フォルダーに動作履歴が入っています。 動作履歴ファイルの名称は、[FS25OP.LOG]です。

 ← → ◆ ↑ ● PC > PE13/2/ト >F5-A2500 + LOG 型理 ◆ 新しいフォルター 単 ク1/2 770 たス ④ OneDrive PC → ククソロクトで ● FS150RLOG 2016/09/25 90.4 アキスト PE13/2/ト 449 KB ● PS15/07 ● PS15/07<th>11 第 1</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>\times</th>	11 第 1									\times
単語・ 新しいフォルダー	← → • ↑ 📙	> PC > ドキュメン	ト→FS-A2500→ LO	S			~ Ö	LOGの検索		P
	整理 ▼ 新しいフォ	ルダー						811	•	?
ファイル名(仏): □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	 ★ 9イック 79セス ▲ OneDrive ■ PC ▲ ダウンロード ■ デスクトップ ■ ドキスクト・ ■ ビラオ・ ■ ビラオ・ ■ ビラオ・ ■ ビラオ・ ■ ビラオ・ ■ ビラオ・ ■ ロール・ ディンク 	名前	^ NRLOG		更新日時 2018/09/25 9:04	催頭 テキスト ドキュメント	91X 469 KI	3		
	:	ファイル名(<u>N</u>):						履歴ファイル (*.log) 聞く(O)	キャンセル	~

2 履歴ファイルが保存されている場所を指定して、ファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックする。

履歴ファイルの読み込みが始まります。読み込みが完了すると、履歴表示画面が表示されます。

データ情報	No	日付・時刻	1024	鄉界	公箱	内容	北部
機器構成	0030	2021/11/04 15:09:11		10000 ES-00500ED+(*	- /J 758 	DIP SW6	1//25
的X达款定 出力回線名称設定	2030	2021/11/04 15:03:11	Mappin Sw	FS-M2000EF4010	設定	DIP SW0	
出力回線グループ設定	2099	2021/11/04 15:08:11	Happin Sw	F3-M2500EF/\$1\$	認定	DIP SW/	000
階別信号(EL)名称設定	2700	2021/11/04 15:08:11	Happin Sw	F3-M2500EF/#1#	設定	DIP SW6	000
階別信号(EL)設定	2701	2021/11/04 15:08:11	INEPDIP SW	FS-A2500EX1414	設定	DIP SW5	
山へ噌 理測値設定 放送階選択スイッチ設定	2702	2021/11/04 15:03:11	内部DIP SW	FS-A2500EX1本1本	設定	DIP SW6	ON
非常放送設定	2703	2021/11/04 15:03:11	内部DIPSW	FS-A2500EX1本1本	設定	DIP SW7	OFF
段階鳴動エリア名称設定	2704	2021/11/04 15:03:11	内部DIP SW	FS-A2500EX1本作	設定	DIP SW8	OFF
段階鳴動エリア設定 60時期自動エリア教会設会	2705	2021/11/04 15:03:37	緊急一斉	FS-A2500EP本体	非常/葉務放送	-	-
FSP首959カエリアイタイプロスモ 回線な対対化商語で定	2706	2021/11/04 15:03:40	通常マイク	FS-A2500EP本体	業務放送	-	TAL
非常マイク出力グループ設定	2707	2021/11/04 15:03:40	音声入力	FS-A2500EP本体	業務放送	本体マイク	開始
出力系統・避難メッセージ設定	2708	2021/11/04 15:03:42	通常マイク	FS-A2500EP本体	業務放送	-	OFF
航送設定 安海点15-19/510/00	2709	2021/11/04 15:03:42	通常マイク	FS-A2500EP本体	業務放送	-	TAL
首席・石村・接続設定 ミックスバス時定	2710	2021/11/04 15:03:43	通常マイク	FS-A2500EP本体	業務放送	-	OFF
EV放送設定	2711	2021/11/04 15:03:44	通常マイク	FS-A2500EP本体	業務放送	-	TAL
優先度設定	2712	2021/11/04 15:03:47	通常マイク	FS-A2500EP本体	業務放送	-	OFF
業務放送動作設定 → 中央長部空	2713	2021/11/04 15:03:48	F#14	FS-A2500EP本体	業務放送	F#141	ON
ハノリョーを設定	2714	2021/11/04 15:03:49	音声入力	FS-A2500EP本体	業務放送	本体マイク	終了
一斉スイッチ設定	2715	2021/11/04 15:03:49	非常起動	FS-A2500EP本体	非常放送	-	起動
業務RM本体設定	2716	2021/11/04 15:03:49	火災放送	システム	非常放送	-	-
業務KM人イッチ設定 コーンカンコンノノッチ設定	2717	2021/11/04 15:03:50	堅急一音	FS-A2500FP本体	非常/掌谿故送	-	-
チャイムスイッチ設定	2718	2021/11/04 15:03:51	非常マイク	ES-A2500EP本体	非常故送	-	TAL
制御入力設定	2719	2021/11/04 15:03:51	非常マイカ	FS-A2500EP本体	非常故送	-	OFF
制御出力設定	2720	2021/11/04 15:03:51	非常マイカ	FS-A2500EP本体	非常故送	-	TAL
羽F市町24V出ノ設定 トワーカ設定	2720	2021/11/04 15:09:56	非常マイカ	FS=40500EP+*/(#	非常物谱	-	055
システム通信設定	2723	2021/11/04 15:04:01	非常有口	FS=A2500EP+*/+	非常物泽	-	1011
音声通信設定	0700	2021/11/04 15:04:01	31-06/21/0	FS_A0E00EP+t/#	31-36-14-24	-	2810
調査 非学会項デーが存在	2720	2021/11/04 15:04:00	ッドロ1支1日 145美2月1日	FC-A9500EP#(#	ットロルズ/ご 11分グ/安辺545注	-	- I美Iロ
ォロロはフェン編末 業務音源データ編集	2724	2021/11/04 15:04:08	カメノごう美口	F0-M2000EP/010	7F市/未務別达	-	-
テナンス	2725	2021/11/04 15:04:10	モニダー)選択	F3-M2000EP414	未形放达	EAI-2	
履歴ファイル表示	2/26	2021/11/04 15:04:11	モニター選択	F&-A2500EP本1本	美務放送	EXI-1	

■ 総合点検モード設定

メニュー項目の「メンテナンス」ー「総合点検モード」をクリックすると、総合点検モード設定画面が表示 されます。 FS-A2500 システムを操作してシステム動作を確認するときの設定および定期点検の時刻の設定などを行いま

す。

ご注意

総合点検モードの設定は設定データに含まれます。

設定データを FS-A2500EP にアップロードする場合については、P. 141「設定データを FS-A2500EP の SD カードにアップロードする」をお読みください。

FS-A2500 Manager			-		×
ファイル(F) 通信(C) ツール(T) ヘルプ(H)					
	出力しない	•			
□出力回線グループ設定		\bigcup			
□ 階別信号(EL)名称設定 □ 階別に含くEL)名称設定 □ 器時間以含号(EL)名称設定	制御しない 🗸	(2)			
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	delivery de la	ð			
□ 放送階選択スイッチ設定	制御しない	3			
□ 非市政区設定 □ □ 段階鳴動工リア名称設定	確認音源				
□ Ftyla 9590150 アイタイプ at スピー □ 回線初期値設定	1 出力しない ~	(5)			
□ 非常マイク出力グループ設定 □	非常性的化生活人物	Ř			
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	armi#iF/Jr1r V	\bigcirc			
□ 音源名称·接続設定					
□ 390次1%設定 □ 日 EV放送設定		\sim			
	通常 🗸	(7)			
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	時分				
□ ■ スイッチ・制御設定 定期点検開始時刻	00 ~ : 00 ~	8			
·····□ → 骨入197該定 ·····□ 業務RM本体設定					
日 母 ネットワーク設定					
□ システム通信設定 □ 音声通信設定					
□ 非常音源データ編集 □ 堂弦音源データ編集					
■ 履歴ファイル表示 ※会占検モード					
□ システム状態表示 非常新20/20カム検					
			-		170 Hr
			F	⊒週信∶	9月8日

SP 回線制御

総合点検モード中に、スピーカーから動作確認時の音声を出力するかしないかを設定します。 (デフォルト:出力しない) 「出力する」にすると、スピーカーから音声が出力されます。 【設定範囲】 出力する、出力しない

②非常断 24 V 制御

総合点検モード中に、非常断 24 V 出力端子グループの制御をするかしないかを設定します。 (デフォルト:制御しない)

「グループを制御」にすると、状態に応じて非常断 24 V 出力端子グループの DC24 V が遮断されます。 「外部制御」にすると、非常断 24 V 出力点検(P. 135「非常断 24 V 出力点検」)の状態に応じて非常断 24 V 端子の DC24 V が遮断されます。

· 設定範囲 ↓ 制御しない、グループ1を制御、グループ2を制御、グループ1と2を制御、外部制御

③状態出力制御

総合点検モード中に、状態出力をするかしないかを設定します。(デフォルト:制御しない) 「制御する」にすると、状態に応じて制御出力が行われます。

| 設定範囲 | 制御する、制御しない

④点検音源

総合点検モードの非常放送中に使用する音源を設定します。(デフォルト:確認音源)

非常音源:非常時に放送する音源を使用します。

確認音源:点検である旨のメッセージと点検用の音源を使用します。

│ 設定範囲 │ 非常音源、確認音源

⑤非常 RM モニタースピーカー出力

総合点検モード中に、非常用リモコンのモニタースピーカーから動作確認時の音声を出力するかしないか を設定します。(デフォルト:出力しない)

「出力する」にすると、非常用リモコンのモニタースピーカーから音声が出力されます。

設定範囲 | 出力する、出力しない

⑥ 非常 LCD 表示

非常放送時に、FS-A2500EPの液晶画面に非常操作ガイドを表示するか、自火報(EL/EF 信号)の状態 表示をするかを設定します。(デフォルト:非常操作ガイド)

設定範囲 非常操作ガイド、自火報状態表示

⑦自己診断

自己診断を自動で行うかどうかを設定します。

設定範囲 通常、手動のみ

通常 : 起動時の構成確認と定期点検開始時刻経過による定期点検を自動で行います。 手動のみ: 起動時の構成確認と定期点検開始時刻経過による定期点検は行いません。

⑧定期点検開始時刻(「自己診断」を「通常」に設定したときのみ)

1日に1度行う、定期点検の開始時刻を設定します。

│ 設定範囲 │ 0:00 ~ 23:59 ※ 1 分ステップ

ご注意

● 放送中に定期点検開始時刻になった場合は、放送停止後に定期点検を行います。

●定期点検中に放送が開始された場合は、即座に点検が中止され、正確な点検が行えません。定期点検開 始時刻は放送を行わない時刻に設定してください。

■ オンライン履歴表示

メニュー項目の「メンテナンス」ー「オンライン履歴表示」をクリックすると、パソコンとFS-A2500EPを 接続した状態で取得した履歴を表示します。オンラインで履歴を取得するには、パソコンとFS-A2500EPを ネットワーク経由で接続する必要があります。オンライン状態のときは画面右下に「接続中」と表示されます。 (IST P. 138 [FS-A2500EP とパソコンの通信」)

動作履歴、故障履歴はそれぞれ最大3万件まで表示されます。3万件を超えた場合、最新の3万件のみ表示 されます。

項目名をクリックすると、項目名の横に矢印が表示され、内容が順番に並べ替えられます。 もう一度クリックすると、並び順が切り換わります。

[更新停止] ボタンをクリックすると、履歴の取得を一時停止します。

 □ データ情報 ▲ 機器構成 	動作履歴;	拉障履歴 外部制御履歴	Ŧ				更新
▶ 非常放送設定 	No	日付・時刻	イベント	機器	分類	内容	状態
	▶ 1	2018/01/01 00:19:18	システム起動	システム	初期化	-	
— □ 階別信号(EL)名称設定	2	2018/01/01 00:19:19	GNDU71	FS-A2500EX1本体	設定	-	1-71
— □ 階別信号(EL)設定	3	2018/01/01 00:19:19	点検音声入力SW	FS-A2500EP本体	設定	-	切
□ 出入階*2里那智設定 □ 故送職選択2イッチ設定	4	2018/01/01 00:19:19	GNDリフト	FS-A2500EP本体	設定	-	1-71
一日 非常放送設定	5	2018/01/01 00:19:19	業務停電設定	FS-A2500EP本体	設定	-	OFF
— ■ 段階鳴動エリア名称設定	6	2018/01/01_00:19:19	操作部DIP SW	FS-A2500FP本体		DIP SW1	OFF
──□ 段階鳴動エリア設定	7	2018/01/01 00:10:10	操作部DIP SW	FS-40500EP大休	設定	DIP SW2	OFF
→ #37月95期1177717130定	8	2018/01/01 00:10:10	操作部DIP SW	FS-A2500EP本体		DIP SW3	OFF
- □ 非常マイク出力グループ設定	0	2010/01/01 00:10:10	te/ceroin ow	ES-40500EP#/#	10/m	DIP SW4	OFF
□□ 出力系統・避難メッセージ設定	10	2018/01/01 00:13:13	T#TFEPDIF SW	FS-A2000EF-4-14	設定	DIP SW4	OFF
業務放送設定 京 査須久む。 技術設定	10	2018/01/01 00.19.19	TRI FEPDIF 3W	FG-M2000EF/4/14	57.4E	DIF 3440	
	11	2018/01/01 00:19:19	TRT FEPULP SW	F5-A2000EP414	設定	DIP SW6	
— = EV放送設定	12	2018/01/01 00:19:19	操作者DIP SW	FS-A2500EP本1本	設定	DIP SW7	
- ■ 優先度設定	13	2018/01/01 00:19:19	操作部DIPSW	FS-A2500EP本1本	設定	DIP SW8	UFF
一日 業務放送動作設定	14	2018/01/01 00:19:19	内部DIP SW	FS-A2500EP本体	設定	DIP SW5	OFF
	15	2018/01/01 00:19:19	内部DIP SW	FS-A2500EP本体	設定	DIP SW6	OFF
□ □ 一斉スイッチ設定	16	2018/01/01 00:19:19	内部DIP SW	FS-A2500EP本体	設定	DIP SW7	OFF
— □ 業務RM本体設定	17	2018/01/01 00:19:19	内部DIP SW	FS-A2500EP本体	設定	DIP SW8	OFF
ー目 業務RMスイッチ設定	18	2018/01/01 00:19:19	内部DIP SW	FS-A2500EX1本体	設定	DIP SW5	OFF
	19	2018/01/01 00:19:19	内部DIP SW	FS-A2500EX1本体	設定	DIP SW6	ON
一旦 制御入力設定	20	2018/01/01 00:19:19	内部DIP SW	FS-A2500EX1本体	設定	DIP SW7	OFF
一日 制御出力設定	21	2018/01/01 00:19:19	内部DIP SW	FS-A2500EX1本体	設定	DIP SW8	OFF
→ 目 非常断24V出力設定	22	2018/01/01 00:19:20	操作部DIP SW	非常RM1	設定	DIP SW1	OFF
● イットノーク設定	23	2018/01/01 00:19:20	操作部DIP SW	非常RM1	設定	DIP SW2	OFF
□ 音声通信設定	24	2018/01/01 00:19:20	操作部DIP SW	非常RM1	設定	DIP SW3	OFF
音源設定	25	2018/01/01 00:19:20	操作部DIP SW	非常RM1	設定	DIP SW4	OFF
	26	2018/01/01 00:19:20	操作部DIP SW	非常RM1	設定	DIP SW5	OFF
ー = 未がすぶナニダ陽米 し メンテナンス	27	2018/01/01 00:19:20	操作部DIP SW	非常RM1	静定	DIP SW6	OFF
- □ 履歴ファイル表示	28	2018/01/01 00:19:20	操作部DIP SW	非常RM1	静定	DIP SW7	OFF
──■ 総合点検モード	20	2018/01/01 00:10:20	操作部DIP SW	非常PM1	10.7E	DIP SW9	OFF
▶ オンライン履歴表示	23	1 2010/01/01 00/18/20	1 MI HERDIN OW	Laterorati	axac	01 0100	1000

[更新開始] ボタンをクリックすると、履歴の取得を再開します。

 □ データ情報 □ 機器構成 	, ,						
	動作履歴 ま	如確履歴 外部制御履歴	Ŧ				更新
▶ 非常放送設定 □ 山力回線タな設定	No	日付・時刻	イベント	機器	分類	内容	状態
	▶ 1	2018/01/01 00:19:18	システム起動	システム	初期化	-	-
□ 階別信号(EL)名称設定	2	2018/01/01 00:19:19	GNDリフト	FS-A2500EX1本体	設定	-	ノーマル
	3	2018/01/01 00:19:19	点検音声入力SW	FS-A2500EP本体	設定	-	
	4	2018/01/01 00:19:19	GNDUフト	FS-A2500EP本体	設定	-	ノーマル
一旦 非常放送設定	5	2018/01/01_00:19:19	業務停電設定	FS-A2500EP本体	設定	-	OFF
- II 段階鳴動エリア名称設定	6	2018/01/01 00:10:10	操作部DIP SW	FS-A2500EP本体	読定	DTP SW1	OFF
□ 段階鳴動エリア設定	2	2010/01/01 00:10:10	te/taRnip cw		8×72	DIP SW1	055
□ 段階鳴動エリア移行設定	· · · ·	2010/01/01 00:13:13			5X/E	DII 0142	
- □ 非常マイク出力グループ設定	0	2010/01/01 00:19:19	1#1 FEPDIF OW	F0-A2000EF44	ER/E	DIP 3445	000
□ 出力系統・避難メッセージ設定	9	2018/01/01 00:19:19	採作的DIP SW	FS-A2500EP/4-14	設定	DIP SW4	UFF
業務放送設定	10	2018/01/01 00:19:19	操作的 DIP SW	FS-A2500EP本1本	設定	DIP SW5	OFF
□ 音源名称·接続設定	11	2018/01/01 00:19:19	操作部DIP SW	FS-A2500EP本体	設定	DIP SW6	OFF
・目 ミックスハス設定	12	2018/01/01 00:19:19	操作部DIP SW	FS-A2500EP本体	設定	DIP SW7	OFF
□ 優先度設定	13	2018/01/01 00:19:19	操作部DIP SW	FS-A2500EP本体	設定	DIP SW8	OFF
□ 業務放送動作設定	14	2018/01/01 00:19:19	内部DIP SW	FS-A2500EP本体	設定	DIP SW5	OFF
□ 入力音量設定	15	2018/01/01 00:19:19	内部DIP SW	FS-A2500EP本体	設定	DIP SW6	OFF
スイッチ・制体服装定	16	2018/01/01 00:19:19	内部DIP SW	FS-A2500EP本体	設定	DIP SW7	OFF
□ 掌森RM本体設定	17	2018/01/01 00:19:19	内部DIP SW	FS-A2500EP本体	設定	DIP SW8	OFF
□ 業務RMスイッチ設定	18	2018/01/01 00:19:19	内部DIP SW	FS-A2500EX1本体	設定	DIP SW5	OFF
□ ファンクションスイッチ設定	19	2018/01/01 00:19:19	内部DIP SW	FS-A2500EX1本体	設定	DIP SW6	ON
- 目 チャイムスイッチ設定	20	2018/01/01_00:19:19	内部DIP SW	FS-A2500EX1本体	設定	DIP SW7	OFF
- 日 制御史力設定	21	2018/01/01 00:19:19	内部DIP SW	FS-A2500EX1本体	設定	DIP SW8	OFF
□ 非常断24V出力設定	21	2010/01/01 00:10:10	te/taking cw	16 12000EX041	82/2 12-12		0.55
ネットワーク設定	22	2010/01/01 00:13:20		demonstration and a second sec	5X/E	DID SW0	
- ロ システム通信設定	20	2016/01/01 00:19:20	1#1 FEPDIF OW	JEAD DOWN	ER/E	DIF 3442	000
· 」 首户通信改定 音源設定	24	2018/01/01 00:19:20	採作目PUIP SW	非希RMI	設定	DIP SW8	UFF
□ 非常音源データ編集	25	2018/01/01 00:19:20	操作部DIP SW	非常RM1	設定	DIP SW4	OFF
- □ 業務音源データ編集	26	2018/01/01 00:19:20	操作部DIP SW	非常RM1	設定	DIP SW5	OFF
メンテナンス	27	2018/01/01 00:19:20	操作部DIP SW	非常RM1	設定	DIP SW6	OFF
- 目 腹歴ファ1ル表示 	28	2018/01/01 00:19:20	操作部DIP SW	非常RM1	設定	DIP SW7	OFF
 ■ ************************************	29	2018/01/01 00:19:20	操作部DIP SW	非常RM1	設定	DIP SW8	OFF

■ システム状態表示

メニュー項目の「メンテナンス」ー「システム状態表示」をクリックすると、パソコンとFS-A2500EPを接続した状態で取得した機器の状態を表示します。システム状態表示を行うには、パソコンとFS-A2500EPをネットワーク経由で接続する必要があります。オンライン状態のときは画面右下に「接続中」と表示されます。 (INT) P. 138 [FS-A2500EP とパソコンの通信」)

システム状態表示は、以下のブロックに分かれて表示されます。



1. [すべて閉じる↑] ボタン

クリックすると、すべてのブロックを閉じること ができます。

2. [すべて開く↓] ボタン

クリックすると、すべてのブロックを展開して詳 細を表示できます。

3. [開く↓] ボタン/ [閉じる↑] ボタン [開く↓] ボタンをクリックすると、そのブロッ クを展開して詳細を表示できます。 展開すると、[閉じる↑] ボタンに変わります。 [閉じる↑] ボタンをクリックすると、そのブロッ クを閉じます。

[異常があるときの表示と確認のしかた]

異常がある機器や通信ができていない機器があるブロックは、赤で「異常」と表示されます。

1	異常があるブロックの [開 く↓] ボタンをクリック オス
	する。

異常	常時の表示	例)		
システ	ム状態表示			
			すべて閉じる ↑	すべて開く↓
	本体:	正常		開<↓
	非常リモコン:	正常		開<↓
<	業務リモコン:	異常		
	出力:	正常		開<↓
	拡張出力:	正常		開<↓
	自火報システム:	:正常		開く↓
			すべて閉じる 1	すべて開く↓

異常があるブロックの機器ごとの異常状態が表示されます。 異常がある機器は赤色で表示されます。

FS-A2500 Manager					-		×
ファイル(F) 通信(C) ツール(T) ヘルプ(H)							
 □ デーダ情報 ▲ ジス: □ 機器構成 ● # 非常放送設定 □ 出力回線名称設定 	テム状態表示			すべて閉じる↑	すべて開く↓]	
	本体: 正常				開∖↓]	
	非常リモコン: 正常				開∖↓]	
	業務リモコン: 異常				閉じる↑		
	リモコン 異常	2 リモコン 正常	8 リモコン 正常	↓ リモコン 正常			
 □ 音源名称・接続設定 □ ミックス/ひ設定 □ EV放送設定 □ 優先度設定 	正常	回線スイッチ	回線スイッチ	回線スイッチ			
 □ 業務放送動作設定 □ 入力音量設定 □ 入力・分・計算設定 □ スイッチ・計算設定 	5 リモコン 正常	6 リモコン 正常	7 リモコン 正常	8 リモコン 正常			
 □ = 1 年/41 97 取足 □ = 葉務RM本(#設定 □ = 葉務RM本(+設定 □ = アングジョンスイッチ設定 □ = 1 × 4/.3.2(+)→手設定 	回線スイッチ 正常	回線スイッチ 正常	回線スイッチ 正常	回線スイッチ			
	出力: 正常				聞∖↓]	
 □-冊 ネットワーク設定 □-回 システム通信設定 □-回 音声通信設定 	拡張出力: 正常				開巜↓]	
 □ 2 音源設定 □ 非常音源データ編集 □ 非常音源データ編集 	自火報システム:正常				開∖↓		
				すべて閉じる↑	すべて開く↓		
 □ 総合点検モード □ オンライン履歴表示 ▶ システム状態表示 							
					<u></u>	通信:拍	_{妾続中,}

2 異常が表示されている機器をクリックする。

機器状態の詳細が表示されます。

器状	態			異常状態	熊王羊糸田	
No	品番設定	バージョン	状態	接続異常	岺	
1	RM-200F	0.00	異常	No	内容	状態
				1	TALK-SW	正常
				2	MIC-CONNECT	正常
				電源異:	*	
				No	内容	状態
				1	POWER	正常
				通信異	*	
				No	内容	状態
				1	通信リンク	異常
				接続異	*	
				No	内容	状態
				1	GRM-LINK接続	正常
				2	アドレス設定	正常

3 [OK] ボタンをクリックする。

機器状態の詳細が閉じます。

■非常断 24 V 出力点検

メニュー項目の「メンテナンス」ー「非常断 24 V 出力点検」をクリックすると、パソコンと FS-A2500EP を接続した状態で非常断 24 V 出力点検が行えます。



[非常断 24 V 出力点検のしかた]

ご注意

FS-A2500EP 本体で、あらかじめ総合点検モードの非常断 24 V 制御設定を「外部制御」にしていないと、 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager による非常断 24 V 出力点検は行えません。 設定のしかたは、別冊のシステム設定説明書「総合点検」をお読みください。

7 FS-A2500 設定操作部の操作で、総合点検モードに入る。

総合点検モードへの入りかたは、別冊のシステム設定説明書「総合点検」をお読みください。

2 FS-A2500 Manager と FS-A2500EP を接続する。

接続のしかたは、P. 138「FS-A2500EP とパソコンを接続する」をお読みください。

接続が完了すると、設定上存在する非常断24V出力端子の一覧が表示されます。



3 遮断したい端子にチェックを入れ、更新ボタンを押す。

チェックを入れた端子のみ、非常断 24 V 出力遮断状態になります。



ХE

選択している端子のチェックをすべて外す場合は、選択解除ボタンを押します。

4 点検を終了する場合は、FS-A2500EP 設定操作部の操作で総合点検モードを終了する。

総合点検モードの終了のしかたは、別冊のシステム設定説明書「総合点検」をお読みください。

ご注意

FS-A2500Manager による非常断 24 V 出力点検中は、FS-A2500EP 本体の点検残り時間は減りません。

FS-A2500EP とパソコンの通信

FS-A2500EP と設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager をインストールしたパソコンをネットワーク経由で接続することで、設定データおよび履歴ファイルをリアルタイムに取得することができます。

パソコンのネットワーク設定は、以下のとおりにしてください。

- IP アドレス : 192.168.14.201 (4 桁目を 201 に設定できない場合は、202 ~ 250 の中からいずれ かを設定してください。また、システムの FS-A2500EP、FS-A2500EX、FS-2500PM の IP アドレスと重複しないものを設定してください。)
- サブネットマスク :255.255.255.0

ご注意

複数のパソコンを FS-A2500EP に同時に接続することはできません。

■ FS-A2500EP とパソコンを接続する

7 FS-A2500EP、FS-2500PM、FS-A2500EXのいずれかと、設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager をインストールしたパソコンをそれぞれスイッチングハブに接続する。

未接続の FS LAN 接続端子を 10BASE-T/100BASE-TX に対応したスイッチングハブに接続します。 RJ45 コネクター付きカテゴリー 5 規格のストレートケーブルを使用してください。

ご注意

- スイッチングハブには、上記の FS-A2500 機器とパソコン以外を接続しないでください。複数の FS-A2500 機器や別の FS-A2500 システムを接続しないでください。
- FS-A2500 機器とパソコンを直接ケーブルで接続しないでください。



メモ

- ●スイッチングハブを接続せずに直接接続することもできますが、パソコンの故障を避けるためにもス イッチングハブの接続をお勧めします。
- FS-A2500EP の FS LAN 接続端子が使用中の場合は、FS-A2500EP に接続された FS-2500PM また は FS-A2500EX の FS LAN 接続端子をスイッチングハブに接続することで、FS-A2500EP とパソコ ンを接続します。

2 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のメニュー バーから [通信→接続] を選択する。



接続中のウィンドウが表示されます。

メモ

[キャンセル] ボタンをクリックすると、中断できます。

接続が完了すると右に示すウィンドウが表示されます。

※ 接続ができないときは P. 147「通信ができないときは」をお 読みください。

3 [OK] ボタンをクリックする。

画面が閉じます。

通信中は、画面右下に「接続中」と表示されます。

FS-A2500 Manager				- 🗆 X
ファイル(F) 通信(C) ツール(T) ヘルプ(ト	1)			
ファイル(F) 通信(C) ツール(T) ヘルプ(F) ファイル(F) 通信(C) ツール(T) ヘルプ(F) マーン「あり」 アーン「あり」 アーン「あり」 ヘルプ(F) ローン「カーン「あっ」 アーン「カーン「あっ」 アーン「カーン「あっ」 ローン「カーン「カーン」 ローン「カージョン」 日本の目標本の「カーン」 日本の目標本の「カーン」 日本の目標本の「カーン」 日本の目標本の「カーン」 ローン「おい」」 日本の目標本の「カーン」 日本の日本の日本の「カーン」 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	3) ##1/ED> 1 2 UED> 2 UED> 2 UED> 2 UED> 3 4 UED> 3 4 UED> 5-2500RM UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED> UED UED> UED UED> UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED UED	★(\$(EP,PM) ● F5-2500PM ● F5-2500EP ● ★ 8 ● ★ 8	- 出力	揉作好休ル
	案 務リモン> 1 2 ▲ m-200 ⊕ ⊥ ▲ m-200 ₩ ★ ± × 20 ★ ± × 80 3 4 ▲ m-200 ₱ ⊥ ▲ m-200 ₱ ⊥	2		
				🔁 通信:接続中



通信中にシステムリセットをしたり、LAN ケーブルを抜いたりすると、接続が切断され、画面右下の表示が「切断」になります。

手順2から再度行ってください。



■ FS-A2500EP とパソコンの通信を切断する

手順:FS-A2500EPとパソコンがオンライン状態のときに、 メニューバーから [通信→切断]を選択する。 画面右下の「接続中」の表示が「切断」になります。



■ 設定データを FS-A2500EP の SD カードにアップロード する

パソコンで作成した設定データを FS-A2500EP の SD カードにオンラインで書き込むことができます。 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager で現在読み込んでいる設定データをアップロードします。

- ※ SD カードに音源データが保存されていない場合は、設定データだけではなく音源データのアップロード も必要です。「設定・音源データアップロード」をしてください。(■③ P. 101「設定・音源データを FS-A2500EP にアップロードする」)
- **1** FS-A2500EP と設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager をインストールしたパソコン を接続する。

接続のしかたは、P. 138「FS-A2500EP とパソコンを接続する」をお読みください。 接続が完了すると、画面右下に「接続中」と表示されます。

2 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のメニューバー から【通信→設定アップロード(PC→本体 SD】)を選択する。 FS-A2500EP とパソコンがオフラインのときに実行した場合は、 接続を行ってから、転送を開始します。

転送中のウィンドウが表示されます。

メモ

[キャンセル] ボタンをクリックすると、転送を中断します。

転送が完了すると右に示すウィンドウが表示されます。

3 [OK] ボタンをクリックする。

画面が閉じます。

ご注意

設定データを FS-A2500 システムの設定に反映するためには、FS-A2500EP で設定データの更新を行う必要 があります。

FS-A2500EP の設定操作部を操作し、メンテナンスメニューから SD カードの設定データ更新(SD → EP) を行ってください。

- I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	接続(C)		F5	
🖬 💣 非常族	切断(D)		F6	
	設定ガウング			
	設定アップロ]−ド(PC→本体SD) (W)		
— 日 PB — 日 出	設定·音源	ダウンロード(本体SD→PC)	(O)	
- = b	設定·音源	アップロード(PC→本体SD)	(U)	
	履歴ファイル	レ取得(H)		
	設定·音源	アップロード(PC→EP・EX) (N)	
	機器検出・	ネットワーク設定(E)	F4	
L = #	通信設定(S)	F3	
FS-A2500 Mana	per			
FS-A2500 Mana	ger			
	設定フ	ァイルを転送中です。		
	しばら	くお待ちください・・・		
ファイル転送中:	116,164 /	503,234	キャンセル(C)	
				-
FS-A2500 Manag	ger			
① 章	が正常に終う	了しました。		
			ОК	

ファイル(F) 通信(C) ツール(T) ヘルプ(H)

FS-A2500 Manager

■ 設定データを FS-A2500EP の SD カードからダウン ロードする

FS-A2500EPの SD カードに保存されている設定データをパソコンにオンラインでダウンロードすることが できます。

ダウンロードした設定データは、設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager に読み込まれます。

ダウンロードした設定データをパソコンに保存する場合は、ダウンロード後に設定ファイルの保存を行って ください。(123 P. 159 「設定ファイルの保存」)

ご注意

- 設定データをダウンロードする前に、FS-A2500EPの設定データをSDカードに書き込む必要があります。
 FS-A2500EPの設定操作部を操作し、メンテナンスメニューからSDカードの設定データ保存(EP→SD)を行ってください。
- 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager で編集中の設定状態は、ダウンロードした設定データに上書 きされます。編集中の設定データを保存する場合は、設定ファイルの保存を行ってください。(■③ P. 159「設定ファイルの保存」)

1 FS-A2500EP と設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager をインストールしたパソコン を接続する。

接続のしかたは、P. 138「FS-A2500EP とパソコンを接続する」をお読みください。 接続が完了すると、画面右下に「接続中」と表示されます。

2 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のメニュー バーから [通信→設定ダウンロード (本体 SD → PC)] を 選択する。

FS-A2500EP とパソコンがオフラインのときに実行した場合は、 接続を行ってから、転送を開始します。



転送中のウィンドウが表示されます。

× モ

[キャンセル] ボタンをクリックすると、転送を中断します。

転送が完了すると右に示すウィンドウが表示されます。

3	[OK]	ボタンをクリックする。
	画面が	閉じます。

FC 43500.14	
FS-A2500 Manager	
設定ファイルを転送中です。	
しばらくお待ちください・・・	
ファイル転送中: 116,164 / 503,234	キャンセル(C)
FS-A2500 Manager	
() 転送が正常に終了しました。	\frown

■ 設定・音源データを FS-A2500EP の SD カードにアッ プロードする

パソコンで作成した設定データと音源データを FS-A2500EP の SD カードにオンラインで書き込むことができます。

設定・音源アップロードを行うと、設定データとすべての音源データがアップロードされます。アップロードできる音源は FS-A2500EP 上で合計 450 MB までです。

アップロードは、現在編集中の設定データと音源データが保存されているフォルダーから行われます。その フォルダーにない音源データは、デフォルトの音源が入っているフォルダーからアップロードされます。

ご注意

通信速度とアップロードするデータ容量によっては時間がかかります。 初期設定の状態で SD カードに設定・音源データをアップロードする場合でも、20 分程度かかることがあり ます。

1 FS-A2500EP と設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager をインストールしたパソコン を接続する。

接続のしかたは、P. 138「FS-A2500EP とパソコンを接続する」をお読みください。 接続が完了すると、画面右下に「接続中」と表示されます。

2 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のメニュー バーから [通信→設定・音源アップロード (PC →本体 SD)] を選択する。

FS-A2500EP とパソコンがオフラインのときに実行した場合は、 接続を行ってから、転送を開始します。



FS-A2500 Manager

ファイル転送中: 12,732,502 / 48,942,648

転送中のウィンドウが表示されます。

メモ

[キャンセル] ボタンをクリックすると、転送を中断します。

転送が完了すると右に示すウィンドウが表示されます。

3 [OK] ボタンをクリックする。

画面が閉じます。

ご注意

設定・音源データを FS-A2500EP システムの設定に反映するには、FS-A2500EP で設定・音源データの更 新を行う必要があります。

FS-A2500EP 本体の設定操作部を操作し、メンテナンスメニューから SD カードの設定・音源データ更新を 行ってください。



音源データを転送中です。 しばらくお待ちください・・・

キャンセル(C)

■ 設定・音源データを FS-A2500EP の SD カードからダ ウンロードする

FS-A2500EPの SD カードに保存されている設定・音源データをパソコンにオンラインでダウンロードする ことができます。

1 FS-A2500EP と設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager をインストールしたパソコン を接続する。

接続のしかたは、P. 138「FS-A2500EP とパソコンを接続する」をお読みください。 接続が完了すると、画面右下に「接続中」と表示されます。

2 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のメニュー バーから [通信→設定・音源ダウンロード(本体 SD→PC)]を選択する。

FS-A2500EP とパソコンがオフラインのときに実行した場合は、 接続を行ってから、転送を開始します。

転送中のウィンドウが表示されます。

メモ

[キャンセル] ボタンをクリックすると、転送を中断します。

転送が完了すると右に示すウィンドウが表示されます。



	ファイル(F)	通信(C)	ツール(T)	ヘルプ(H)				
		接続	ŧ(C)		F5			
	□ 💣 非常族	切断	f(D)		F6			
		設定	ミダウンロード(本体SD→PC) (F	2)			
		設定	設定アップロード(PC→本体SD) (W)					
	—————————————————————————————————————	的定	Ε・音源ダウン	′ロード(本体SD→	PC) (O)			
		展歴	履歴ファイル取得(H)					
		設定	設定・音源アップロード(PC→EP・EX) (N)					
		機器	検出・ネット	ワーク設定(E)	F4			
	- = ±	通信	設定(S)		F3			
FS-A2	500 Manager							
		音源デ	ータを転送中	□です。				
しばらくお待ちください・・・								
ファイル転送中:12,732,502 / 48,942,648 キャンセル(©)								
FS-A2500 Manager								

転送が正常に終了しました。

a

FS-A2500 Manager
設定データを FS-A2500EP から直接ダウンロードする

FS-A2500EP 本体に保存されている設定データをパソコンにオンラインでダウンロードすることができます。

ダウンロードした設定データは、設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager に読み込まれます。

ダウンロードした設定データをパソコンに保存する場合は、ダウンロード後に設定ファイルの保存を行って ください。(『3 P. 159 [設定ファイルの保存])

ご注意

● FS-A2500EP および FS-A2500EX が以下の動作中のときに、設定ダウンロードをすることはできません。 メニュー操作中、設定・音源データ更新中、設定・音源データ保存中、非常放送中、 緊急地震放送中、ファームウェア更新中

● 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager で編集中の設定状態は、ダウンロードした設定データに上書き されます。編集中の設定データを保存する場合は、設定ファイルの保存を行ってください。(■③ P. 159「設 定ファイルの保存」)

1 FS-A2500EP と設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager をインストールしたパソコンを 接続する。

接続のしかたは、P. 138「FS-A2500EP とパソコンを接続する」をお読みください。 接続が完了すると、画面右下に「接続中」と表示されます。

2 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のメニューバー から [通信→設定ダウンロード (EP → PC)] を選択する。 FS-A2500EP とパソコンがオフラインのときに実行した場合は、接

続を行ってから、転送を開始します。

暗証番号入力画面が表示されます。

3 FS-A2500EP の暗証番号*(数字 4 桁)を入力し、OK ボタ ンをクリックする。

* 暗証番号については、別冊のシステム設定説明書をお読みください。

転送中のウィンドウが表示されます。



[キャンセル] ボタンをクリックすると、転送を中断します。

転送が完了すると右に示すウィンドウが表示されます。

4 [OK] ボタンをクリックする。 画面が閉じます。



OK

キャンセル

OK

FS-A2500	Manager	
	音源データを転送中です。	
	しばらくお待ちください・・・	
ファイル転	送中:12,732,502 / 48,942,648	キャンセル(©)
FS-A2500	Manager	
0	転送が正常に終了しました。	

■ 履歴ファイルを FS-A2500EP の SD カードからダウン ロードする

FS-A2500EPの SD カードに保存されている履歴データをパソコンにオンラインで取得することができます。 取得した履歴データは、設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager に読み込まれます。取得した履歴デー タをパソコンに保存する場合は、履歴の出力を行ってください。(■3) P. 155 「履歴の出力」)

ご注意

履歴ファイルを取得する前に、FS-A2500 システムの履歴データを SD カードに書き込む必要があります。 FS-A2500EP の設定操作部を操作し、メンテナンスメニューから SD カードの履歴データ保存(EP → SD) を行ってください。

1 FS-A2500EP と設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager をインストールしたパソコン を接続する。

接続のしかたは、P. 138「FS-A2500EP とパソコンを接続する」をお読みください。 接続が完了すると、画面右下に「接続中」と表示されます。

2 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のメニュー バーから [通信→履歴ファイル取得] を選択する。

FS-A2500EP とパソコンがオフラインのときに実行した場合は、 接続を行ってから、転送を開始します。

FS-A2500 Mar	ager	
ファイル(F) 通信	i(C) ツール(T) ヘルプ(H)	
-	接続(C)	F5
🖨 💣 非常族	切断(D)	F6
	設定ダウンロード(本体SD→PC)(R)	
	設定アップロード(PC→本体SD) (W)	
	設定・自然ダウノロート(本145D→PC)(U) 設定・美徳マップロード(本145D→PC)(U)	
	設定·首源アップロート(PC→本1本SD)(0)	
	履歴ファイル取得(H)	
	設定・音源アップロード(PC→EP・EX) (N)	
	機器検出・ネットワーク設定(E)	F4
	通信設定(S)	F3

FS-A2500 Manag	ger	
	履歴ファイルを転送中です。	,
	しばらくお待ちください・・・	
ファイル転送中:	84,480 / 480,064	キャンセル(C)



転送中のウィンドウが表示されます。

メモ

[キャンセル] ボタンをクリックすると、転送を中断します。

転送が完了すると右に示すウィンドウが表示されます。



画面が閉じます。

|通信ができないときは

FS-A2500EP とパソコンが通信できないときは、以下のウィンドウが表示されます。



このような表示が出たら、以下の原因が考えられます。

- LAN ケーブルが接続されていない。
- クロスケーブルとストレートケーブルを間違えている。
- ●スイッチングハブに電源が供給されていない。
- FS-A2500EP とスイッチングハブの距離が 100 m 以上離れている。
- FS-A2500EP に電源が供給されていない。
- FS-A2500EP の LAN コネクターにケーブルが接続されていない。
- パソコンの IP アドレスなどのネットワーク設定が間違っている。
- カテゴリー5規格のストレートケーブルを使用していない。
- ●パソコンのファイアウォール機能により通信が制限されている。
- ●通信設定が間違っている。(📭 P. 151)

■機器検出とネットワーク設定

ローカルネットワークに接続されたすべての FS-A2500EP、FS-2500PM、FS-A2500EX、FS-A2500EM を検出し、ネットワーク設定を行います。

ご注意

- 機器の IP アドレスが機器検出ソフトウェアを使って正確に設定されていなければ、設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager を使用して設定情報を機器に書き込むことはできません。
- ●ルーターを越えて機器を検出することはできません。

● FS-A2500 ネットワーク設定更新ツール

メニューバーから [通信→機器検出・ネットワーク設定] を選択すると、 FS-A2500 ネットワーク設定更新ツールが起動します。



ファイル(E) ツール(I)	ヘルプ(出)				
МАСアドレス	IPアドレス	システム名	機種名	機器名	масргил
					IPアドレス
					サブネットマスク
					デフォルトゲートウェイ
					Web术-ト
					機種名
					機器名
					システム名

[ネットワーク設定更新ツールのメニュー]

ファイル

→ 終了 :プログラムを終了します。

ツール

→ 送信元 IP アドレス選択:機器検出に使用するパソコンの IP アドレスを選択します。 選択された IP アドレスがあるローカルネットワークに接続された機器のみ検 出できます。

 → 機器検出
 : ローカルネットワークに接続されたすべての FS-A2500EP、FS-2500PM、 FS-A2500EX、FS-A2500EM を検出し、表示します。

ヘルプ

→ バージョン情報 :ネットワーク設定更新ツールのバージョンを表示します。

[ネットワーク設定更新ツールのボタン]

機器検出ボタン:ローカルネットワークに接続されたすべての FS-A2500EP、FS-2500PM、FS-A2500EX、 FS-A2500EM を検出し、表示します。

設定更新ボタン:ネットワーク設定更新ツールの画面で変更した設定内容を検出した機器にアップロードし ます。

● 機器を検出する

ご注意

- ●パソコンのファイアウォール機能が有効の場合、機器が検出されないことがあります。
 このようなときは、ファイアウォールの設定を変更し、ネットワーク設定更新ツールへのアクセス遮断を
 解除してください。
- ●検出可能な範囲は、送信元 IP アドレスからブロードキャスト通信が有効な範囲のみです。
- **1** FS-A2500EP、FS-2500PM、FS-A2500EX および FS-A2500EM をネットワークに接続し、電源を各機器に接続する。

2 ネットワーク設定更新ツールの機器検出ボタンをクリックするか、 またはメニューバーから [ツール→機器検出]を選択する。

「るか、	₹ FS-A2500ネットワーク設定更新ツール
	ファイル(F) ツール(T) ヘルプ(H) 送信元IPアドレス選択(I) 送信売IPアドレス選択(I)
機器に接続していま	す。しばらくお待ちください。

右図のダイアログが表示されます。

ローカルネットワークに接続されたすべての FS-A2500EP、	FS-2500PM、	FS-A2500EX および
FS-A2500EM のネットワーク情報リストが表示されます。		

▼FS-A2500ネットワーク設	定更新ツール				-	
ファイル(F) ツール(T) ヘル	/プ(H)					
MAC7FbZ 00-00-08-00-00 00-05-F9-FF-A5-D9 00-05-F9-04-92-C4	IPアドレス 192.168.14.1 192.168.14.20 192.168.14.10	ジステム名 	機種名 fs2500ep_app_A_1.00 fs2500ex_app_A_1.00 fs2500pm_app_4.00	機器名 FS-A2500EP FS-A2500EX FS-2500PM	MACアドレス IPアドレス サブネットマスク デフォルトゲートウェイ Webポート 機種名 機器名 システム&	
					機器検出 設定更新	▲ 機器検出ボタン

ネットワーク設定のデフォルトは次のとおりです。

機器	IP アドレス	サブネットマスク	デフォルトゲートウェイ
FS-A2500EP	192.168.14.1		
FS-2500PM (ID:0~2)	$192.168.14.10 \sim 192.168.14.12$		0000
FS-A2500EX (ID: 0~12)	192.168.14.20 ~ 192.168.14.32	200.200.200.0	0.0.0.0
FS-A2500EM (ID:0~9)	192.168.14.80 ~ 192.168.14.89		

● ネットワーク設定を変更する

機器検出をすると、機器検出リストに検出したすべての機器が表示されます。

FS-A2500ネットワーク部	定更新ツール					- 🗆 ×	<
ファイル(F) ツール(T) ヘル	レプ(H)						
MACアドレス 00-00-08-00-00 00-05-F9-FF-A5-D9 00-05-F9-04-92-C4	IPアドレス 192.168.14.1 192.168.14.20 192.168.14.20	システム名 	機種名 fs2500ep_app_A_1.00 fs2500ex_app_A_1.00 fs2500pm_app_4.00	機器名 F5-A2500EP F5-A2500EX F5-2500PM	MACアドレス IPアドレス [サブネットマスク] デフォルトゲートウェイ] Webボート [機種名 機器名] ジステム名 [機器検出 設定更新		機器情報リスト
	7	検出機器	リスト			設定	更新ボタン

1 検出機器リストで、設定したい機器の行を選択する。

機器情報リストに選択した機器の情報が表示されます。

2 機器情報リストで、設定を変更する。

機器情報リストの設定項目は次のとおりです。

MAC アドレス	検出された機器の MAC アドレスを表示します。 変更できません。
IPアドレス	検出された機器の IP アドレスを設定します。
サブネットマスク	検出された機器のサブネットマスクを設定します。
デフォルトゲートウェイ	検出された機器のデフォルトゲートウェイを設定します。
Web ポート	変更できません。
機種名	機器の品名を表示します。 変更できません。
機器名	システムに登録された機器の名前を表示します。 変更できません。
システム名	変更できません。

ご注意

IP アドレスを設定するためには、事前に各機器の設定スイッチの変更が必要です。 各機器の設定スイッチが変更されていない場合、IP アドレスの設定はできません。 また、ネットワーク設定を更新したときは、FS LAN 通信設定(P. 104)の確認、変更を行ってください。 詳しくは、別冊の「はじめにお読みください」をお読みください。

3 手順1と2を繰り返して、設定したいすべての機器の設定を変更する。

4 設定更新ボタンをクリックする。

変更内容が各機器にアップロードされます。

■ 通信設定をする

FS-A2500EPの IP アドレスを設定します。

1 メニューバーから [通信→通信設定]を選択する。

FS-A2500 Ma	nager	
ファイル(F) 通信	≣(C) ツール(T) ヘルプ(H)	
一日根	接続(C)	F5
🖃 💣 非常族	切断(D)	F6
	設定ダウンロード(本体SD→PC) (R)	
—————————————————————————————————————	設定アップロード(PC一本体SD) (W)	
— B 隆	設定・音源ダウンロード(本体SD→PC)(O)	
b	設定 音源アップロード(PC→本体SD) (U) 設定・音源アップロード(PC→本体SD) (U)	
	腹症ノア1ル収得(H)	
- 🗉 😫	設定・音源アップロード(PC→EP・EX) (N)	
	機器検出・ネットワーク設定(E)	F4
- = ±	通信設定(S)	F3
		_
📶 通信設定	×	
機器の通信設定	定をします。	
1P7FDX	· 152 . 108 . 14 . 1	
	0K ***`d711.	
		1

通信設定画面が表示されます。

2 FS-A2500EPのIPアドレスを設定する。

3 [OK] ボタンをクリックする。



FS-A2500 本体や非常用リモコンの記名カード、業務用リモコンのラベルを出力することができます。 現在、設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager で設定されている名称を Excel ファイルに出力します。

ご注意

Excel がインストール済みで、使用可能な状態である必要があります。あらかじめ、Excel が使用できる状態にしておいてください。



※ FS-2500RM、FS-2500RX も FS-A2500EP と同様です。







2 ラベル印刷データを保存するフォルダーを選択する。



УE デフォルトでは、ファイル名は「Fs25Lvl.xls」に設定されています。

5 [保存] ボタンをクリックする。

保存が開始されます。 生成された Excel のファイル(ブック)には、FS-A2500本体、 非常用リモコン、業務用リモコン単位で、ワークシートが分かれ て作成されます。 用紙サイズは A4 に設定されています。

FS-A2500 Mana	ger	
	ラベル出力中です。	
	しばらくお待ちください・・・	
ラベル出力中:	20 %	

ご<u>注意</u>

ラベル出力中に、Excel ファイルを開かないでください。

6 保存した Excel ファイルを開いて印刷する。

※次ページの印刷イメージを参照してください。

ご注意

- プリンターにより、1ページ分の印刷可能領域、ラベル幅の出力結果などが異なります。
- 厚さ 0.2 mm 以下の紙を使用してください。

EP本体

F				
スイッチ1	スイッチ2	スイッチ3	スイッチ4	スイッチ5
スイッチ6	スイッチ7	スイッチ8	スイッチ9	スイッチ10
3				
スイッチ11	スイッチ12	スイッチ13	スイッチ14	スイッチ15
スイッチ16	スイッチ17	スイッチ18	スイッチ19	スイッチ20
スイッチ21	スイッチ22	スイッチ23	スイッチ24	スイッチ25
スイッチ26	スイッチ27	スイッチ28	スイッチ29	スイッチ30
スイッチ31	スイッチ32	スイッチ33	スイッチ34	スイッチ35
スイッチ36	スイッチ37	スイッチ38	スイッチ39	スイッチ40
スイッチ41	スイッチ42	スイッチ43	スイッチ44	スイッチ45
スイッチ46	スイッチ47	スイッチ48	スイッチ49	スイッチ50
スイッチ51	スイッチ52	スイッチ53	スイッチ54	スイッチ55
スイッチ56	スイッチ57	スイッチ58	スイッチ59	スイッチ60
スイッチ61	スイッチ62	スイッチ63	スイッチ64	スイッチ65
スイッチ66	スイッチ67	スイッチ68	スイッチ69	スイッチ70
スイッチ71	スイッチ72	スイッチ73	スイッチ74	スイッチ75
スイッチ76	スイッチ77	スイッチ78	スイッチ79	スイッチ80
スイッチ81	スイッチ82	スイッチ83	スイッチ84	スイッチ85
スイッチ86	スイッチ87	スイッチ88	スイッチ89	スイッチ90
スイッチ91	スイッチ92	スイッチ93	スイッチ94	スイッチ95
スイッチ90	スイッチ97	スイッチ98	スイッチ99	スイッチ100

[表示ラベル印刷イメージ]

業務RM1

業務RMI本体	業務RM1 増設1	業務RM1 増設2	業務RM1 増設3	業務RM1 増設4	業務RM1 増設5	業務RM1 増設6	業務RM1 増設7
スイッチ1	スイッチ11	スイッチ21	スイッチ31	スイッチ41	スイッチ51	スイッチ61	スイッチ71
スイッチ2	スイッチ12	スイッチ22	スイッチ32	スイッチ42	スイッチ52	スイッチ62	スイッチ72
スイッチ3	スイッチ13	スイッチ23	スイッチ33	スイッチ43	スイッチ53	スイッチ63	スイッチ73
スイッチ4	スイッチ14	スイッチ24	スイッチ34	スイッチ44	スイッチ54	スイッチ64	スイッチ74
スイッチ5	スイッチ15	スイッチ25	スイッチ35	スイッチ45	スイッチ55	スイッチ65	スイッチ75
スイッチ6	スイッチ16	スイッチ26	スイッチ36	スイッチ46	スイッチ56	スイッチ66	スイッチ76
スイッチ7	スイッチ17	スイッチ27	スイッチ37	スイッチ47	スイッチ57	スイッチ67	スイッチ77
スイッチ8	スイッチ18	スイッチ28	スイッチ38	スイッチ48	スイッチ58	スイッチ68	スイッチ78
スイッチ9	スイッチ19	スイッチ29	スイッチ39	スイッチ49	スイッチ59	スイッチ69	スイッチ79
スイッチ10	スイッチ20	スイッチ30	スイッチ40	スイッチ50	スイッチ60	スイッチ70	スイッチ80

履歴の出力

FS-A2500 Manager に読み込んだ履歴ファイルおよびオンライン履歴表示で取得した履歴を出力することができます。

読み込んだ履歴ファイルとオンライン履歴を Excel ファイルに出力します。

ご注意

Excel 形式で出力するときは、Excel がインストール済みで、使用可能な状態である必要があります。あらかじめ、Excel が使用できる状態にしておいてください。



▲前を付けて保存			0						×
← →	: > ドキュメント	> FS-A2500	5			ٽ ~	FS-A2500の検索		<i>م</i>
整理 ▼ 新しいフォルダー									?
カイック アクセフ	名前	^	トラック番号	タイトル	参加アーティ	rzh P	ИЛД		
ConeDrive				検索条件に一	致する項目はありません。				
PC									
🖊 ダウンロード									
デスクトップ									
ドキュメント									
 Eソチャ 開ビデオ 									
■ C/ A ▲ E1-ジック									
🏰 ローカル ディスク (C:)									
🥏 ネットワーク		Л							
ファイル名(<u>N</u>): Fs25H	lis.csv	4							~
ファイルの種類(<u>T</u>): CSV (.csv)	0							~
▲ フォルダーの非表示		2				5	保存(<u>S</u>)	++72	セル
	-								

2 ファイルの種類を選択する。

CSV 形式、もしくは Excel 形式で出力することができます。

3 履歴データを保存するフォルダーを選択する。

4 「ファイル名」を設定する。

ΣE

デフォルトでは、ファイル名は「Fs25His.csv/Fs25His.xls」に設定されています。

5 [保存] ボタンをクリックする。

保存が開始されます。

Excel 形式で出力した場合、生成された Excel のファイル(ブック)には、読み込んだ履歴ファイルとオンライン履歴それぞれの履歴の内容が存在するもののみ、ワークシートが分かれて作成されます。

履歴の内容が存在するもののみワークシートが作成されます。 用紙サイズは A4 に設定されています。

ご注意

履歴出力中に、Excel ファイルを開かないでください。

FS-A2500 Mana	iger	
		履歴出力中です。
		しばらくお待ちください・・・
履歴出力中:	14 %	

設定データの出力

設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager で設定したデータを、csv ファイルに出力することができます。

FS-A2500 Manager

) 新規作成(N)...

j III
<p 🛃 上書き保存(S)

ファイル(F) 通信(C) ツール(T) ヘルフ

名前を付けて保存(A)... SDカードイメージを読込(R)... SDカードイメージを作成(W)... 設定データ出力(B)...

ラベル出力(L)...

終了(X)

履歴出力(H)... Ctrl+Shift+P 自火報データ出力(D)

Ctrl+N

Ctrl+S

Alt+P

Ctrl+P

Ctrl+J

Alt+F4

1 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のメニューバーから [ファイル→設定データ出力] を選択する。 以下のようなダイアログが表示されます。 📶 名前を付けて保存 2 → ✓ ◆ | → PC → ドキュメント → FS-A2500 ✓ ひ FS-A2500の検索 ← Q 整理 ▼ 新しいフォルダー III 👻 🕜 名前 トラック米号 47.FIL 参加アーティスト PILICA 📌 クイック アクセス 検索条件に一致する項目はありません。 a OneDrive 💻 PC 🖊 ダウンロード デスクトップ 🗎 ドキュメント 📰 ピクチャ 📕 ビデオ 3 🥔 ネットワーク ファイル名(<u>N</u>): Fs25Cnf.cs ファイルの種類(I): CS 3 (保存(2) ++>>セル ▲ フォルダーの非表示

2 保存先のフォルダーを選択する。

3 ファイル名を入力または選択し、[保存] ボタンをクリックする。

XE デフォルトでは、ファイル名は「Fs25Cnf.csv」に設定されています。

設定のコピー

放送階選択スイッチ、チャイムスイッチなどの設定は、本体と非常用リモコンの間および業務リモコン間で コピーすることができます。

FS-A2500本体から非常用リモコンへの設定のコピー、非常用リモコンから FS-A2500本体または他の非常 用リモコンへの設定のコピーのどちらも可能です。業務用リモコンについても、同様に行うことができます。

1 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のメ ニューバーから[ツール→設定をコピー→本体・非常 リモコン]を選択する。

設定コピー画面が表示されます。

2 対象機器の左プルダウンメニューからコピー元の機種を選 択する。

3 対象機器の右プルダウンメニューからコピー先の機種を選 択する。

```
4 コピーする設定内容にチェックを入れる。
```

5 [OK] ボタンをクリックする。

選択した設定内容がコピー元からコピー先の機種へ反映されます。

	2 10(1) 102200	
■ ■ 機器構成設定	設定をコピー(C) ▶	本体・非常リモコン(E)
- □ データ情報	音源テーンへや言えの	末語りモコブ(G)
→▶ 機器構成	オプション(0)	
PI 9111002-804		

FS-A2500 Manager

📶 設定コピー

対象機器 本体

● 放び踏選択スイッチ

コピーする設 ☑ →



本体+全非常リモコン ~

4111年1月1日

イム連動設定



と 設定ファイルの読み込み

設定データを設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager に読み込みます。

	Current Control Control Control Control State De2/TM/St. Current De2/	のメニュ- イル]を調	-バーから 選択する。	う[ファイルー	·開く→設	定ファ		アイル(F) 通信(C) が 新規作成(N)	ソール(T) ヘルプ(Ctrl+N	H)	Ctel+O
SDD-FYA-ジ2000 SDD-FYA-ジ2000 B200-FYA-S2000 B200-FYA-FYA-FYA-FYA-FYA-FYA-FYA-FYA-FYA-FYA	State State State State State State							上書き保存(S) 名前を付けて保存(A)	Ctrl+S	設定ファイル(S)… 酸症ファイル(H)… 防災-放送変換テーブル(X)	Ctrl+Shift+C) Ctrl+Alt+C
アイルを開く] ダイアログが表示されます。 アイルを開く] ダイアログが表示されます。 アベルシを開く] ダイアログが表示されます。 アベーシー・ペーシー・ペーシー・ペーシー・ペーシー・ペーシー・ペーシー・ペーシー・	アレイレを開く] ダイアログが表示されます。							SDカードイメージを読む SDカードイメージを作成	ム(R) え(W)		
Image: Provide Control (Port Control (P	1 1							設定データ出力(B) ラベル出力(L) 履歴出力(H) Ctr	Alt+P Ctrl+P 1+Shift+P		
[ファイルを開く] ダイアログが表示されます。 家区 ★ → ★ ▲ → K → K → K → K → K → K → K → K → K →	アンパレを開く] ダイアログが表示されます。 第2(1) 4lt+F4							自火報データ出力(D)	Ctrl+J		
Lノアイルを開く」ダイアロクか表示されより。 ■ RK	Lノアイルを開く」ダイアロクか表示されます。							終了(X)	Alt+F4		
 PC ダウソロード オスクトジ ドキュズクト ドキュズクト ビラオ・ ビラオ・ ミージック ローブルディスク(C) 	 ■ PC ◆ 97/0-F ● ₹20/57 ● ₹20/57 ● ₹20/57 ■ ₹20/57<th>← → 、 ↑ ● → PC 整理 、 新しいフォルダー ★ クイック アクセス ④ OneDrive</th><th> ドキュメント · FS-A2500 名前 FS25ST.FSD </th><th>トラック番号 タイトル</th><th>参加アーティスト</th><th>アリレバム</th><th>م</th><th></th><th></th><th></th><th></th>	← → 、 ↑ ● → PC 整理 、 新しいフォルダー ★ クイック アクセス ④ OneDrive	 ドキュメント · FS-A2500 名前 FS25ST.FSD 	トラック番号 タイトル	参加アーティスト	アリレバム	م				
■ E (2774) ■ E/37 → ミュージック ■ C - カル デ (27 (C)	■ E274* ■ E274* ■ E374 ■ E-359	■ PC									
		 ■ ビデオ ● ミュージック *= ローカル ディスク (C) 									

2 設定ファイル「FS25ST.FSD」が保存されている場所を指定して、ファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックする。

設定データと音源データを読み込みます。

ご注意

設定ファイル名が「FS25ST.FSD」以外のファイルを開いた場合は保存時に「FS25ST.FSD」のファイル名で保存されます。

2 設定ファイルの保存

設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager で設定したデータを音源データとともに保存します。

以下のようなダイアログが表示されます。



2保存する場所のフォルダーを選択する。

3 [OK] ボタンをクリックする。



1

_____ 設定データのファイル名は「FS25ST.FSD」に設定されています。 ファイル名を変更することはできません。 編集した音源データは、このフォルダー下の edit_data フォルダー内に保存されます。

履歴出力(H)... Ctrl+Shift+P 自火報データ出力(D) Ctrl+J

Alt+F4

終了(X)

SD カードイメージの読み込み

FS-A2500EPの SD カードをオンラインで読み込むのではなく、パソコンから直接、FS-A2500EP 本体に 付属の SD カードに保存されている設定データと音源データを読み込むことができます。

- **1** FS-A2500EP に付属の SD カードを SD カードリーダー/ライターなどを使ってパソコンに 接続する。
- 2 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のメニューバーから [ファ イル→ SD カードイメージを読込]を選択する。



以下のダイアログが表示されます。

	~
保存先を選択してください。	
 > ディブラリ 	^
> 📃 カメラロール	
 Main All All All All All All All All All Al	
> 🔮 F#1X7F	
> 📻 ピクチャ	
> 🧮 ビデオ	
> 🔔 ミュージック	
> 🗾 保存済みの写真	
> 💣 ネットワーク	~
新しいフォルダーの作成(<u>N</u>) OK キャンセ	JL
Λ	
4	

3 読み込む対象の SD カードイメージが保存されたフォルダーを選択する。

SD カードのドライブを選択してください。

4 [OK] ボタンをクリックする。

「SETTINGS」フォルダー、「MESSAGE」フォルダー、「LOG」フォルダーから設定データ、音源データ、 履歴データを読み込みます。 設定データ(FS25ST.FSD)が存在しない場合は読み込めません。

/ SD カードイメージの作成

FS-A2500EPのSDカードにオンラインで書き込むのではなく、パソコンから直接、FS-A2500EPに付属のSDカードに設定支援ソフトウェアFS-A2500 Managerで作成したデータを保存する場合、SDカードイメージ作成を行ってください。

また、SD カードに音源データを保存していない場合も、SD カードイメージ作成を行ってください。 SD カードイメージ作成を行うことで、設定データと音源データが自動的に適切なフォルダー名とファイル名 で保存されます。

1 FS-A2500EP に付属の SD カードを SD カードリーダー/ライターなどを使ってパソコンに 接続する。



以下のダイアログが表示されます。

フォルダーの参照	×
保存先を選択してください。	
▼ = ライブラリ	^
> 📃 カメラロール	
 	
> 🔠 F#1X7F	
> 📻 ピクチャ	
> 🧮 ビデオ	
> 🔔 ミュージック	
> 🖃 保存済みの写真	
> 💣 ネットワーク	~
新しいフォルダーの作成(NOK) キャンセ	211



3 SD カードイメージの作成場所を選択する。

SD カードのドライブを選択してください。

4 [OK] ボタンをクリックする。

選択した SD カードイメージの作成場所に「SETTINGS」フォルダーと「MESSAGE」フォルダーが作成され、それぞれ設定データと音源データが保存されます。

ХE

保存されるデータは以下のとおりです。

- ・設定データ: 設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager で現在読み込んでいる設定データが保存されます。
- ・音源データ: ① 設定データが保存されているフォルダー下にある edit_data フォルダー内にある音 源データが保存されます。
 - ② 音源データ編集画面のすべての音源データで、①のフォルダーにないデータは、デ フォルトの音源データが自動的に保存されます。

5 SD カードを FS-A2500EP に挿入する。

FS-A2500EP に SD カードを取り付ける方法については、FS-2500 設置説明書「SD カードの取り付け」 をお読みください。

ご注意

設定・音源データが保存された SD カードは、そのまま FS-A2500EP に挿入しておいてください。

設定支援ソフトウェアを終了する

すべての設定、必要なファイルを出力し終えたら、設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager を終了します。

手順:設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager のメニューバーから [ファイル→終了]を選択する。

設定支援ソフトウェア FS-A2500 Manager が終了します。

ご注意

設定データを保存していない場合は、次のダイアログが表示されます。



F	S-A250	0 Manager		
77'	ſJレ(F)	通信(C)	ツール(T)	ヘルフ
	新規作	阼成(N)	Ctrl+N	
1	開く(O))		•
	上書き	ŧ保存(S)	Ctrl+S	
	名前を	付けて保存	(A)	
	SD力-	ドイメージを言	亮込(R)	
	SD力-	ドイメージを付	乍成(W)	
	設定デ	タ出力(B)	Alt+P	
	ラベル	出力(L)	Ctrl+P	
	履歴出	出力(H)	Ctrl+Shift+P	
	自火執	服データ出力	(D) Ctrl+J	
	終了()	X)	Alt+F4	

TOA お客様相談センター	フリーダイヤル	(固定電話専用)	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、および
商品の内容や組み合わせ、操作方法について	ナビダイヤル	0570-064-475 (有料)	カタログのご請求については、取り扱い店または最寄
のお問い合わせにお応えします。	FAX	0570-017-108 (有料)	りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所に
受付時間 9:00 ~ 17:00(土日、祝日除く)	※ PHS、IP 電話	からはつながりません。	ついては、TOA ホームページをご確認ください。

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ https://www.toa.co.jp/

